

給湯暖房機

ふろ自動・アメニティ機能

自動選はりタイプ	135-R010	135-R012	135-R014	135-R015	135-R016
	135-R020	135-R022	135-R024	135-R025	135-R026
	135-R070	135-R072	135-R074	135-R075	135-R076
	135-R080	135-R082	135-R084	135-R085	135-R086
	135-R130	135-R132	135-R134	135-R135	135-R136
	135-R140	135-R142	135-R144	135-R145	135-R146
	135-R330	135-R340	135-R730	135-R740	
全自動タイプ	135-R030	135-R032	135-R034	135-R035	135-R036
	135-R040	135-R042	135-R044	135-R045	135-R046
	135-R050	135-R052	135-R054	135-R055	135-R056
	135-R060	135-R062	135-R064	135-R065	135-R066
	135-R110	135-R112	135-R114	135-R115	135-R116
	135-R120	135-R122	135-R124	135-R125	135-R126
	135-R310	135-R320	135-R710	135-R720	

135-R010~R016・R020~R026・R030~R036・R040~R046型は高効率タイプの機種です。

型名	標準仕様	標準仕様	標準仕様	標準仕様
135-R010	135-R012	135-R014	135-R015	135-R016
135-R020	135-R022	135-R024	135-R025	135-R026
135-R070	135-R072	135-R074	135-R075	135-R076
135-R080	135-R082	135-R084	135-R085	135-R086
135-R130	135-R132	135-R134	135-R135	135-R136
135-R140	135-R142	135-R144	135-R145	135-R146
135-R330	135-R340	135-R730	135-R740	
135-R030	135-R032	135-R034	135-R035	135-R036
135-R040	135-R042	135-R044	135-R045	135-R046
135-R050	135-R052	135-R054	135-R055	135-R056
135-R060	135-R062	135-R064	135-R065	135-R066
135-R110	135-R112	135-R114	135-R115	135-R116
135-R120	135-R122	135-R124	135-R125	135-R126
135-R310	135-R320	135-R710	135-R720	

テレビリモコンセット138-R305またはインターホンリモコンセット138-R303・138-R312・138-R316をお使いの場合は、138-R305・138-R303・138-R312・138-R316それぞれの取扱説明書も合わせてご覧ください。

●安全上のご注意	3
●機能と特長	10
●初めてお使いのときは、まず…	10
●各部のなまえとはたらき	11~14/39~45
●使用方法	15~38/46~64
●冬期の凍結による破損防止について	65
●点検・お手入れのしかた	69
●長期間使用しない場合は	70
●故障かな？と思ったら	71
●機器移設の再設定	76
●主な仕様・能力表	77
●アフターサービスについて	82

ご愛用の皆様へ

このたびは大阪ガスの給湯暖房機をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。

- ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- 別添の保証書とともにこの「取扱説明書」を大切に保管してください。
- この製品は国内専用です。

お問い合わせ先

別添 大阪ガスのお問い合わせ先
をご参照願います。

△危険

ガスくさいときはガス栓を閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）大阪ガスにご連絡ください。



060 00012 54533 3

H96-960×05(00)
05,06,(06)Ⓢ



この取扱説明書は地球環境に配慮し、古紙100%の用紙に、アメリカ大豆協会認定の大豆油インキを使用しています。

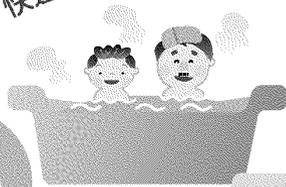


熱源機

環境に配慮した先進性能を標準装備。
快適な暖房とお湯ライフをお届けする熱源機。

ふろ用、給湯用、暖房用、3つのお湯をつくる給湯暖房システム。

ふろ



浴槽への自動湯はり・おいだき・たし湯

効率よく無駄のないお風呂沸かしができます。

全自動タイプ



ふろ設定温度で、設定水位まで自動湯はり。
残り湯があるときでも、設定水位まで自動湯はり。



外気温と設定温をチェックし、湯温が下がると自動おいだき。



設定水位より約4cm下かると、自動たし湯。

自動湯はりタイプ



ふろ設定温度で、設定湯量まで自動湯はり。
残り湯があるときでも、設定湯量まで自動湯はり。



外気温と設定温をチェックし、湯温が下がると自動おいだき。



「たし湯」スイッチを押すだけで、約20Lのお湯がたされます。

給湯



キッチン・洗面所・浴室のシャワー

床暖房

ファンコンベクタ・パネルヒータ

温水式ルームエアコン

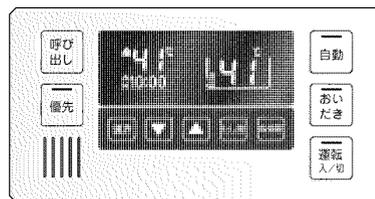
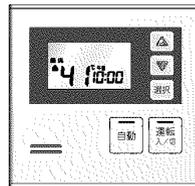
浴室乾燥暖房機

温水式衣類乾燥機(暖房機能付)

暖冷房 乾燥



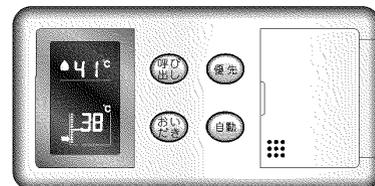
台所リモコン：138-R310・138-R315
浴室リモコン：138-R310・138-R315
増設リモコン：138-R311



●各部のなまえとはたらき

- | | |
|--------------------------|----|
| ① 時計の合わせかた | 15 |
| ② 表示の節電設定(セーブモード)の変更方法 | 16 |
| ③ 自動運転のしかた | 17 |
| ④ ふろ温度の調節方法 | 19 |
| ⑤ ふろ保温時間の変更方法 | 20 |
| ⑥ ふろ湯量(水位)の調節方法 | 21 |
| ⑦ おいだきしたいときは | 23 |
| ⑧ お風呂をぬめくするには | 24 |
| ⑨ お湯をふやしたいときは | 25 |
| ⑩ セルフクリーン機能 | 26 |
| ⑪ お好きな時間に湯はりする「予約運転」のしかた | 27 |
| ⑫ シャワー・台所・洗面所などの給湯温度の調節 | 29 |
| ⑬ ゆらぎのシャワーの使いかた | 31 |
| ⑭ 音声やメロディーの大きさ(音量)を変えるには | 33 |
| ⑮ 浴室暖房をするには | 35 |
| ⑯ 浴室暖房をふろ自動運転と連動するには | 37 |
| ⑰ 暖房の運転音を下げるには | 38 |

台所リモコン：138-R300・138-R301・138-R302
浴室リモコン：138-R300・138-R301・138-R302・138-3023
増設リモコン：138-0003



●各部のなまえとはたらき

- | | |
|--------------------------|----|
| ① 時計の合わせかた | 46 |
| ② 自動運転のしかた | 47 |
| ③ ふろ温度の調節方法 | 49 |
| ④ ふろ保温時間の変更方法 | 50 |
| ⑤ ふろ湯量(水位)の調節方法 | 51 |
| ⑥ おいだきしたいときは | 52 |
| ⑦ お風呂をぬめくするには | 53 |
| ⑧ お湯をふやしたいときは | 54 |
| ⑨ お好きな時間に湯はりする「予約運転」のしかた | 55 |
| ⑩ シャワー・台所・洗面所などの給湯温度の調節 | 57 |
| ⑪ ゆらぎのシャワーの使いかた | 59 |
| ⑫ 音声やメロディーの大きさ(音量)を変えるには | 61 |
| ⑬ 暖房の使いかた | 63 |

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。
これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

内容の区分

表示	 危険	 警告	 注意
意味	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる傷害、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

絵表示の意味

 一般的な危険 警告 注意	 火災注意	 一般的な禁止
 触れるな	 めれ手禁止	 分解禁止
 必ず行う	 電源プラグを コンセントから抜く	 必ずアース線を 接続せよ

危険

ガス漏れに気付いたときの処置

- ①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。 → ②窓や戸を開けガスを外へ出す。 → ③もよりの大阪ガスに連絡する。



危険

ガス漏れに気付いたら下記行為は厳禁

火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止
電気器具(換気扇など)のスイッチの「入・切」禁止
ガスのおいする場所での電話の使用禁止



ガス漏れに気付いたときは、大阪ガスの係員による処置が終わるまで上記のことを行わないこと。
炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

屋内設置禁止



この機器は屋外用です。
屋内や浴室内に設置して使用しないでください。
不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。

警告

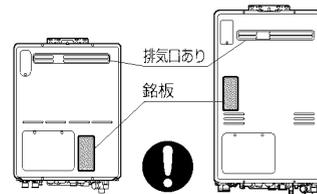
機器の銘板を確認

使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50-60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガス種および電源を使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。

※下図は銘板の一例です。

135-R310~R340型
135-R710~R740型

左記以外



型名	RIF 13A・12A RUFH-K2400SAW2-6
ガスの種類	RUFH-K2400AW(SAW) 屋外式 燃気方式 13A用 12A用 最大
電源	給湯 標準 熱出力 給湯出力 貯湯量 定格電圧 AC 100V 定格周波数 50/60Hz 定格消費電力 05.09 012345
製造年月	凍結予防ヒータ 作動時 右は2005年 9月生産の例
品名	区分名 Q 消費効率 93.0% (N)135-R010(U) 大阪ガス株式会社

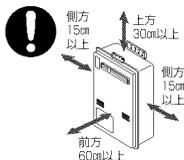
この機器はAC100V(50-60Hz)用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。

安全上のご注意

警告

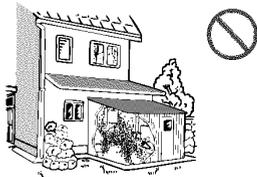
火災予防のために必ず守ること

- 機器周辺の物は常に右図の離隔距離を確保してください。
- 機器や排気口・排気筒トップが洗たく物などでおおわれないようにしてください。
- 機器および排気口・排気筒トップの周囲には、紙や木材などの燃えやすい物を置かないでください。
- 機器や排気口・排気筒トップの周囲では、スプレー・ガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないでください。引火して火災の恐れがあります。
- 機器や排気口・排気筒トップの周囲にスプレー缶・カセットこんろ用ボンベなどを置いたり、使用したりしないでください。熱でスプレー缶内の圧力が上がりスプレー缶が爆発する恐れがあります。



囲い設置禁止

この機器は屋外用ですので、増改築などによって屋内状態にしないでください。機器や排気口を波板やビニール・塗装時に使用した養生シートなどで囲わないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災の恐れがあります。



機器本体に無理な力を加えない

機器本体やガスの接続口・排気口などに乗らないでください。けがや機器の変形によるガス漏れ・不完全燃焼の恐れがあります。



ソーラー接続禁止

この機器は、太陽熱温水器（ソーラーシステム）とは直接接続しないでください。ご希望の温度より高い温度のお湯が出てやけどをする恐れがあります。



お子様に対する注意

お風呂を沸かしているとき（浴槽に湯はりしているとき）にお子様を浴室で遊ばせないようにしてください。浴槽に落ちますと思わぬ事故につながる可能性があります。入浴中にお子様を浴槽に潜ったりしないようにしてください。特に小さなお子様のいるご家庭では注意が必要です。



ガス事故防止のために

この機器はねじ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。

工事は資格必要

この機器の設置・移動・取りはずしおよび付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。



機器やリモコンの分解は禁止

サービスマン以外の方は機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。また、リモコンも分解しないでください。事故や故障の原因になります。



やけど防止のために必ず守ること

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出る場合があります。やけどの予防のために出始めのお湯は手や体にかけないでください。また、給湯使用時は給湯栓が熱くなりますのでやけどに注意してください。
- シャワーなどお湯を使う場合、最初に熱いお湯が出る場合があります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体にかけて、手のひらで湯温を十分に確認してから使用してください。
- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。
- 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出る場合があります。やけど防止のため、このような場合は湯量を多めにし、湯温を確認してからお使いください。
- 入浴時には浴槽のお湯を十分にかきまぜてから、必ず手で湯温を確認してから入浴してください。
- お風呂沸かし（沸かし直し）時やおいだし運転中は、循環アダプター付近が熱くなっていますので注意してください。また、保温機能を設定している場合も定期的においだししますので注意してください。
- パネルヒーターの表面はさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。
- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起こす心配があります。特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です。
 - ① 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かせない方
 - ② 疲労の激しいときやお酒や睡眠薬を飲まれた方
 - ③ 皮膚や皮膚感覚の弱い方



安全上のご注意

警告

ゆらぎのシャワー使用上の注意

●次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。
体調をくずすことがあります。

- ①妊娠中の方
- ②医者から入浴を禁じられている方
- ③お酒を飲んだあとや深酒をされた方
- ④高血圧の方
- ⑤体力の弱っている方
- ⑥体調の悪い方



機器の異常に気付いたら

- 使用中に異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、機器が使用中で消火してしまった場合はただちに使用を中止してガス栓を閉めてください。
- 異常を感じたときは、「故障かな?と思ったら」(71~75ページ)に従ってください。
上記の処置をしても直らない場合は使用を中止して、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。
- 地震・火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止してガス栓・給水元栓を閉めてください。



- ①給湯栓をすべて閉める。
- ②運転スイッチを「切」にする。
- ③ガス栓を閉める。



電気事故防止

●電源コードを切断して延長しないでください。電源コードがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災などの原因となります。



●電源プラグのほりなどは定期的に取り替えてください。電源プラグにほりかたまりがあると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



●電源プラグは根元まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因となります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わないでください。



●ぬれた手で電源プラグの抜き差ししないでください。また、雨が降り出している場合は電源プラグを抜かないでください。感電の恐れがあります。



注意

ご使用上の注意

●給湯・シャワー以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因となります。



●排気口や排気筒トップに指や棒を入れないでください。故障やけがの原因となります。



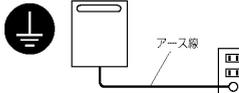
●使用中や使用直後は排気口・排気筒トップやその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。



●電源コードを引っばって電源プラグを抜かないでください。電源コードを引っばると破損して感電や火災の原因となります。



●この機器はアースが必要ですのでアースされていることを確認してください。



お願い

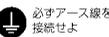
機器の設置状態の確認

●機器の設置にあたって次の項目をチェックしてください。

- ①機器は傾いて設置されていませんか?
- ②冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか? 正常な燃焼の妨げになることがあります。
- ③棚の下など落下物の危険はありませんか?
- ④メンテナンスができない場所に設置されていませんか? メンテナンスをお断りすることがあります。
- ⑤近隣の家が騒音(燃焼音・燃焼用送風機・ポンプ回転音など)で迷惑にならない場所に設置してありますか?
- ⑥排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で給・排気口が閉塞されることはありませんか? 不完全燃焼の原因となります。

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

- 増改築によって、燃焼排ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。
- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気口・排気筒トップの周囲に置かないでください。
- 地下水や井戸水は、水質によっては機器の配管内部に異物が付着し、故障することがあります。その場合は、保証期間内でも修理は有料となります。
- この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることとなりますのでご承知おきください。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。
- 事故防止のため、この機器専用の付属品・別売品以外は使用しないでください。



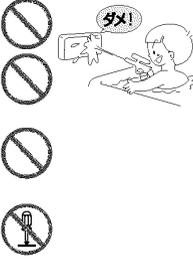
一般的禁禁止 ぬれ手禁止 触れるな 必ずアース線を接続せよ 必ず行う

安全上のご注意

⚠️お願い

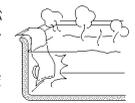
リモコンの取り扱いについて

- リモコンはお子様がいらないように注意してください。思わぬ事故や故障の原因になります。
- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所・増設リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- リモコンのお手入れの際には、台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。



ご使用上の注意

- お手入れの際、長期間使用しない場合、および凍結防止のため水抜きを行うときに以外は電源プラグを抜かないでください。
- 運転スイッチを切った状態で、給湯栓を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命が短くなります。
- 断水時には運転を停止して給湯栓を閉めてください。給湯栓を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。また断水が復帰した後、使い始めのお湯は飲用や調理用などには用いないでください。飲用や調理用に適さない水が給水配管内にとどまることがあります。給湯栓から十分水を流してから使用してください。
- 機器や配管内に長時間たまった水は、飲用や調理には用いないでください。朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯(洗面器一杯程度)は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水・調理用水としてお使いください。
- 硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器などが腐食する原因となるものがありますので入浴剤などのご注意文を十分ご参照ください。
- 泡の出る入浴剤は使用しないでください。使用した場合、循環不良となりお風呂沸かしができません。
- 塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤・消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。
- 給水配管が新しい場合や水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い・すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。
- 浴槽の循環アダプターをタオルなどでふさがないでください。ふさぐと循環不良となり、お風呂沸かしができません。



乾電池に関するご注意

- 機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。その際、乾電池を使用している機器は、乾電池を取りはずしてから正規の処理をしてください。そのままにしておきますと、思わぬ事故になることがあります。

機能と特長

<p>給湯も暖房もお風呂沸かしもこれ一台でOKです。</p>	<p>お好きな時刻にお風呂が沸かせる(または沸かし上げておくことができます)予約運転ができます。 ※台所リモコン設置時のみ</p>	<p>お好みに合わせて「あつめ」(おいだき)や「ぬるめ」(ぬる湯)、また「たっぶり」(たし湯)のお風呂が楽しめます。</p>
<p>お湯の断続使用での湯温安定機能(Q機能)搭載により湯温の安定性を向上させました。(当社比)</p>	<p>「ゆらぎのシャワー」で心と体のリフレッシュ!!</p> <p>※ゆらぎのシャワーはお湯の温度が1/10のゆらぎで変化し、自然のリズムで体をリフレッシュさせるシャワーです。</p>	<p>リモコンにはブザーが付いていますので、お風呂沸き上げ完了のお知らせや、浴室から台所などへの呼び出しができます。(138-3023はできません) ※呼び出しブザーは台所リモコン設置時のみ</p> <p>(お知らせ音については「各部のなまえとはたらき」をご覧ください)</p>

初めてお使いのときは、まず...

- 給水元栓を全開にします。

機器の下部
- 給湯栓を開け、水が出ることを確認してから閉めます。(すべての給湯栓について)

お湯の使用場所
- 電源プラグをコンセントに差し込みます。(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)

機器付近の壁・分電盤

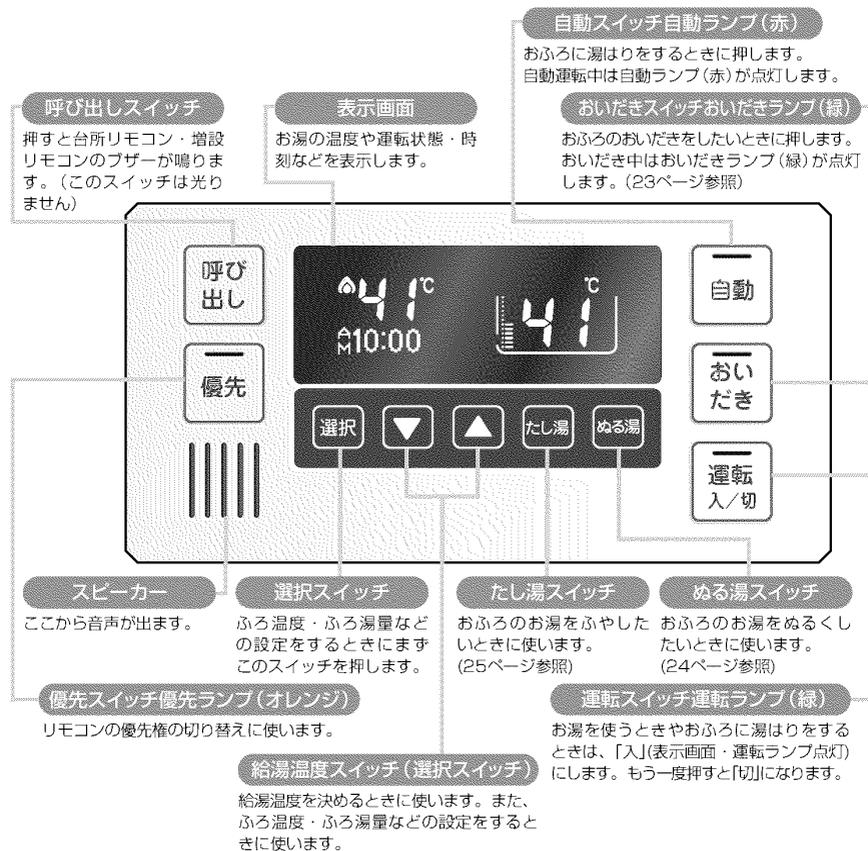
⚠️ 注意
ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電の恐れがあります。
- ガス栓を全開にします。

機器の下部

各部のなまえとはたらき(浴室リモコン)

浴室リモコン (別売品 138-R310・138-R315の浴室リモコン)

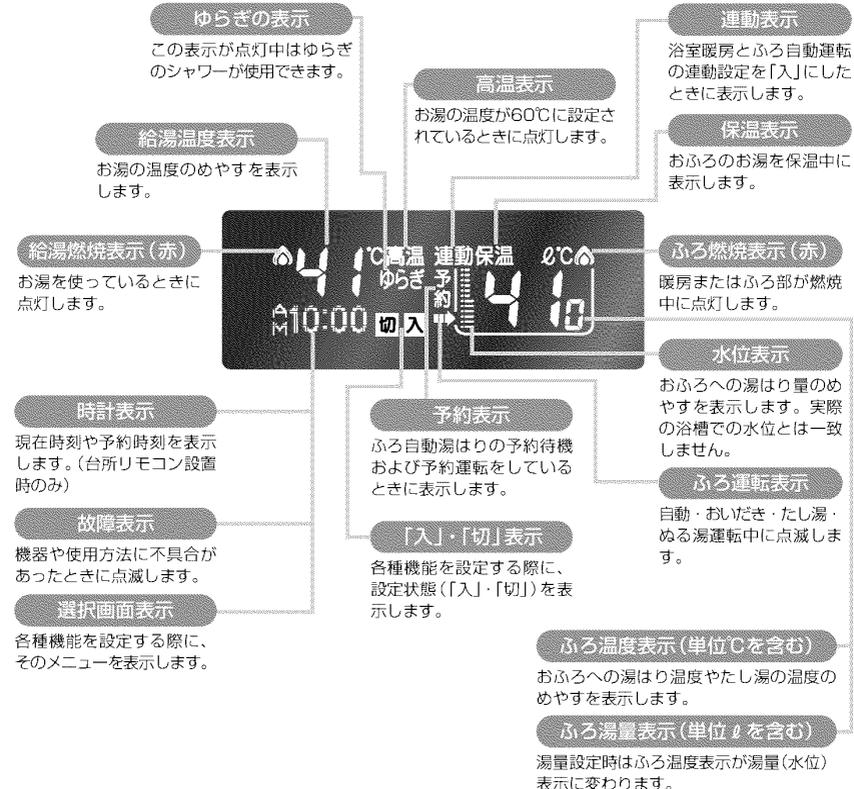
- 浴室に設置されているリモコンで台所リモコンとセットで使用するタイプです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。



スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようご注意ください。

浴室リモコン表示画面のみかた

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示を確認してください。表示しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

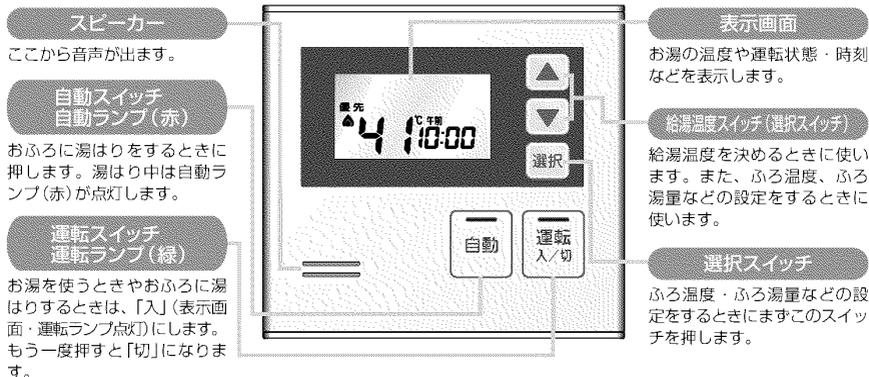


・スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音や音声を確かめてください。

各部のなまえとはたらき(台所リモコン)

台所リモコン (別売品 138-R310・138-R315の台所リモコン)

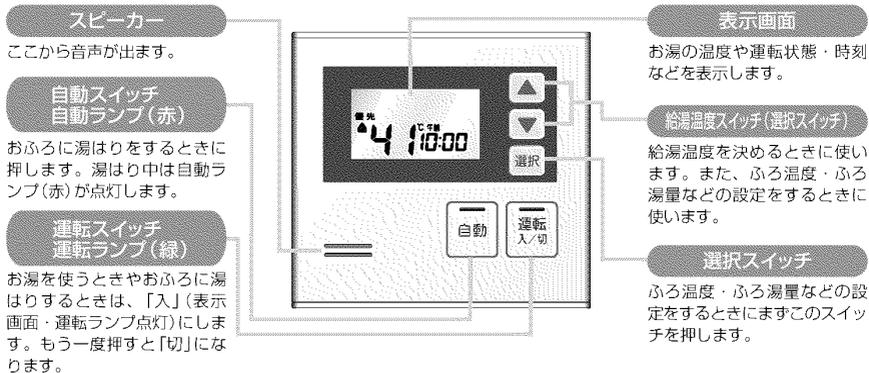
- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。



※スイッチ・表示の内容は基本的に浴室リモコンと同様です。

増設リモコン (別売品 138-R311)

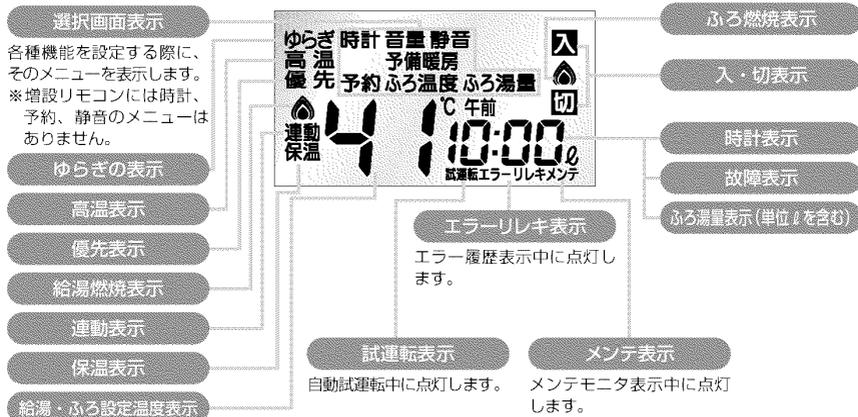
- 洗面所などにこのリモコンを取り付ければ、手もとで給湯温度を変えることができます。
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



※スイッチ・表示の内容は基本的に浴室リモコンと同様です。

台所リモコン・増設リモコン表示画面のみかた

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示を確認してください。表示しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。
- スイッチ操作後、スイッチ操作のない状態が1分経過すると、液晶表示部が暗くなります。(省エネのため、バックライトが輝度を落とします)



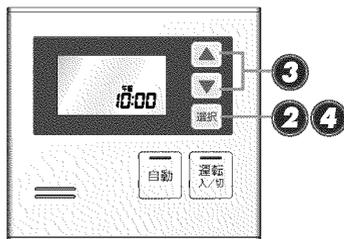
スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。

● スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音や音声を確かめてください。

時計の合わせかた

- 台所リモコンで設定します。
(浴室・増設リモコンにはこの機能がありません)

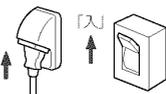
・浴室リモコンのみ設置の場合は時刻は表示されません。(予約運転もできません)
・現在時刻を合わせないと予約運転ができません。



1 電源プラグをコンセントに差しします。

(運転スイッチは「入」にしないでください)

- 電源プラグを差し込む(または分電盤の専用スイッチを「入」にする)と、右図の表示が点灯します。
- ※運転「切」の状態でのみ設定できます。



2 選択スイッチを押して、選択画面を表示させます。続けて選択スイッチを押して「時計」を選択します。

- 選択されているメニューは点滅します。



3 ▼ または ▲ スイッチを押して、現在の時刻に合わせます。

- ※▼▲スイッチを押し続けると、10分刻みで時刻が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。



4 選択スイッチを押します。

- 「設定しました」とお知らせして、操作が完了します。
- 選択スイッチを押した瞬間に秒は0秒になりますので、時報などに合わせて押せばより正確な時刻になります。
- ※選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作のない状態が1分経過すると、自動的に設定が完了します。
- 運転スイッチを「入」にすると、すべてのリモコンに現在時刻が表示されます。

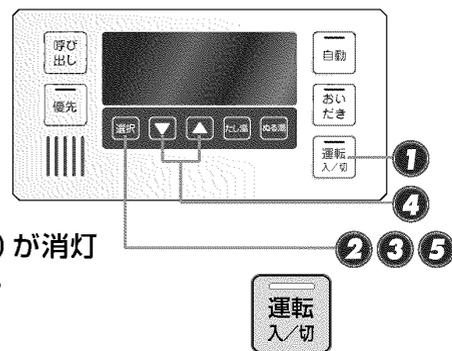
※運転スイッチを「切」にすると、台所リモコンでは時刻表示だけが点灯した状態となり、他のリモコンではすべての表示が消灯します。



・午前と午後を間違えないようにご注意ください。
・電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には--:--の表示に戻ります。再度時刻を合わせてください。

表示の節電設定(セーブモード)の変更方法

- 浴室リモコンで設定します。
(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)
- セーブモードとは、リモコンの待機電力の低減(省電力)を目的とした機能です。セーブモードが「入」のときは、時間が経過すると自動的に表示画面が消えます。



1 運転スイッチのランプ(緑)が消灯していることを確認します。

- 点灯している場合は「切」スイッチを押します。
- ※運転「切」の状態でのみ設定できます。

2 選択スイッチを押します。

- 選択画面が表示されます。

3 選択スイッチを押して、「セーブ」を表示させます。



4 ▼ または ▲ スイッチを押して、「入」を表示させます。



5 選択スイッチを押します。

- 「設定しました」とお知らせして設定が完了します。
- ※選択スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作のない状態が1分経過すると、自動的に設定が完了します。
- 設定を解除するときは①～③の操作を行った後で▼または▲スイッチを押して「切」にしてから選択スイッチを押します。

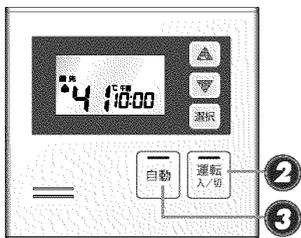
リモコンの節電機能について(表示の節電)

- ・リモコンの消費電力を極力削減するため、節電を使用してから約25分たつと表示画面が消えて、運転スイッチのランプ(緑)のみが点灯します。浴室リモコンに優先権がある場合は、優先スイッチのランプ(オレンジ)も点灯します。ただし、給湯給水を1度も押していない状態では、表示画面は消えません。1度給湯を使用してください。機能を再度使用したり、いままでのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。
- ※▼▲スイッチ以外のスイッチを押すと、表示画面が再び点灯するとともに、押したスイッチの動作が開始されます。
- ・湯はり運転中および給湯温度を80℃に設定している場合は、安全のため表示の節電(セーブモード)機能は働きます。
- ・台所・増設リモコンには標準仕様として、スイッチ離脱状態1分経過後に、バックライトを暗くする機能があります。再度スイッチ操作をすると、バックライトの明るさは元の明るさに戻ります。

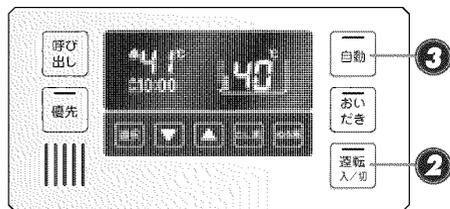
自動運転のしかた

●どのリモコンでも操作できます。

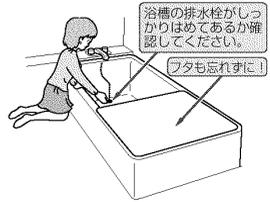
(台所・増設リモコン)



(浴室リモコン)



1 浴槽に排水栓とフタをします。



- ・おふろの温度や湯はり量・保温時間の調節方法は、19～22ページをご覧ください。
- ・自動湯はり中には循環アダプターから泡が出てくる場合があります。
- ・全自動タイプでは、入浴前運転スイッチが「入」で自動スイッチが「切」のときに浴槽の排水栓を強く「セルフクリーニング機能」がはたらきます。(25ページ参照)

2 運転スイッチを押します。

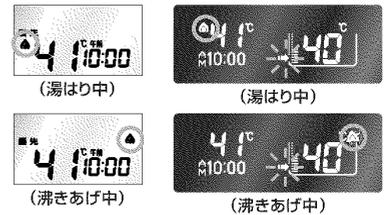


●表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、同時に運転スイッチランプが緑色に光ります。

3 自動スイッチを押します。



- 音声で「お湯はりをします」とお知らせして自動スイッチランプが赤く光り、浴槽に湯はりを始めます。このとき表示画面には右図の表示が出ます。
- 湯はり完了の約5分前には、ブザーが鳴り、「残りおよそ5分でおふろに入れます」とお知らせします。
(注) 残り湯があるとき、または、ふろ設定湯量(水位)が少ない(5分以内に湯はりが完了する)ときに自動運転をした場合は、完了5分前のお知らせはしません。



- ・湯はり中に給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れたり入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動運転の湯はり中は、他の給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れないでください。
- ・浴槽の残り湯を排水するときは、自動スイッチランプ(赤)が消灯していることを確認してから行ってください。
- ・自動スイッチの「入」「切」を何度も繰り返さないでください。お湯があふれることがあります。
- ・保温中にお湯をもっとふやしたい場合は、たし湯スイッチ(25ページ参照)を押してください。約20リットルのお湯をたします。

- 湯はりが終わると音楽が鳴り、音声で「おふろが沸きました」とお知らせします。また、表示画面には右図のような保温の表示が出ます。
- 台所・増設リモコン

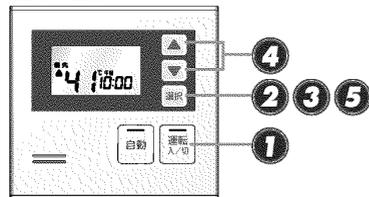
浴室リモコン
- 保温の表示が出ている間は、お湯の温度が下がると自動的(注)においだし、全自動タイプはお湯が減ると自動的にたし湯します。この保温時間は20ページのふろ保温時間の変更方法で決めます。
(注) ふろ設定温度や気温などによって異なりますが、約10～40分ごとにふろ温度をチェックして、設定温度よりぬるくなっていれば自動的においだしします。
 - 保温時間が終了すると保温の表示が消え、自動スイッチランプ(赤)も消えます。保温を途中で止めたいときは、自動スイッチを押して消灯させてください。
※湯はり運転中に給湯(シャワー)を使用した場合、給水温や給水圧などの条件によっては、給湯栓からお湯が少ししか出ないことやまったく出ないこともあります。(機器の異常ではありません)
 - 保温の表示が出ている間にぬるく感じたときは、おいだしスイッチ(23ページ参照)を押すか、ふろ設定温度を上げてください(19ページ参照)。

- ・高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排水口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。
- ・夏時など給湯温度が高い場合は、設定湯量(水位)まで水はり後おいだし運転を行うことがあります。また、冬期など気温の低い場合は、ふろ設定温度まで沸きあげるのに時間がかかることがあります。
※上記のような場合は「残りおよそ5分でおふろに入れます」とお知らせしてから5分以上たっても湯はりが完了しないことがあります。(機器の異常ではありません)
- ・前日の残り湯を沸かし直す場合、自動スイッチを使うと湯量が増え、お湯があふれることがあります。残り湯の量が多にあるときの沸かし直しは、おいだしスイッチ(23ページ参照)をお使いください。
- ・残り湯で循環アダプターがつかれている場合、水位が多少バラツキます。(全自動湯はりタイプ)
※特に残り湯の温度がふろ温度設定に近いときは、約10リットルまたは約3リットルだけ湯はりし、設定した量になります。
- ・残り湯で循環アダプターがつかれていない場合、残り湯の分だけ水位が高くなり、お湯があふれる場合があります。(自動湯はりタイプ)

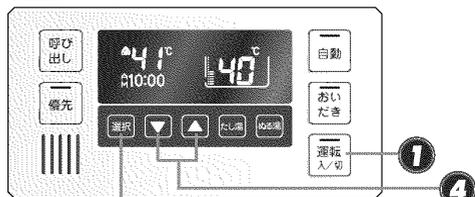
ふろ温度の調節方法

● どのリモコンでも操作できます。(一部の機種では浴室リモコンでのみの操作となります)

(台所・増設リモコン)



(浴室リモコン)



1 運転スイッチのランプ(緑)が点灯していることを確認します。

● 点灯していない場合は、スイッチを押します。



2 スイッチを押します。

● 選択画面が表示されます。

3 スイッチを押して、「**ふろ温度**」を表示させます。

● 台所・増設リモコンでは、選択されているメニューは点滅します。



4 またはスイッチを押して、**ふろ温度**を設定します。

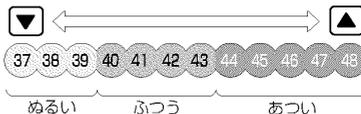
● スイッチを押すと温度が上がるメロディーと共に『**ふろ温度を〇〇℃に設定しました**』とお知らせします。

● スイッチを押すと温度が下がるメロディーと共に『**ふろ温度を〇〇℃に設定しました**』とお知らせします。

● 設定できる温度は37℃～48℃の12段階です。1℃きざみで一回スイッチを押すと1℃変わります。

● またはスイッチを押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。

※ 温度表示はめやすです。



5 スイッチを押します。

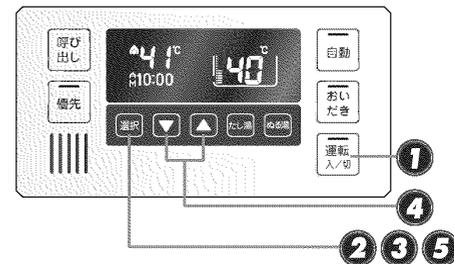
● 設定が完了します。

※ スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作のない状態が1分経過すると、自動的に設定が完了します。



ふろ保温時間の変更方法

● 浴室リモコンで設定します。



1 運転スイッチのランプ(緑)が点灯していることを確認します。

● 点灯していない場合は、スイッチを押します。



2 スイッチを押します。

● 選択画面が表示されます。

3 スイッチを押して、「**保温**」を表示させます。



4 またはスイッチを押して、**ふろ保温時間**を変更します。

● 風呂保温時間は**0・1・2・4・6・8**時間の中から選択してください。



5 スイッチを押します。

● 『**設定しました**』とお知らせして、設定が完了します。

※ スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作のない状態が1分経過すると、自動的に設定が完了します。

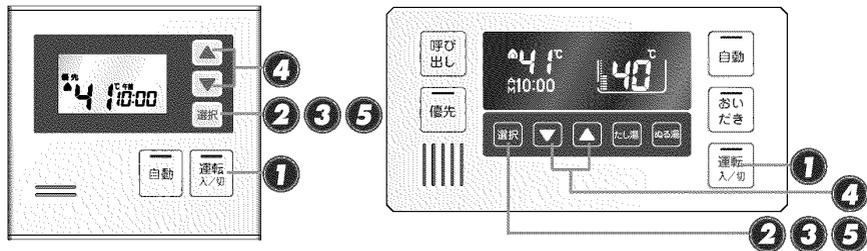


ふる湯量(水位)の調節方法

●どのリモコンでも操作できます。

(台所・増設リモコン)

(浴室リモコン)



1 運転スイッチのランプ(緑)が点灯していることを確認します。

●点灯していない場合は、スイッチを押します。



2 選択スイッチを押します。

●選択画面が表示されます。

3 選択スイッチを押して、「ふる湯量」を表示させます。

●台所・増設リモコンでは、選択されているメニューは点滅します。



4 ▼または▲スイッチを押して、ふる湯量を変更します。



5 選択スイッチを押します。

●「設定しました」とお知らせして、設定が完了します。

※スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作のない状態が1分経過すると、自動的に設定が完了します。

■自動湯はりタイプと全自動タイプでは表示が異なります。それぞれ次のようになっています。

自動湯はりタイプの場合

※自動湯はりタイプという湯量とは、浴槽に湯はりするお湯のめやすの量をいいます。

※はじめて電源を「入」にしたとき、湯量は約200リットルになっています。このとき水位表示は下から6番目で示されます。

●▲を押すたびに水位表示は1目盛ずつ上がり、湯量は右表のようにふえていきます。このとき、上がるメロディーでお知らせします。ただし、お子様のイタズラなどを防止するため、400リットルや990リットルに設定するときには、▲スイッチを1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。また、400および990リットルに設定したとき水位表示は表示されません。



初期設定→

湯量 (リットル)	水位表示 (下から)
(990)	表示なし
(400)	表示なし
350	12
300	11
280	10
260	9
240	8
220	7
200	6
180	5
160	4
140	3
120	2
100	1
80	1
60	1

全自動タイプの場合

※全自動タイプという湯量(水位)とは、循環アダプター上端から何cm上まで湯はりするかというめやすをいいます。

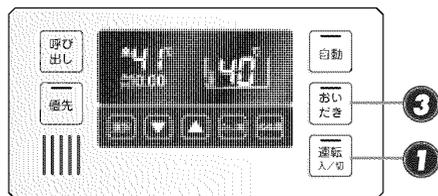
※はじめて電源を「入」にしたとき、水位表示は下から6番目になります。この設定の場合、循環アダプター上端から約17cmの位置まで湯はりして自動停止します。ただしこの位置は、浴槽の形状などによってバラつきますので、下記の方法でお好みの水位に設定してお使いください。

●湯量スイッチの▲を押すたびに水位表示は1目盛上がり、上がるメロディーでお知らせします。また、▼を押すたびに1目盛下がり、下がるメロディーでお知らせします。1目盛で水位が約2cm変わり、12段階に調節できます。最低設定で循環アダプター上端から約7cm上、最高で約29cm上になります。ただし浴槽によっては、高い水位に設定するとお湯があふれることがあります。

●**注意** 機種本体が箱バス(洋式バス以外の浴槽)用の設定になっている場合、水位を下から6番目に設定すると循環アダプター上端から約25cm上まで湯はります。1目盛は約3cmになります。

おいだきしたいときは

●浴室リモコンで操作します。
(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)



1 運転スイッチのランプ(緑)が点灯していることを確認します。

●点灯していない場合は、スイッチを押します。



2 浴槽に、アダプターの上までお湯(水)が入っていることを確認します。

3 スイッチを押します。

●『おいだきをします』とお知らせするとともに、おいだきスイッチのランプ(緑)が光り、約5分間おいだきをします。

※水から沸き上げる場合など、約5分経過後にもふろ設定温度にならない場合は、ふろ設定温度までおいだきます。

●途中で止めたいときは、もう一度 スイッチを押して、おいだきスイッチのランプを消灯させてください。



お願い おいだき運転時には、循環アダプターから泡が出てくる場合があります。また循環アダプターからはあつい湯が出てきますので身体などに直接あてないようにしてください。

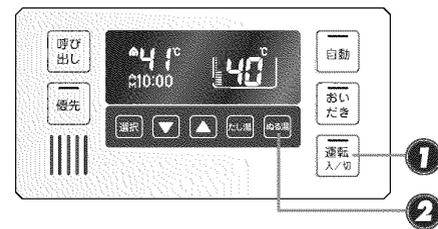
循環アダプターの上までお湯(水)が入っていないときにおいだきスイッチを押すと…

- 自動沸タイプは浴槽に約5リットル湯はりしますが、おいだきスイッチは点灯しておいだき運転に入りません。
- 全自動タイプは浴槽に約5リットル湯はりをした後自動運転に切り替わり、おいだきスイッチのランプが点灯して自動スイッチのランプが光ります。この際は、17ページの自動運転と同じ動作(湯はり・保温)に入りますので、途中で止めたいときは自動スイッチを押してください。

※高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出る場合がありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

お風呂をぬるくするには

●浴室リモコンで操作します。
(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)



1 運転スイッチのランプ(緑)が点灯していることを確認します。

●点灯していない場合は、スイッチを押します。



2 スイッチを押します。

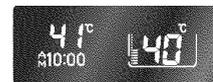
●『水をたします』とお知らせするとともに、ぬる湯運転を開始します。

※浴槽に約10リットル注水します。
(この機能は浴槽の残り湯の量に関係なく働きます)
※ぬる湯運転中は右図のぬる湯表示をします。

●途中で止めたいときは、 スイッチを押します。ぬる湯運転が止まり、ぬる湯表示が消えます。

※ぬる湯運転が終わると、ぬる湯表示が消えます。

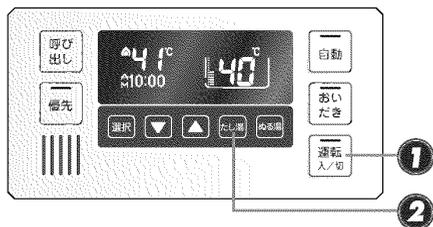
浴室リモコン



- 給湯(シャワー)使用中や「ゆらぎ」の表示(31ページ参照)点灯中は、ぬる湯運転は一時中断されます。
- ぬる湯運転中に給湯(シャワー)使用すると、ぬる湯運転は一時中断されます。このとき給湯からは水が出ることもあります。
- ぬる湯運転中、循環アダプターから泡が出ることがあります。

お湯をふやしたいときは

- 浴室リモコンで操作します。
(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)



1 運転スイッチのランプ(緑)が点灯していることを確認します。

- 点灯していない場合は、**[運転]**スイッチを押します。



2 **[たし湯]**スイッチを押します。

- 『お湯をたします』とお知らせするとともに、たし湯運転を開始します。

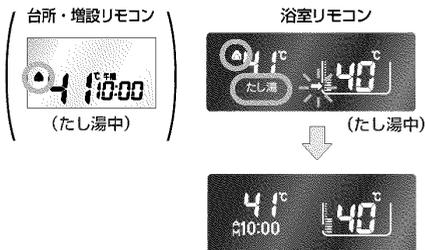
※浴槽にふる設定温度のお湯約20リットルを湯はりします。

(この機能は浴槽の残り湯の量に関係なく働きます)

※たし湯運転中は右図のたし湯表示と給湯燃焼表示をします。

●途中で止めたいときは**[たし湯]**スイッチを押します。たし湯運転が止まり、たし湯表示と給湯燃焼表示が消えます。

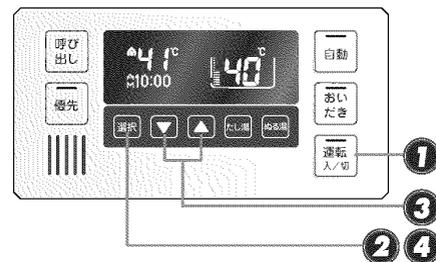
※たし湯運転が終わると、たし湯表示と給湯燃焼表示が消えます。



- 循環(シャワー)使用中や「ゆらぎ」の表示(31ページ参照)点灯中は、たし湯運転は一時中断されます。
- たし湯運転中に給湯(シャワー)使用すると、たし湯運転は一時中断されます。このとき給湯機からはふる設定温度のお湯が出ることもあります。
- たし湯運転中、循環アダプターから泡が出る場合があります。
- 高効率タイプの機種は熱効率が非常に高く、排気口から白い蒸気が出る場合がありますが、これは水蒸気であり、機種の故障ではありません。

セルフクリーン機能

- 浴室リモコンで設定します。
(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)



1 運転スイッチのランプ(緑)が点灯していることを確認します。

- 点灯していない場合は、**[運転]**スイッチを押します。



2 **[選択]**スイッチを押して、選択画面を表示させます。続けて**[セルフクリーン]**スイッチを押して「セルフクリーン」を表示させます。

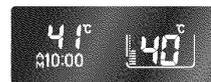
浴室リモコン



3 **[▼]**または**[▲]**スイッチを押して、「入」を表示させます。



4 **[選択]**スイッチを押します。



- 『設定しました』とお知らせして、設定が完了します。

※**[運転]**スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作のない状態が1分経過すると、自動的に設定が完了します。

- 設定を解除するときは、**1**～**2**の操作を行った後で**[▼]**または**[▲]**スイッチを押して「切」にしてください。

■セルフクリーン機能について(全自動タイプのみ)

リモコンの運転スイッチが「入」のときに浴槽の排水栓を抜いてください。

●残り湯が循環アダプター付近まで減ると、循環アダプターから約5リットルのお湯(ふる設定温度)が出て配管の汚れを洗い流します。ただしこの機能は、自動運転を行った後に浴槽のお湯を排水したときしかはたらきません。

また、運転スイッチを「切」の状態では残り湯を排水すると「セルフクリーン機能」ははたらきません。

●前日から運転スイッチが「入」のままであれば、翌日排水栓を抜いても「セルフクリーン機能」ははたらきません。

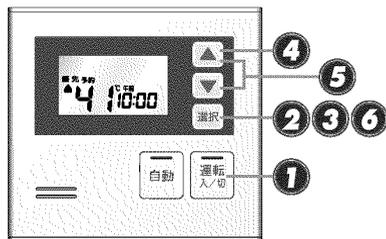
●セルフクリーン運転中は、表示画面に自動運転の湯はり中と同じ表示が出ます。

●セルフクリーン運転中にお湯を使うと、セルフクリーン機能は解除されます。

●自動スイッチを「切」にしてしばらくポンプが回っています。浴槽の排水栓を抜くのはポンプ停止後(循環アダプターからお湯が出なくなってから)にしてください。

好きな時間に湯はりする「予約運転」のしかた

- 台所リモコンで設定します。
(浴室・増設リモコンにはこの機能がありません)
- 必ず現在時刻設定を行ってから操作してください。(15ページ参照)



1 運転スイッチのランプ(緑)が点灯していることを確認します。

- 点灯していない場合は、**[運転]**スイッチを押します。



2 **[選択]**スイッチを押します。

- 選択画面が表示されます。

3 **[選択]**スイッチを押して、「予約」を選択します。

- 選択されているメニューは点滅します。

台所リモコン



<選択画面>

4 **[▲]**スイッチを押します。

- 時刻設定モード(「入」が点滅)になります。

5 **[▼]**または**[▲]**スイッチを押して、予約時刻(湯はり完了時刻)を設定します。

- ※予約時刻のセット方法は、15ページの時計合わせかたの**③**を参照ください。(午前・午後に注意!)

- 右図は午前7時30分に湯はり完了したい場合の例です。



- 浴室リモコンのみ設置の場合は予約運転はできません。
- 予約運転の予約時刻は、現在時刻より30分以上に設定してください。30分以内になると、浴槽が大きいときや機器への給水圧が低いときなどに、予約時刻になってもお風呂への湯はり完了しないことがあります。

約運転」のしかた

6 **[選択]**スイッチを押します。

- 「設定しました」とお知らせして、操作が完了します。
- ※**[選択]**スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作のない状態が1分経過すると、自動的に設定が完了します。
- 予約を解除するときは、**①**~**③**の操作を行った後、**[▼]**スイッチを押して「切」にしてください。

台所・増設リモコン



浴室リモコン



台所リモコン



(予約を解除する場合)

7 浴槽に排水栓とフタをします。

- ※運転スイッチは「切」にしないでください。「予約」が消え、予約運転がキャンセルされます。



- ※残り湯があるときやふる設定湯量(水位)が少ないときに予約運転をした場合、湯はり完了5分前のお知らせはしません。

- ※湯はりが完了して予約した時刻になるとメロディが鳴り、音声で『お風呂が沸きました』とお知らせします。このとき表示画面には、右図のような「保温」の表示が出て保温運転に入ります。(保温時間については20ページ参照)

- (注) 予約運転の場合は、予約時刻の30分前から湯はり運転を開始します。したがって、給水圧・給水温などの条件によっては湯はり完了時刻が設定時刻に対して多少前後することもあります。異常ではありません。

台所・増設リモコン



浴室リモコン



- ③**の操作で決めた予約時刻は運転スイッチを「切」にしても運転が記憶しています。予約時刻を確認したいときは、**①**~**③**の操作を行ってください。
- 毎日同じ時刻に湯はり(お風呂を沸かし)をする場合は、予約時刻の30分以上前に、毎日**①**~**③**および**④**の操作を行ってください。
- 高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い蒸気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

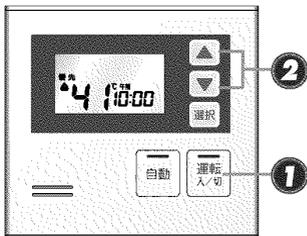
- ※浴槽に残り湯があるときに予約運転を行うと、お風呂の沸きあがり時刻に大きなバラツキが出る場合がありますが異常ではありません。

シャワー・台所・洗面所などの

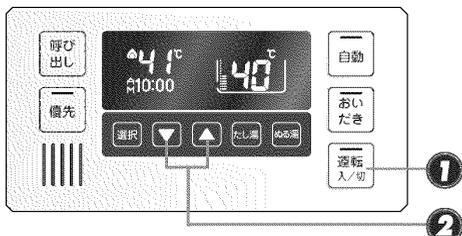
の給湯温度の調節

●どのリモコンでも操作できます。

(台所・増設リモコン)



(浴室リモコン)



1 運転スイッチのランプ(緑)が点灯していることを確認します。

点灯していない場合は、**運転**スイッチを押します。運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示または、優先スイッチランプ(オレンジ)が点灯します。



2 ▼ または ▲ スイッチを押して、給湯温度を設定します。

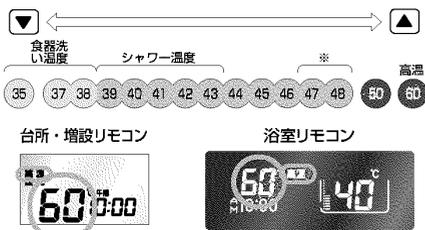
- ▲スイッチを押すと温度が上がるメロディーと共に「給湯温度を○○℃に設定しました」とお知らせします。
- ▼スイッチを押すと温度が下がるメロディーと共に「給湯温度を○○℃に設定しました」とお知らせします。
- ▼または▲スイッチを押し続けると45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。

※調節できる温度は35℃～60℃の15段階です。

1回スイッチを押すたびに1段階ずつ変わります。右図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。

※一部の機種では47・48℃に設定できません。また、低い給湯温度に設定した場合、給水温度の高い条件では設定温度よりも熱いお湯が出ることもあります。

※給湯設定温度を60℃にセットすると「あついお湯が出ます」『給湯温度を60℃に設定しました』とお知らせし、表示画面に「高温」を表示して注意を促します。



●給湯栓を開くとお湯が出ます。

※お湯を使っている間は、表示画面に右図のような燃焼表示をします。
※湯量を絞りすぎる(毎分約2リットル以下にする)とバーナの火が消えます。



浴室リモコン



台所・増設リモコン



- お湯い上げの際には、お湯の温度を42℃に設定してあります。
- 湯量が給湯能力以上の場合は、リモコンの表示よりもぬるいお湯が出る場合がありますので、湯量を絞ってお使いください。
- 給湯温度が高い場合やお湯の量を取って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出る場合があります。やけど防止のため、このような場合は湯量を多めにし、湯温を調整してからお使いください。
- リモコンから出る音声について詳しくは34ページをご覧ください。
- 湯はり中は、リモコンの表示とは異なる温度のお湯が出る場合があります。
- 高効率タイプの機種は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出る場合がありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。
- 押電線制御は運転スイッチが入っていない状態になり、その後運転スイッチを入れたリモコンに優先が移ります。このとき、それぞれのリモコンの温度設定は停電前と同じ設定です。

警告

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。

※リモコンの運転スイッチが「切」の状態でお湯を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内に結露して点火不良や故障の原因になります。

? 運転スイッチが「入」になっているのに給湯温度が調節できないときは?

●給湯温度が調節できるのは、表示画面に「優先」の表示が出ているもしくは、優先スイッチランプ(オレンジ)が点灯しているリモコンだけです。これはやけどなどの事故を防ぐため、「優先」表示をしていないリモコンで▼▲スイッチを押すと、「給湯温度は変更できません」とお知らせします。

●優先権を切り替えるには、浴室リモコンの優先スイッチを押します。優先スイッチを一回押すたびに、優先権が「浴室リモコン」→「台所・増設リモコン」→「浴室リモコン」……と交互に切り替わります。

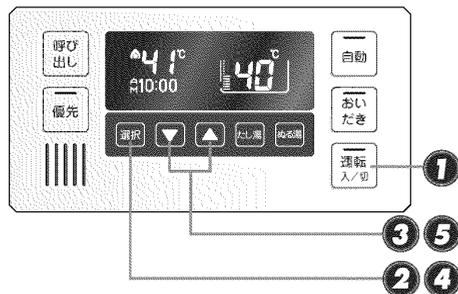
台所・増設リモコンの表示画面



浴室リモコン優先のときは優先スイッチランプがオレンジ色に光ります。

ゆらぎのシャワーの使いかた

●浴室リモコンで操作します。
(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)



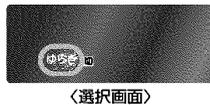
1 運転スイッチのランプ(緑)が点灯していることを確認します。

●点灯していない場合は、スイッチを押します。



2 スイッチを押して、選択画面を表示させます。続けてスイッチを押して「ゆらぎ」を表示させます。

浴室リモコン



3 または スwitchを押して、「入」を表示させます。



4 スwitchを押します。

●「設定しました」とお知らせして設定が完了します。

※ スwitchを押さない場合でも、スウィッチ操作のない状態が1分経過すると自動的に設定が完了します。

●設定完了後に表示される「ゆらぎ」は約15分で自動的に消えます。



浴室リモコン

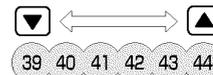


・高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出る場合がありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

5 または スwitchを押して、シャワーの温度を設定します。

●設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。

※給湯設定温度が右記以外のときに または スwitchを押すと、設定温度が35℃・37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。



ゆらぎのシャワー温度

警告

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - ・妊娠中の方
 - ・医者から入浴を禁じられている方
 - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - ・高血圧の方/体力の弱っている方/体調の悪い方

注意

- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
- サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。
なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください。

・ゆらぎのシャワーとは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度階で、毎日違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。



・湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯あがりの防止、全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、肌のめだめ保湿にも有効です。

6 シャワー栓を開いてゆらぎのシャワーを出します。

●ゆらぎのシャワーは連続15分使用すると自動的にキャンセルされ、その後は5で設定した温度のお湯が出ます。

●シャワー栓を閉めると、ゆらぎのシャワーは自動的に終了し、表示画面のゆらぎの表示が消えます。

※ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。



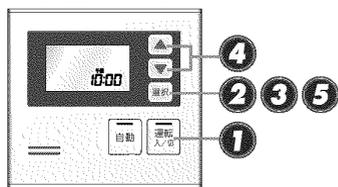
浴室リモコン



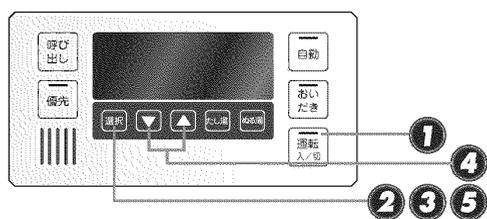
音声やメロディーの大きさ(音量)を変えるには

●各リモコン別々に設定することができます。

(台所・増設リモコン)



(浴室リモコン)



1 運転スイッチのランプ(緑)が消灯していることを確認します。

- 点灯している場合は[運転]スイッチを押します。
- ※運転「切」の状態でのみ設定できます。

2 [選択]スイッチを押します。

- 選択画面が表示されます。

3 [選択]スイッチを押して、台所・増設リモコンの場合は「音量」を選択し、浴室リモコンの場合は音量設定画面を表示させます。

- 台所・増設リモコンでは、選択されているメニューは点滅します。

台所リモコン



<選択画面>

浴室リモコン



<選択画面>

4 [音量]または[設定]スイッチを押して、音量を変更します。

- 音声はお買い上げの際には中(標準)にセットされています。
- 特に、音声と湯はり完了の音楽の音量については、下表のように変わります。

ローテーションします	▼▲スイッチを押したときお知らせする音声	台所・増設リモコンの表示	浴室リモコンの表示	音声	湯はり完了の音楽
	▲を押す (ビップ) 音声は大きです	3	音声 大	大	大
	初期設定 (ビップ) 音声は標準です	2	音声 中	中	中
	▼を押す (ビップ) 音声は小さです	1	音声 小	小	小
	▼を押す (ビップ) 音声を消します	0	音声 消	なし	中(ブザー音)
	▼を押す (ビップ) 音を消します	—	音 なし	なし	なし

- 音声および音を消しても、注意を喚起する音声およびブザー音だけは消すことはできません。ただし、増設リモコンについては「音なし」に設定するとブザー音は鳴りません。

5 [選択]スイッチを押します。



量)を変えるには

●各スイッチを押したときに出る音声は下表の通りです。()内は同時に出る電子音など、○/△は設定される温度

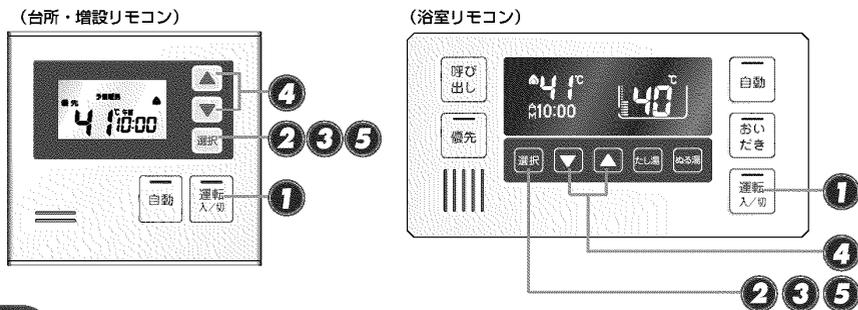
	操作するスイッチ・条件など	浴室リモコンから出る音声	台所・増設リモコンから出る音声		
浴室リモコンでの操作	運転(「入」にする)	給湯温度が60℃以外 給湯温度が60℃のとき	(ビップ) (ビップ)あつにお湯が出ます	あつにお湯が出ます	
	優先	浴室→台所へ優先切替	台所60℃ 60℃以外	(ビップ)あつにお湯が出ます (ビップ)	あつにお湯が出ます
		台所→浴室へ優先切替	浴室60℃ 60℃以外	(ビップ)あつにお湯が出ます (ビップ)あつにお湯が出ます	あつにお湯が出ます あつにお湯が出ます
	給湯温度(△) 給湯温度(▽) 給湯温度(▼)または(▲)	浴室リモコン優先のとき	(ビップ)あつにお湯が出ます (ビップ)あつにお湯が出ます	あつにお湯が出ます あつにお湯が出ます	
		台所・増設リモコン優先のとき スイッチを押したとき	給湯温度は変更できません (ビップ)お湯はりをします	あつにお湯が出ます お湯はりをします	
	自動	湯はり終了5分前	音響設定大・中・小 5分でおふろに入れます	(ビップ)あつにお湯が出ます (ビップ)あつにお湯が出ます	
		自動湯はり終了時	音響設定大・中・小 音響設定音声消	(音楽)おふろが沸きました (ビビビビッと5回)	(音楽)おふろが沸きました (ビビビビッと5回)
	おいだき たし湯 ぬる湯 ゆらぎのシャワー ※	スイッチを押したとき	(ビップ)おいだきをします (ビップ)お湯をたします	(ビップ)おいだきをします (ビップ)お湯をたします	
		スイッチを押したとき	(ビップ)水をたします (ビップ)	(ビップ)水をたします (ビップ)	
	ふる温度 ※	▲	(上がるメロディー)ふる温度を00℃に設定しました	(上がるメロディー)ふる温度を00℃に設定しました	
▼		(下がるメロディー)ふる温度を00℃に設定しました	(下がるメロディー)ふる温度を00℃に設定しました		
湯量 ※	▲	(上がるメロディー)	(上がるメロディー)		
	▼	(下がるメロディー)	(下がるメロディー)		
ふる保温時間・暖房・運動 セルフクリーニング ※	▼または▲	(ビップ)	(ビップ)		
	▲を押す 初期設定 ▼を押す ▼を押す ▼を押す	音声 大 音声 中 音声 小 音声 消 音 なし	(ビップ) 音声は大きです (ビップ) 音声は標準です (ビップ) 音声は小さです (ビップ) 音声を消します (ビップ) 音を消します		
呼び出し		(押ししている間ビープビープ)	(ピーービビビビと5回)		

	操作するスイッチ・条件など	台所・増設リモコンから出る音声	浴室リモコンから出る音声	
台所・増設リモコンでの操作	運転(「入」にする)	給湯温度が60℃以外 給湯温度が60℃のとき	(ビップ) (ビップ)あつにお湯が出ます	あつにお湯が出ます
	給湯温度(△) 給湯温度(60℃設定) 給湯温度(▽) 給湯温度(▼)または(▲)	台所・増設リモコン優先のとき	(上がるメロディー)あつにお湯が出ます (上がるメロディー)あつにお湯が出ます	あつにお湯が出ます あつにお湯が出ます
		浴室リモコン優先のとき スイッチを押したとき	給湯温度は変更できません (ビップ)お湯はりをします	あつにお湯が出ます お湯はりをします
	自動	湯はり終了5分前	音響設定大・中・小 5分でおふろに入れます	(ビップ)あつにお湯が出ます (ビップ)あつにお湯が出ます
		自動湯はり終了時	音響設定大・中・小 音響設定音声消	(音楽)おふろが沸きました (ビビビビッと5回)
	ふる温度 ※	▲	(上がるメロディー)ふる温度を00℃に設定しました	(上がるメロディー)ふる温度を00℃に設定しました
		▼	(下がるメロディー)ふる温度を00℃に設定しました	(下がるメロディー)ふる温度を00℃に設定しました
	湯量 ※	▲	(上がるメロディー)	(上がるメロディー)
		▼	(下がるメロディー)	(下がるメロディー)
	音量 ※	▲を押す 初期設定 ▼を押す ▼を押す ▼を押す	3 2 1 0 —	(ビップ) 音声は大きです (ビップ) 音声は標準です (ビップ) 音声は小さです (ビップ) 音声を消します (ビップ) 音を消します
時計設定: ふろ予約 ※ 静音・予備暖房 ※		▼または▲ ▼または▲	(ビップ) (ビップ)	(ビップ) (ビップ)

※この操作項目は選択画面にして設定する項目です。▼▲スイッチで変更する際に音声ガイダンスがある項目以外は、[設定]スイッチを押して設定確定後に「設定しました」とお知らせします。

浴室暖房をするには

- どのリモコンでも操作できます。
- 給湯器のリモコンで浴室暖房機の暖房運転を開始することができます。



1 運転スイッチのランプ(緑)が点灯していることを確認します。

- 点灯していない場合は「**入**」スイッチを押します。
- ※台所リモコンでは運転「切」でも設定できます。

2 選択スイッチを押します。

- 選択画面が表示されます。

3 選択スイッチを押して、台所・増設リモコンの場合は「予備暖房」を選択し、浴室リモコンの場合は「暖房」を表示させます。

- 台所・増設リモコンでは、選択されているメニューは点滅します。



4 ▼ または ▲ スイッチを押して、「入」を表示させます。

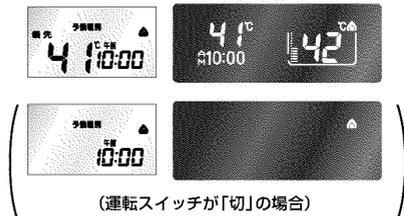
- ※暖房燃焼中は、表示画面に右図のような燃焼表示(▲)が出ます。



●高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出る場合がありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

5 選択スイッチを押します。

- 「設定しました」とお知らせして設定が完了します。
- ※**選択**スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作のない状態が1分経過すると自動的に設定が完了します。
- ※給湯器のリモコンで予備暖房運転を行う際には、システムに対応した給湯暖房用熱源機と浴室暖房機が必要です。



■浴室暖房機の温度調節は？

- このリモコンでは浴室暖房機の暖房運転の「入」「切」のみ行うことができます。温度調節その他の設定は、浴室暖房機のリモコンで行ってください。
- このリモコンで浴室暖房機の暖房運転を「入」にした場合、ワイヤレスタイプの浴室暖房機のリモコンには何も表示されず「切」のままになっています。温度調節などを行いたい場合は、浴室暖房機のリモコンの運転スイッチも「入」にしてから行ってください。

■浴室暖房をやめたいときは？

- 前ページの②～④の操作を行い、▼または▲スイッチを押して「切」を表示します。
- 浴室暖房の「入」「切」の設定はリモコンの**選択**スイッチの「入」「切」によって変わることはありません。



■予備暖房運転とは？

- 冬用の一層お風呂のように浴室が冷えているとき、あらかじめ入浴前に予備暖房(室温によって浴室を暖める)をしておくと、入浴時に感じる肌寒さをやわらげてくれます。



- 運転開始は入浴される約30分前から行ってください。
- 予備暖房時間は、浴室の種類や大きさ・気温や湿度によって異なります。浴室暖房乾燥機のリモコンで設定調整してください。

■浴室暖房以外の暖房の使いかたは？ 放熱器や床暖房コントローラで操作します。

⚠警告

- パネルヒータの表面にさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。
- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間、座ったり寝そべっていると低温やけどを起こす心配があります。特に次のような方が使用の場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です。
 - 乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かさない方
 - 疲労の激しいときや深酒をしたとき
 - 皮膚の弱い方

⚠注意

- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ・そり・隙間の原因となります。
- カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。

暖房する部屋の放熱器や床暖房コントローラの運転スイッチを「入」にし、温度調節つまみをお好みの温度にします。(放熱器(暖房)の取扱説明書もご覧ください)

- 暖房運転中は表示画面にふる燃焼表示(▲)が点灯します。(時刻表示は台所リモコン設置時のみ)

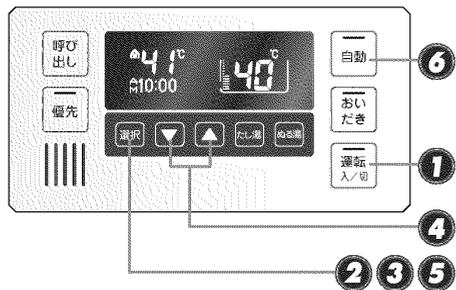
浴室暖房をふる自動運転と連

- 浴室リモコンで設定します。
(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)
- ふる湯はり運転を開始すると同時に、浴室暖房機の暖房運転を開始(運動)することができます。



浴室暖房機の暖房時間の変更については、浴室暖房機の取扱説明書をご覧ください。

※毎回運動運転を行う場合は、①と⑥の操作を行います。



1 運転スイッチのランプ(緑)が点灯していることを確認します。

- 運転「切」でも設定することができます。



2 選択スイッチを押します。

- 選択画面が表示されます。

3 選択スイッチを押して、「運動」を表示させます。



4 ▼ または ▲ スイッチを押して、「入」を表示させます。



5 選択スイッチを押します。

- 『設定しました』とお知らせして、設定が完了します。

※**選択**スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作のない状態で1分経過すると、自動的に設定が完了します。

※浴室暖房をふる自動運転と運動するには、システムに対応した給湯暖房機と浴室暖房機が必要です。

●運動スイッチの設定は、リモコンの運転スイッチの「入」「切」によって変わることはありません。



●お風呂を沸かすときは、浴槽に排水栓とフタをしてから、次ページの⑤の操作を行ってください。
(次ページの③の操作は台所・増設リモコンでも行えます)

動するには

6 自動スイッチを押します。

- 『お湯はりをします』とお知らせして、浴槽に湯はりを始めます。
- 浴室暖房機も運転を開始します。
- ※浴室暖房運転は自動運転終了(自動スイッチのランプ消灯)または浴室暖房機のリモコンで設定された時間が経過すると終了します。自動運転の長さは保温時間(20ページ参照)で決まります。

台所・増設リモコン



浴室リモコン

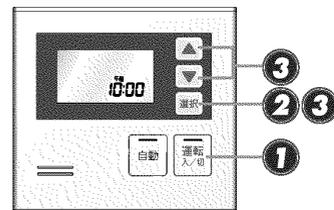


使用方法 17 暖房の運転音を下げるには

- 台所リモコンで設定します。
(一部の機種ではこの機能は使用できません)

1 運転スイッチのランプ(緑)が消灯していることを確認します。

- 点灯している場合は**選択**スイッチを押します。
- ※運転「切」の状態でのみ設定できます。



2 選択スイッチを押して、選択画面を表示させます。続けて**選択**スイッチを押して「静音」を選択します。

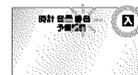
- 選択されているメニューは点滅します。

台所・増設リモコン



3 ▼ または ▲ スイッチを押して、「入」を表示させ、**選択**スイッチを押します。

- 『設定しました』とお知らせして設定が完了します。
- ※**選択**スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作のない状態で1分経過すると自動的に設定が完了します。
- 設定を解除するときは①～⑤の操作を行った後で、▼または▲スイッチを押して「切」にしてください。



●通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、「入」にすることで暖房能力を少し低下させて熱源機の運転音を下げるすることができます。ただし、暖房能力が低下したぶんだけ暖房の立ち上がりは悪くなります。



(運転スイッチが「入」の場合)

各部のなまえとはたらき(浴室リモコン)

浴室リモコン (別売品 138-R300~R302の浴室リモコン)

- 浴室に設置されているリモコンで、台所リモコンとセットで使用するタイプです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。

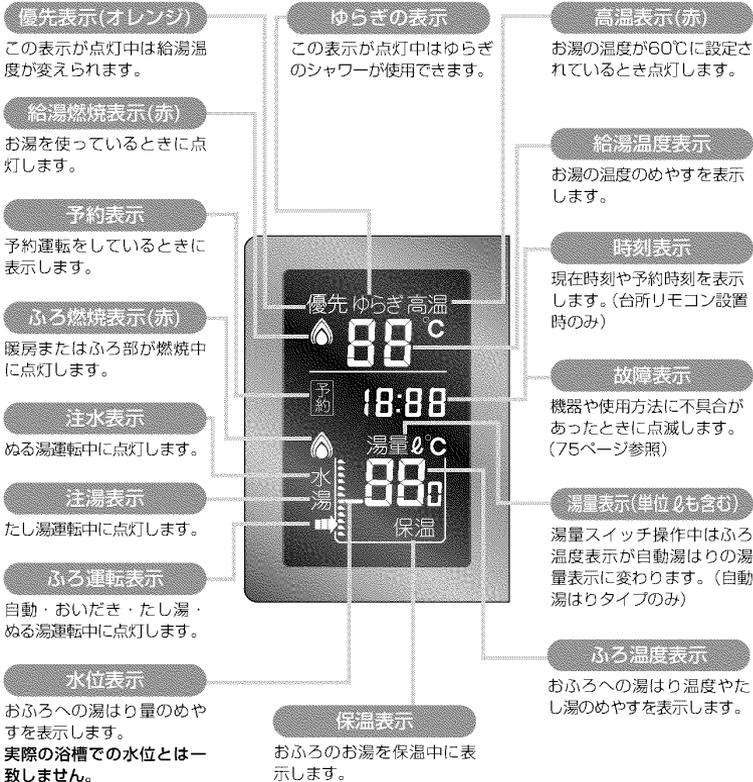


スピーカーの穴に水滴が入ると、音声がかたくなくなります。スピーカー部には水がかからないようご注意ください。

- ・スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- ・操作確認音およびおふろへの湯はり完了の音楽や音声は、給湯温度スイッチ を2回同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。ただし、正しい操作が行われなかったときに出る音声だけは消すことはできません。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

浴室リモコン(138-R300)表示画面のみかた

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



各部のなまえとはたらき(浴室リモコン)

浴室リモコン (別売品 138-3023)

●浴室に設置されているリモコンで、浴室リモコン単独で使用するタイプです。各スイッチを操作すると「ビッ」という操作確認音や音声でお知らせします。

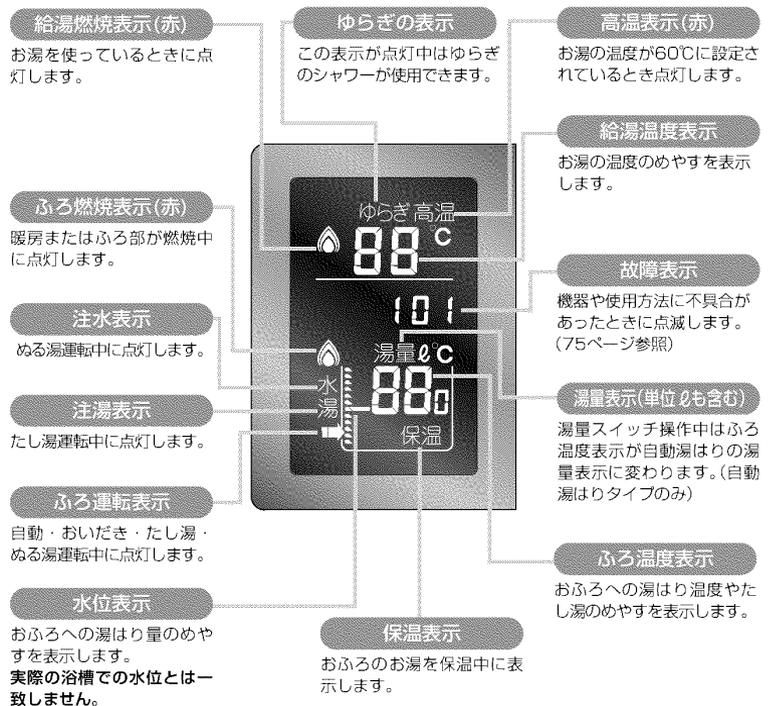


スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようご注意ください。

・スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ビッ」という操作確認音を確かめてください。
・操作確認音およびお風呂への湯はり完了の音楽や音声は、給湯温度スイッチのONボタンを同時に3秒以上押すことにより消すこともできます。ただし、正しい操作が行われなかったときに音が出るだけで消すことはできません。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

浴室リモコン(138-3023)表示画面のみかた

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



各部のなまえとはたらき(台所リモコン)

台所リモコン

(別売品 138-R300の台所リモコン) …標準タイプ
(別売品 138-R301の台所リモコン) …暖房スイッチ付き

- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

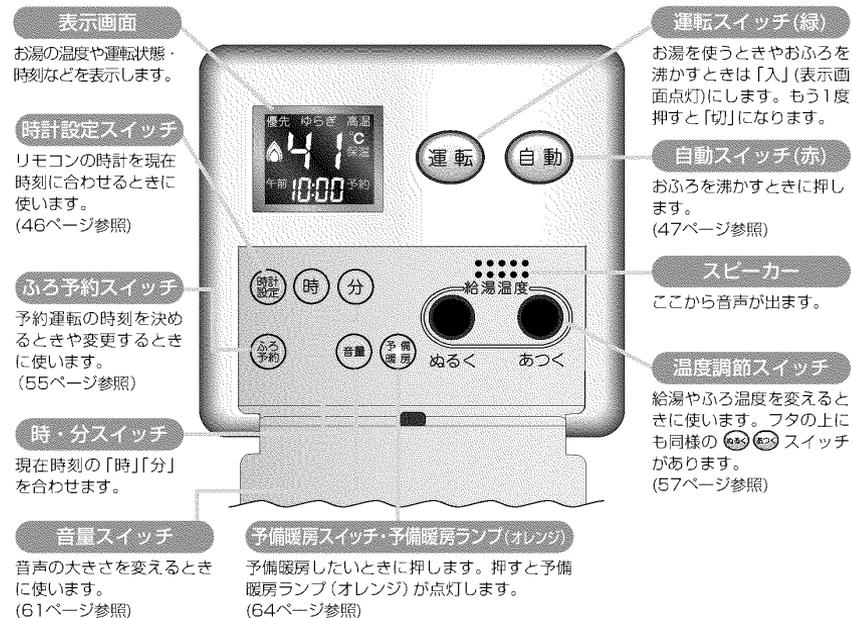


スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が悪くなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。

台所リモコン

(別売品 138-R302の台所リモコン) …予備暖房スイッチ付き

- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

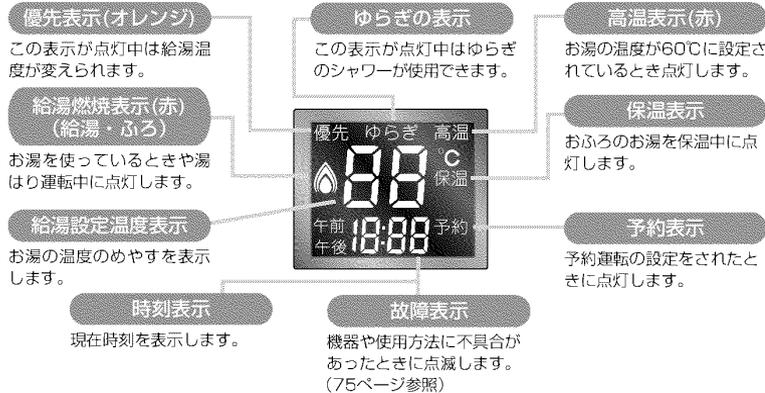


スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が悪くなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。

- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音およびお風呂への湯はり完了の音楽や音声は、給湯温度スイッチ(62)(63)2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン種々にできます。ただし、正しい操作が行われなかったときに音声が消すことはできません。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

各部のなまえとはたらき(浴室リモコン)

台所リモコン表示画面のみかた



増設リモコン 増設リモコン(別売品 138-0003)

- 洗面所などにこのリモコンを取り付ければ、手もとで給湯温度を変えることができます。
- スイッチを操作した場合は、操作確認音や音声と表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。
- 操作確認音は、温度調整スイッチ()を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

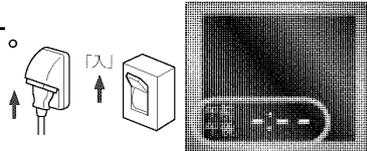
使用方法 ① 時計の合わせかた

●台所リモコンで設定します。

- 浴室リモコンのみ設置の場合は時刻は表示されません。(予約運転もできません)
- 現在時刻を合わせないと予約運転ができません。

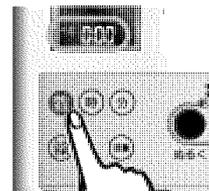
1 電源プラグをコンセントに差します。

- 電源プラグを差し込む(または分電盤の専用スイッチを「入」にする)と、右図の表示が点灯します。



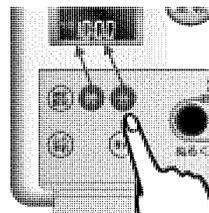
2 台所リモコンのフタを開け、時計設定スイッチを押します。

- 時計設定スイッチを押すと、表示画面の時刻表示が午前 0:00 となり点滅します。



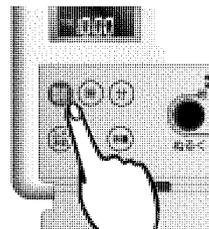
3 時・分スイッチで現在の時刻に合わせます。

- 時・分スイッチを押しながら現在の時刻を画面に表示します。
※押し続けると、連続的に数字が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。



4 時計設定スイッチを再度押します。

- 時計設定スイッチを押した瞬間に秒は0秒になりますので、時報などに合わせて押せばより正確な時刻になります。
※時計設定スイッチを押さない場合でも、スイッチ操作のない状態が1分経過すると、自動的に設定が完了します。
- 以上で時刻合わせは完了です。運転スイッチを「入」にすると、すべてのリモコンに現在時刻が表示されます。
※運転スイッチを「切」にすると、台所・増設リモコンでは時刻表示だけが点灯した状態となり、浴室リモコンではすべての表示が消灯します。

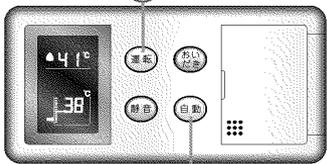


- 午前と午後を間違えないようにご注意ください。
- 電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には「 -- -- 」の表示に戻ります。再度時刻を合わせてください。

自動運転のしかた

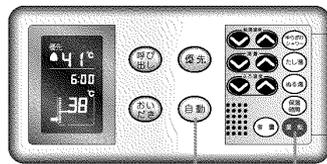
●浴室リモコンまたは台所リモコンで操作します。(増設リモコンにはこの機能がありません)

(138-3023) ②



③

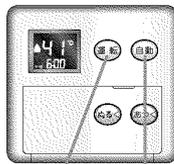
(138-3023) 以外の浴室リモコン



③

②

(台所リモコン)



②

③

1 浴槽に排水栓とフタをします。

- お風呂の温度や湯はり量・保温時間の調節方法は、49～51ページをご覧ください。
- 自動湯はり中には循環アダプターから泡が出てくる場合があります。
- 全自動タイプでは、入浴後運転スイッチが「入」で自動スイッチが「切」のときに浴槽の排水栓を抜くと「セルフクリーニング機能」(次ページ参照)がはたらきます。



2 運転スイッチを押します。

- 表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

138-3023 138-3023以外
(フタの中)



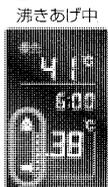
3 自動スイッチを押します。



台所リモコン



浴室リモコン 湯はり中



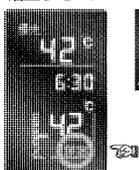
沸きあげ中

- 音声で「湯はりします」とお知らせして自動スイッチが赤く光り、浴槽に湯はりを始めます。このとき表示画面には右図の表示が出ます。また、湯はり完了の約5分前には「残りおよそ5分でお風呂が沸きます」とお知らせします。

(注)残り湯があるとき、または、ふろ設定湯量(水位)が少ない(5分以内に湯はりが完了する)ときに自動運転をした場合は、完了5分前のお知らせはしません。

- 湯はりが終わると音楽が鳴り、音声で「お風呂が沸きました」とお知らせします。また、表示画面には右図のような保温の表示が出ます。

浴室リモコン



台所リモコン
増設リモコン



- 保温の表示が出ている間は、お湯の温度が下がると自動的に(注)においだしし、全自動タイプはお湯が減ると自動的にたし湯します。この保温時間は50ページのふろ保温時間の変更方法で決めます。
(注)ふろ設定温度や気温などによって異なりますが、約10～40分ごとにふろ温度をチェックして、設定温度よりぬるくなっていれば自動的においだしします。
- 保温時間が終了すると保温の表示が消え、自動スイッチランプ(赤)も消えます。保温を途中で止めたいときは、自動スイッチを押して消灯させてください。
※湯はり運転中に給湯(シャワー)を使用した場合、給水温が低い場合や給水圧が低い場合など湯量が少ないときは、給湯栓からお湯が少ししか出ないことやまったく出ないこともあります。(機器の異常ではありません)
- 保温の表示が出ている間にぬるく感じたときは、おいだしスイッチ(52ページ参照)を押すか、ふろ設定温度を上げてください(49ページ参照)。

- 高効率タイプの機器は熱効率が高いため、換気口から白い蒸気が出る場合がありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。
- 夏期など給水温度が高い場合は、設定湯量(水位)まで水はりを後おいだし運転を行うことがあります。また、冬期など気温の低い場合では、ふろ設定温度まで沸きあげるのに時間がかかることがあります。
＝上記のような場合は「残りおよそ5分でお風呂が沸きます」とお知らせしてから5分以上たっても湯はりが完了しないことがあります。(機種の種類ではありません)
- 前回の残り湯を沸かし直す場合、自動スイッチを使うと湯量があふれ、お湯があふれることがあります。残り湯の量が十分にあるときの沸かし直しは、おいだしスイッチ(52ページ参照)をお使いください。
- 残り湯で循環アダプターがつかれている場合、水位が多少バラツキます。(自動湯はりタイプ)
＝特に残り湯の温度がふろ温度設定に近いときは、約15リットルまたは約8リットルだけ湯はりし、設定した量になります。
- 残り湯で循環アダプターがつかれていない場合、残り湯の分だけ水位が高くなり、お湯があふれる場合があります。(自動湯はりタイプ)

- 湯はりに給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れたり入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動運転の湯はり中は、他の給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れないでください。
- 浴槽の残り湯を排水するときは、自動スイッチランプ(赤)が消灯していることを確認してから行ってください。
- 自動スイッチの「入」「切」を何度も繰り返さないでください。お湯があふれることがあります。
- 保温中にお湯をもっとふやしたい場合は、たし湯スイッチ(54ページ参照)を押してください。約20リットルのお湯をたします。

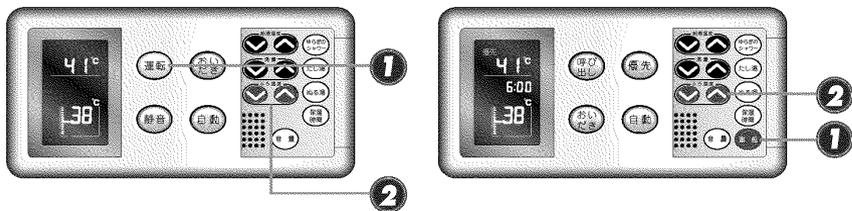
- セルフクリーニング機能について(全自動タイプのみ)
- 全自動タイプはお風呂のお湯を排水したときに自動的にお風呂のおいだし配管の残り湯を洗い流す「配管洗浄(セルフクリーニング)機能」を持っています。
 - リモコンの運転スイッチが「入」で自動スイッチが「切」のときに浴槽の排水栓を抜いてください。
 - 残り湯が循環アダプター付近まで減ると、循環アダプターから約5リットルの湯が出て配管の残り湯を洗い流します。ただしこの機能は、自動運転を行った後に浴槽の排水を排水したときしかはたらきません。また、運転スイッチを「切」の状態ですり残り湯を排水すると「セルフクリーニング機能」ははたらきません。
 - セルフクリーニング運転中は、表示画面に自動運転と同じ表示が出ます。
 - セルフクリーニング運転中にお湯を使うと、セルフクリーニング機能は解除されます。
 - 自動スイッチを「切」にしてもしばらくポンプが回っています。浴槽の排水栓を抜くのはポンプ停止後(循環アダプターからお湯が出なくなってから)にしてください。

ふろ温度の調節方法

●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能はありません)

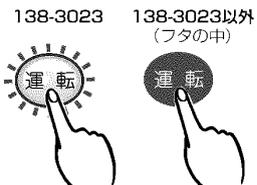
(138-3023)

(138-3023以外の浴室リモコン)



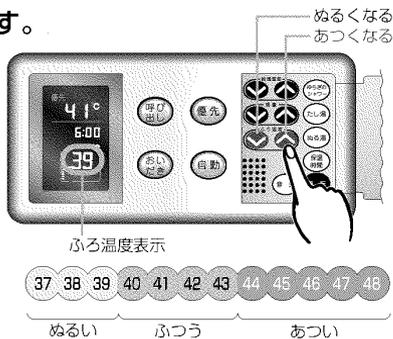
1 表示画面の点灯を確認めます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンの運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。



2 浴室リモコンのフタの中にあるふろ温度調節スイッチを押します。

- を押すと上がるメロディーと共に「ふろ温度をあつく」とお知らせします。
- を押すと下がるメロディーと共に「ふろ温度をぬるく」とお知らせします。
- 設定できる温度は37℃～48℃の12段階です。1℃きざみで1回スイッチを押すと1℃変わります。押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたときはスイッチを1回ずつ押してください。
※温度表示はめやすです。



★あとは自動スイッチを押すと、設定した温度で湯はりして、自動的にストップします。



お買い上げの際には、ふろ温度(お風呂への湯はり温度)を42℃に設定してあります。このままでもご使用いただけますが、お好みの温度に変えることができます。

ふろ保温時間の変更方法

●浴室リモコンで設定します。

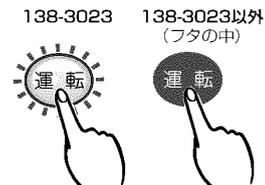
(138-3023)

(138-3023以外の浴室リモコン)



1 表示画面の点灯を確認めます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンの運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。



2 浴室リモコンのフタの中にある保温時間スイッチを押します。

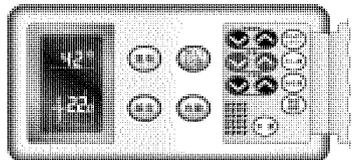
- 音声で「保温時間が変更できません」とお知らせすると共に、表示画面の時刻表示部に現在設定されている保温時間が約5秒間表示され、保温の表示が点滅します。はじめは4時間(表示は4Hとなり、Hは時間の単位を表わします)に設定されています。
- 保温時間が表示されている間にもう一度保温時間スイッチを押すと、数字が4→2→1→0→8→5→4(単位はすべて時間です)の順に切り替わりますので、お好みの保温時間にしてください。このとき音声で「保温時間が変更されました」とお知らせします。右図は2時間に設定した場合の例です。
- 保温時間を0時間にセットすると、音声で「保温しません」とお知らせします。
- 最後に保温時間スイッチを押してから約5秒で、表示が時刻表示に戻ります。これで設定完了です。



ふる湯量(水位)の調節方法

- 浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)
運転スイッチが「入」のときにフタの中にある湯量スイッチを押します。
- 自動湯はりタイプと全自動タイプでは表示が異なります。それぞれ次のようになっています。

自動湯はりタイプの場合



水位表示 湯量表示 イラストは138-3023の例

※自動湯はりタイプでいう湯量とは、浴槽に湯はりするお湯の量をいいます。

※はじめて電源を「入」にしたとき、湯量は約200リットルになっています。このとき水位表示は下から6番目(赤い線)で示されます。

●湯量スイッチの▲を押すたびに水位表示は1目盛ずつ上がり、湯量は右表のようにふえていきます。このとき、上がるメロディーと共に音声で「湯量を多く」とお知らせします。ただし、お子様のイタズラなどを防止するため、400リットルや990リットルに設定するときには、▲スイッチを1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。また、400および990リットルに設定したとき水位表示は表示されません。

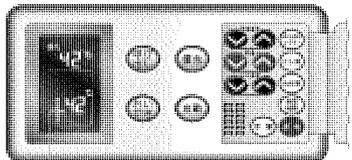
●湯量スイッチの▼を押すたびに水位表示は1目盛ずつ下がり、湯量は上表のようにへっていきます。このとき、下がるメロディーと共に音声で「湯量を少なく」とお知らせします。ただし、80リットルや60リットルに設定するときには▼スイッチを1秒以上押し続けてください。

●湯量スイッチを押してから約5秒間は、表示画面のふる設定温度が上図のような湯量表示に変わります。上図は湯量を220リットルに設定した場合の例です。湯量表示は約5秒たつと自動的にふる温度表示に戻ります。



湯量 (リットル)	水位表示 (下から)
(990)	表示なし
(400)	表示なし
350	12
300	11
280	10
260	9
240	8
220	7
200	6
180	5
160	4
140	3
120	2
100	1
80	1
60	1

全自動タイプの場合



水位表示 イラストは138-3023以外の例

※全自動タイプでいう湯量(水位)とは、循環アダプター上端から何cm上まで湯はりするかというめやすをいいます。

※はじめて電源を「入」にしたとき、水位表示は下から6番目(赤い線)になります。この設定の場合、循環アダプター上端から約17cmの位置まで湯はりして自動停止します。ただしこの位置は、浴槽の形状などによってバラつきしますので、下記の方法で好みの水位に設定してお使いください。

●湯量スイッチの▲を押すたびに水位表示は1目盛上がり、上がるメロディーと共に音声で「湯量を多く」とお知らせします。また、▼を押すたびに1目盛下がり、下がるメロディーと共に音声で「湯量を少なく」とお知らせします。1目盛で水位が約2cm変わり、12段階に調節できます。最低設定で循環アダプター上端から約7cm上、最高で約29cm上になります。ただし浴槽によっては、高い水位に設定するとお湯があふれることがあります。

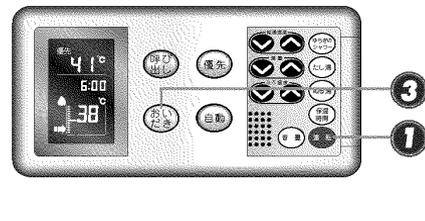
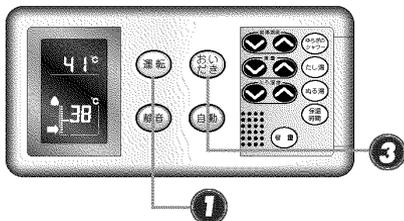
機種本体や箱(バス(洋式バス以外の浴槽)用)の設定になっている場合、水位を下から6番目(赤い線)に設定すると循環アダプター上端から約25cm上まで湯はります。1目盛は約3cmになります。

おいだきしたいときは

- 浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

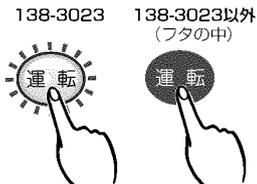
(138-3023)

(138-3023以外の浴室リモコン)



1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンの運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

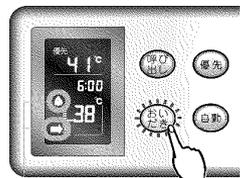


2 浴槽に、循環アダプターの上までお湯(水)が入っていることを確認します。



3 浴室リモコンのおいだきスイッチを押します。

- おいだきスイッチが緑色に光り、約5分間おいだきします。このとき表示画面には右図のおいだき表示が出ます。途中で止めたいときはもう一度おいだきスイッチを押して、おいだきスイッチ(緑)を消灯させてください。
- 水から沸き上げる場合など、約5分経過後も設定温度にならない場合は、ふる設定温度までおいだきします。



おいだき表示



おいだき運転時には、循環アダプターから泡が出てくる場合があります。また循環アダプターからはあついお湯が出ますので身体などに直接あてないようにしてください。

循環アダプターの上までお湯(水)が入っていないときにおいだきスイッチを押すと...
 ・自動湯はりタイプは浴槽に約8リットル湯はりますが、おいだきスイッチは消灯しておいだき運転に入りません。
 ・全自動タイプは浴槽に約8リットル湯はりした後自動運転に切り替わり、おいだきスイッチ(緑)が消灯して自動スイッチが赤く光ります。この時は、47ページの自動運転と同じ動作(湯はり・保温)に入りますので、途中で止めたいときは自動スイッチを押してください。

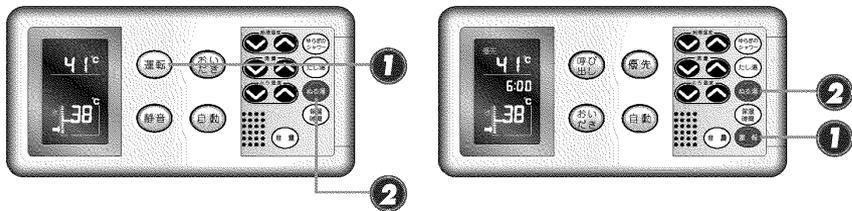
※高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出る場合がありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

お風呂をぬるくするには

●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

(138-3023)

(138-3023以外の浴室リモコン)



1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンの運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。



2 浴室リモコンのフタの中にあるぬる湯スイッチを押します。

- 浴槽に約10リットル注水します。
(この機能は浴槽の残り湯の量に関係なく働きます)
- ぬる湯運転中は右図の注水表示が点灯します。
- 途中で止めたいときはもう一度ぬる湯スイッチを押します。ぬる湯運転が終わります。
- ぬる湯運転が終わると、注水表示が消えます。



注水表示

- 給湯(シャワー)使用中や「ゆらぎ」の表示(59ページ参照)点灯中は、ぬる湯運転は一時中断されます。
- ぬる湯運転中に給湯(シャワー)使用すると、ぬる湯運転は一時中断されます。このとき給湯栓からは水が出ることもあります。
- ぬる湯運転中、循環アダプターから泡が出ることがあります。

お湯をふやしたいときは

●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

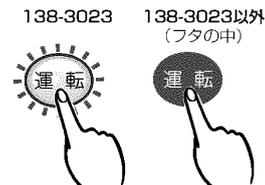
(138-3023)

(138-3023以外の浴室リモコン)



1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンの運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。



2 浴室リモコンのフタの中にあるたし湯スイッチを押します。

- 浴槽にふる設定温度(上の例では約38℃)のお湯約20リットルを湯はりします。
(この機能は浴槽の残り湯の量に関係なく働きます)
- たし湯運転中は右図の注湯表示と給湯燃焼表示が点灯します。
- 途中で止めたいときはもう一度たし湯スイッチを押します。
たし湯運転が終わります。
- たし湯運転が終わると、注湯表示と給湯燃焼表示が消えます。



給湯燃焼表示 注湯表示

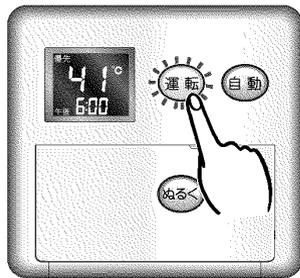
- 給湯(シャワー)使用中や「ゆらぎ」の表示(59ページ参照)点灯中は、たし湯運転は一時中断されます。
- たし湯運転中に給湯(シャワー)使用すると、たし湯運転は一時中断されます。このとき給湯栓からはふる設定温度のお湯が出ることもあります。
- たし湯運転中、循環アダプターから泡が出ることがあります。
- 高効率タイプの機種は、熱効率が高いため換気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

好きな時間に湯はりする「予約運転」のしかた

●台所リモコンで設定します。

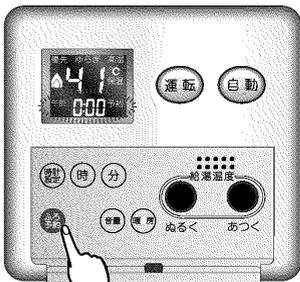
1 運転スイッチを押します。

- 表示画面が点灯し、運転スイッチが緑色に光ります。時計の現在時刻が合っているか確認してください。



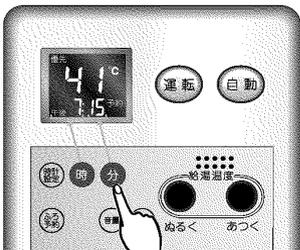
2 台所リモコンのフタの中にあるふろ予約スイッチを押します。 (続いて約10秒以内に3の操作に移ってください)

- ふろ予約スイッチを押すと表示画面に「予約」の文字と午前 6:00 が点滅します。



3 時・分スイッチで湯はり完了時刻を設定します。

- 湯はり完了時刻を、時・分スイッチで表示画面に表示させます。(午前・午後に注意!)
- 押し続けると連続的に数字が変わります。
- 右図は午後7時15分に湯はり完了したい場合の例です。



4 そのまま約10秒お待ちください。

- 約10秒後に表示が現在時刻に戻り、「予約」表示が点灯して予約運転に入ります。(予約した時刻に沸きあがるよう、自動的に湯はりを始めます)
- おふろへの湯はり温度や湯はり量の調節方法は、49・51ページの自動運転の場合と同じになります。
- 予約運転を解除したいときは、もう一度ふろ予約スイッチを押して「予約」表示を消灯させてください。



約運転」のしかた

5 浴槽に排水栓とフタをします。

- 運転スイッチは「切」にしないでください。予約運転がキャンセルされ、「予約」表示が消灯します。



6 おふろが沸きあがると音声でお知らせします。

- 湯はり完了の約5分前には「残りおよそ5分でおふろが沸きます」とお知らせします。
※5分前お知らせはめやすです。
(注) 残り湯があるときや、ふろ設定湯量(水位)が少ないときに予約運転をした場合、完了5分前のお知らせはしません。
- 湯はり完了して予約した時刻になると音楽が鳴り、音声で「おふろが沸きました」とお知らせします。このとき表示画面には、右図のような「保温」の表示が出て保温運転に入ります。
(注) 予約運転の場合は、予約時刻の30分前から湯はり運転を開始します。したがって、給水圧・給水温などの条件によっては湯はり完了時刻が設定時刻に対して多少前後することもあります。異常ではありません。



(保温時間については50ページをご覧ください)

⑤で決めた予約時刻は運転スイッチを「切」にしても機種が記憶しています。「予約」の表示が消灯しているときにふろ予約スイッチを押すと、約10秒間予約時刻が表示され、そのまま予約運転に入ります。

- ・毎日同じ時刻におふろを沸かすをする場合は、予約時刻の30分以上前に、毎日予約スイッチを押してください。
- ・予約時刻の確認だけをしたいときは、もう一度ふろ予約スイッチを押して「予約」表示を消灯させるが、運転スイッチを一旦「切」にしてください。

※浴槽に残り湯があるときに予約運転を行うと、おふろの沸きあがり時刻に大きなバラツキが出る場合がありますが、異常ではありません。

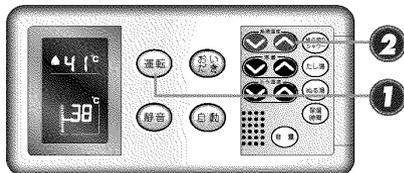


- 浴室リモコンのみ設置の場合は予約運転はできません。
- 予約運転の予約時刻は、現在時刻より30分以降に設定してください。30分以内になると、浴槽が大きいときや機器への給水圧が低いときなどに、予約時刻になってもおふろへの湯はりが完了しないことがあります。
- 予約の変更はまず運転スイッチを「切」にしてから上記の手順で予約をし直してください。

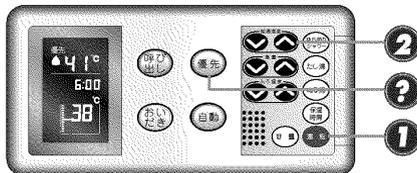
シャワー・台所・洗面所など

●どのリモコンでも操作できます。ただし増設リモコンからは音声は出ません。

(138-3023)



(138-3023以外の浴室リモコン)



1 運転スイッチを押します。

浴室リモコンの場合

- 表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

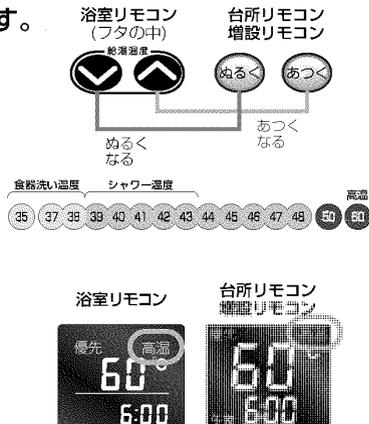
台所リモコン・増設リモコンの場合

- 運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示(オレンジ)が点灯します。



2 給湯温度スイッチで温度を決めます。

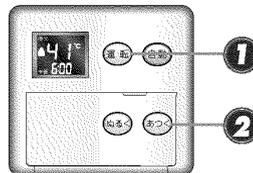
- 調節できる温度は35℃から60℃の15段階です。1回スイッチを押すたびに1段階ずつ変わります。右図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。
- ▲**や**▶**を押すと上がるメロディーと共に「あつく」とお知らせします。
- ▼**や**◀**を押すと下がるメロディーと共に「ぬるく」とお知らせします。
- 給湯温度を60℃にセットすると「あついお湯が出ます」とお知らせし、表示画面は右図のような高温表示(赤)が点灯して注意を促します。
- スイッチを押し続けると45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押ししてください。



※低い給湯温度に設定した場合、給水温度の高い条件では設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが異常ではありません。

の給湯温度の調節

(浴室リモコン以外)



※リモコンの運転スイッチが「切」の状態の水を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

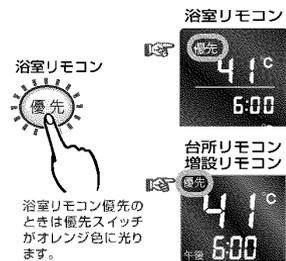
3 給湯栓を開けばお湯が出ます。

- お湯を使っている間は、表示画面に右図のような燃焼表示(炎)が点灯します。
- 湯量を絞すぎる(毎分約2リットル以下にする)とバーナの火が消えます。
- シャワー使用中に一時止水するときは必ず給湯栓を最後まで止めてください。少量(2.5~3リットル)の湯量を出すと高温になる場合があります。



? 運転スイッチが「入」になっているのに給湯温度が調節できない?

- 138-3023以外のリモコンが設置されている場合、給湯温度が調節できるのは表示画面に「優先」の表示が出ているリモコンだけです。これはやけどなどの事故を防ぐためです。
- 「優先」表示が点灯していないリモコンで給湯温度スイッチを押すと、音声で「給湯温度は変更できません」とお知らせします。(増設リモコンを除く)
- この優先権を切り替えるには浴室リモコンの優先スイッチを押します。優先スイッチを1回押すたびに、優先権が浴室リモコン→台所リモコンおよび増設リモコン→浴室リモコン…と交互に切り替わります。

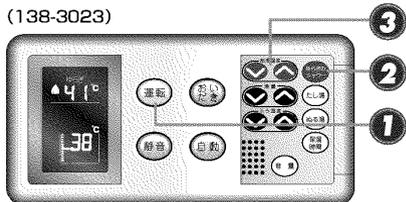


- お買い上げの際には、給湯温度を42℃に設定してあります。
- 湯量が給湯能力以上の場合は、リモコンの表示よりもぬるいお湯が出る場合がありますので、湯量を絞ってお使いください。
- 給湯温度が低い場合は、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出る場合があります。
- リモコンから出る音声について詳しくは82ページをご覧ください。
- 湯はり中は、リモコンの表示とは異なる温度のお湯が出る場合があります。
- 高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い蒸気が出る場合がありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。
- 停電復帰時は運転スイッチが入っていない状態になり、その後運転スイッチを入れたリモコンに優先が移ります。このとき、それぞれのリモコンの温度設定は停電前と同じ設定です。

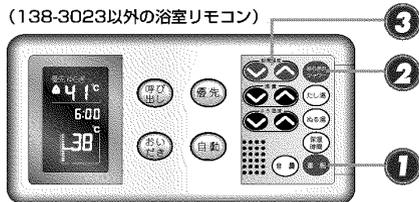
ゆらぎのシャワーの使いかた

●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

(138-3023)

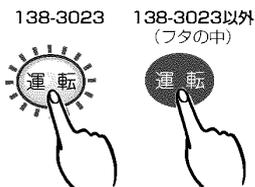


(138-3023以外の浴室リモコン)



1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

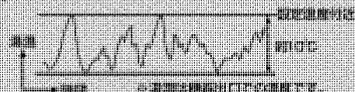


2 ゆらぎのシャワースイッチを押します。

- 表示画面にゆらぎの表示が出ます。この表示は約15分で自動的に消えます。



- ゆらぎのシャワーは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎秒違ったパターンで高温が変化しながら出てきます。



- 濡あがりの体が乾まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ざめの防止・全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝の目ざめ促進にも有効です。

△警告

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、おふろ(特にシャワー)の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - ・妊婦中の方
 - ・医者から入浴を禁じられている方
 - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - ・高血圧の方・体力の弱っている方・体調の悪い方

△注意

- 給湯温度が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
- サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください。

3 給湯温度スイッチでシャワーの温度を決めます。

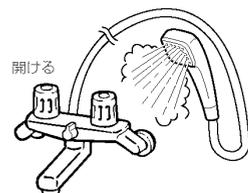
- 設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。
- 給湯設定温度が上記以外のときにゆらぎのシャワースイッチを押すと、設定温度が35℃・37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。



- ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。
- ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が台所(および増設)リモコンに移り、給湯設定温度も台所(および増設)リモコンで設定されていた温度に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。

4 シャワー栓を開けばゆらぎのシャワーが楽しめます。

- このとき表示画面には右図のような給湯燃焼表示が出ます。
- ゆらぎのシャワーは連続15分使用すると自動的にキャンセルされ、その後は③で設定した温度のお湯が出ます。またシャワー栓を閉めるとゆらぎのシャワーは自動的に終了し、表示画面のゆらぎの表示が消えます。



- 高効率タイプの機器は熱効率が高いため、排気口から白い湯気が出る場合がありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

音声やメロディーの大きさ(音量)を変えるには

- 浴室リモコンまたは台所リモコンで操作します。各リモコン別々の音量にセットすることができます。増設リモコンにはこの機能はありません。(音声も出ません)

浴室リモコン
(イラストは138-3023以外の浴室リモコン)



音量スイッチ

台所リモコン
(イラストは138-R302の台所リモコンの例)

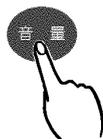


音量スイッチ

音声を変えたいリモコンの音量スイッチを押します。

※運転スイッチの「入」「切」に関係なく設定できます。

- 音声はお買い上げの際には中(標準)にセットされています。音量スイッチを1回押すと『音声は大です』とお知らせして最大音量にセットされます。もう1回押すと『音声を消します』とお知らせして音声・湯はり完了の音楽とも出なくなります。



以下1回押すたびに下表のように音声と湯はり完了の音楽の音量が変わります。

音量スイッチを押したときにお知らせする音声	音声	湯はり完了の音楽
初期設定	(ピッ) 音声は標準です	中 中
1回押し	(ピッ) 音声は大です	大 大
もう1回	(ピッ) 音声を消します	なし なし
もう1回	(ピッ) 音声は小です	小 小

- 音声なしにセットしても、注意を喚起する音声だけは消すことはできません。

- 各スイッチを押したときに出る音声は下表の通りです。

() 内は同時に出る電子音など

操作するスイッチ・条件など		浴室リモコンから出る音声	台所リモコンから出る音声		
浴室リモコンの操作	運転(「入」にする)	給湯温度が60℃以外 給湯温度が60℃のとき	(ピッ) (ピッ)あつのお湯が出ます	あつのお湯が出ます	
	優先	浴室→台所へ優先切替	給湯設定温度変化なし 台所60℃ 60℃以外	(ピッ)あつのお湯が出ます	あつのお湯が出ます
		台所→浴室へ優先切替	給湯設定温度変化あり 台所60℃ 60℃以外	(ピッ)あつのお湯が出ます (ピッ)給湯温度が変更されました	あつのお湯が出ます 給湯温度が変更されました
	自動	給湯設定温度変化なし	浴室60℃	(ピッ)あつのお湯が出ます 給湯温度が変更できません	あつのお湯が出ます
		給湯設定温度変化あり	浴室60℃ 60℃以外	(ピッ)あつのお湯が出ます (ピッ)給湯温度が変更できません	あつのお湯が出ます 給湯温度が変更されました
	台所リモコンの操作	給湯温度	浴室リモコン優先のとき	(上がるメロディー)あつく (下がるメロディー)あつのお湯が出ます	あつのお湯が出ます
給湯温度(60℃設定)		台所リモコン優先のとき	(上がるメロディー)あつのお湯が出ます (下がるメロディー)ぬるく	あつのお湯が出ます 給湯温度が変更されました	
給湯温度「または」		浴室リモコン優先のとき	給湯温度は変更できません	ぬるく	
おいだき		スイッチを押したとき	(ピッ)湯はりします	湯はりします	
		スイッチを押したとき	(ピッ)湯はりします (ピッ)残りおよそ5分でおふろが沸きます	(ピッ)残りおよそ5分でおふろが沸きます	
ふろ温度		湯はり終了5分前	音量設定大・中・小 音量設定音消し	(ピッ)残りおよそ5分でおふろが沸きます (ピッ)残りおよそ5分でおふろが沸きます	
		自動湯はり終了時	音量設定大・中・小 音量設定音消し	(音楽)おふろが沸きました (ピッ)残りおよそ5分でおふろが沸きました	
湯量		1回押し	(ピッ)湯量は標準です	(ピッ)湯量は標準です	
		0時間以外	(ピッ)湯量が変更されました	(ピッ)湯量が変更されました	
保温時間		0時間	(ピッ)保温しません	(ピッ)保温しません	
	初期設定	(ピッ)保温時間は標準です	(ピッ)保温時間は標準です		
音量	1回押し	(ピッ)音声は大です	(ピッ)音声は大です		
	もう1回	(ピッ)音声を消します	(ピッ)音声を消します		
呼び出し	もう1回	(ピッ)音声は小です	(ピッ)音声は小です		
操作するスイッチ・条件など		台所リモコンから出る音声	浴室リモコンから出る音声		
台所リモコンの操作	運転(「入」にする)	給湯温度が60℃以外 給湯温度が60℃のとき	(ピッ) (ピッ)あつのお湯が出ます	あつのお湯が出ます	
	優先	浴室→台所へ優先切替	給湯設定温度変化なし 台所60℃ 60℃以外	(ピッ)あつのお湯が出ます	あつのお湯が出ます
		台所→浴室へ優先切替	給湯設定温度変化あり 台所60℃ 60℃以外	(ピッ)あつのお湯が出ます (ピッ)給湯温度が変更されました	あつのお湯が出ます 給湯温度が変更されました
	自動	給湯設定温度変化なし	浴室60℃	(ピッ)あつのお湯が出ます 給湯温度は変更できません	あつのお湯が出ます
		給湯設定温度変化あり	浴室60℃ 60℃以外	(ピッ)あつのお湯が出ます (ピッ)給湯温度が変更できません	あつのお湯が出ます 給湯温度が変更されました
	音量	スイッチを押したとき	(ピッ)湯はりします	湯はりします	
湯はり終了5分前		音量設定大・中・小 音量設定音消し	(ピッ)残りおよそ5分でおふろが沸きます (ピッ)残りおよそ5分でおふろが沸きます		
湯量	自動湯はり終了時	音量設定大・中・小 音量設定音消し	(音楽)おふろが沸きました (ピッ)残りおよそ5分でおふろが沸きました		
	初期設定	(ピッ)音声は標準です	(ピッ)音声は標準です		
保温時間	1回押し	(ピッ)音声は大です	(ピッ)音声は大です		
	もう1回	(ピッ)音声を消します	(ピッ)音声を消します		
呼び出し	もう1回	(ピッ)音声は小です	(ピッ)音声は小です		
	時計設定・時・分	スイッチを押したとき	(ピッ)		
ふろ予約	スイッチを押したとき	(ピッ)	(ピッ)		
	スイッチを押したとき	(ピッ)	(ピッ)		

※温度が変わる場合のみ

暖房の使いかた

●放熱器や床暖房コントローラで操作します。

△注意

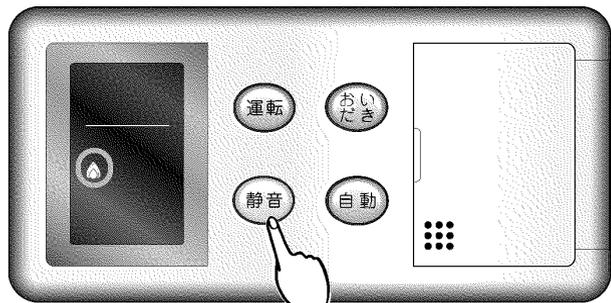
- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ・そり・隙間の原因となります。
- カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。
- パネルヒーターの表面にさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。
- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべっていると低温やけどを起こす心配があります。特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です。
 - ・乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かさない方
 - ・疲労の激しいときや深酒をしたとき
 - ・皮膚の弱い方

暖房する部屋の放熱器や床暖房コントローラの運転スイッチを「入」にし、温度調節つまみをお好みの温度にします。
(放熱器(暖房)の取扱説明書もご覧ください)

- 暖房運転中は表示画面に暖房燃焼表示(🔥)が点灯します。(時刻表示は台所リモコン設置時のみ)
※暖房燃焼表示が点灯するのは、燃焼中のみです。

■静音スイッチの使い方 (このスイッチは浴室リモコン138-3023だけにあります)

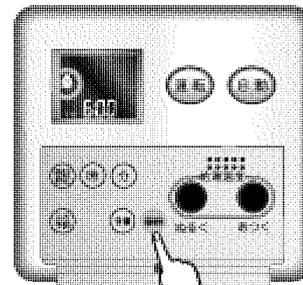
浴室リモコン(イラストは138-3023の例)



- 暖房開始時の運転音を下げても運転します。(このとき、暖房能力は少し低下します)
- 静音運転中は静音スイッチがオレンジ色に光ります。
- ※静音スイッチは運転スイッチの「入」「切」に関係なくはたらかさず。
- ※通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、「静音」スイッチを押すことで暖房能力を約30%低下させ、運転音を下げることができます。
- ※暖房使用時に排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

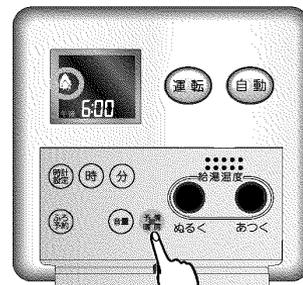
■暖房スイッチの使い方(138-R301の台所リモコンのみ)

- 放熱器や床暖房コントローラの運転スイッチの「入」「切」で機器の暖房運転ができない場合は、台所リモコンのフタの中にある暖房スイッチを「入」にしてから放熱器を操作してください。
- 暖房スイッチが「入」のときは、暖房スイッチ中央の暖房ランプ(オレンジ)が点灯します。
- ※暖房スイッチは運転スイッチの「入」「切」に関係なくはたらかさず。



■予備暖房スイッチの使い方(138-R302の台所リモコンのみ)

- 予備暖房に対応している浴室暖房乾燥機を使用している場合、この予備暖房スイッチで運転の「入」「切」ができます。
- 予備暖房スイッチが「入」のときは、予備暖房スイッチ中央の予備暖房ランプ(オレンジ)が点灯します。
- ※予備暖房スイッチは運転スイッチの「入」「切」に関係なくはたらかさず。
- ※予備暖房運転には、システムに対応した浴室暖房乾燥機が必要です。



- 運転開始は入浴される約30分前から行ってください。
- 予備暖房時間は、浴室の種類や大きさ・気温や湿度によって異なります。浴室暖房乾燥機のリモコンで設定調整してください。

予備暖房運転とは

冬期が一番ぶるのように浴室が冷えているとき、入浴前に予備暖房をしておく、温風によって浴室を暖め、入浴時に感じる肌寒さをやわらげてくれます。

冬期の凍結による破損防止について

●暖かい地域でお使いのお客さまも必ずお読みください。

⚠️ 注意

- 冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 外気温が極端に低く（-15℃以下）なる日や、それ以上の気温でも風のある日は対策その①では凍結予防ができません。このような場合には、対策その②、その③の方法を行ってください。
- 凍結による破損の場合は、保証期間内でも有償修理となります。

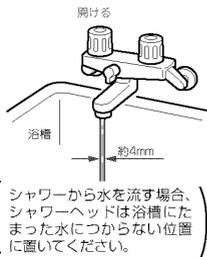
対策その① 凍結予防ヒータと自動ポンプ運転による方法

- 操作のしかた
- この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータ（給湯側）と自動ポンプ運転装置（ふろ・暖房側）が組み込まれています。
 - 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると作動しませんのでご注意ください！
 - 機器が外気温を感知し、自動的に作動します。このため寒冷時には、『浴槽の残り湯を捨てず、そのまま』にしておいてください。また、水位が循環アダプターより5cm以上、上にある状態にしておいてください。

対策その② 給湯栓から水を流す方法

- この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。ただし、ふろ・暖房側はポンプ運転により凍結を予防しますので、上記対策その①同様電源プラグをコンセントから抜かず、浴槽の循環アダプターより5cm以上上まで残り湯があることを確認してください。

- 操作のしかた
- リモコンの運転スイッチを『切』にします。
 - ガス栓が全開になっていることを確認してください。（暖房の凍結防止のため）
 - 浴槽に排水栓をしてからおふろの給湯栓を開け、1分間に約400ミリリットルの水を浴槽に流しておいてください。
- ※この場合、浴槽から水があふれることがあります。
 ※サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。
 ※浴槽の近くに給湯栓がない場合は、シャワーホースを浴槽まで伸ばしてシャワー栓を開けてください。



⚠️ 注意

- 水量が不安定なことがあります。念のため、30分ぐらいい後にもう一度水量をご確認ください。
- サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご注意ください。



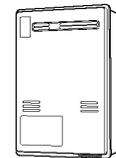
暖房の凍結予防について

- 外気温が0℃近くまで下がってくると、自動的にポンプが運転し、暖房燃焼して暖房水を循環させて、凍結を予防します。（電源プラグをコンセントから抜かないでください）
- 「※」スノーマークがある放熱器は運転つまみをスノーマークに合わせてください。
- 暖房の凍結予防運転中は排気口から白い湯気が出ることがありますが、これは水蒸気であり、機器の故障ではありません。

対策その③ 水抜きによる方法

- 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの『水抜き』を行ってください。
- ※使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

※暖房側の（水抜き）は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く（分電盤の専用スイッチを『切』にする）ときのみ行ってください。不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルでわかります。



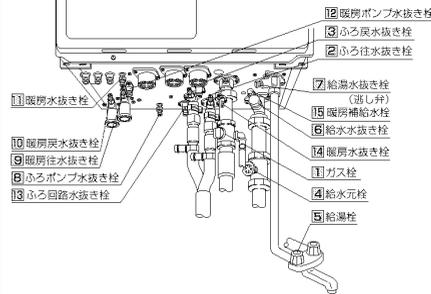
不凍液の確認
 不凍液が入っている場合は、
 「不凍液が入っています」
 というラベルが張ってあります。

■給湯側・ふろの順で行います。

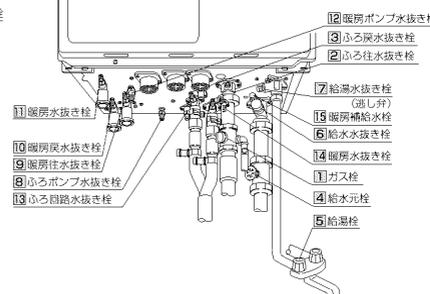
1. 給湯側の水抜き

- ①ガス栓①を閉めてください。
- ②給水元栓④を閉めてください。
- ③給湯栓⑤をすべて（シャワーなどを含む）開けてください。
- ④給水水抜き栓⑥・給湯水抜き栓⑦⑧（⑧は135-R010～R016・R020～R026・R030～R036・R040～R046のみ）を左に回してはすしてください。

135-R310～R340・R710～R740型 （熱動弁内蔵タイプ）

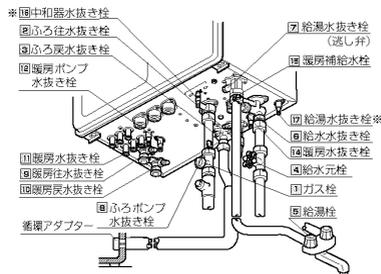


（熱動弁外付けタイプ）

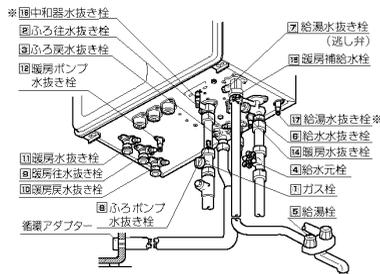


冬期の凍結による破損防止について

135-R310～R340・R710～R740型以外 (熱動弁内蔵タイプ)



(熱動弁外付けタイプ)



※16中和器水抜き栓と※17給湯水抜き栓は135-R010～R016、135-R020～R026、R030～R036、R040～R046のみ

2. ふろ側の水抜き

- ①ガス栓①を開けてください。
- ②給水元栓④が閉めてあることを確認してください。
- ③浴槽の水を完全に排水してください。
- ④浴室リモコン運転スイッチを押して(『入』にする)ください。※表示画面が点灯します。
- ⑤浴室リモコンのおいだしスイッチを押して(『入』にする)、浴槽の循環アダプターから水(お湯)が出てくることを確認してください。
- ⑥排水が止まったら再度おいだしスイッチを押して(『切』にする)ください。
※すぐに排水が止まった場合でも、最初においだしスイッチを押してから約3分はそのままにしておいてください。
※排水運転のまま数分放置すると表示画面に故障表示が点滅する場合がありますが、異常ではありません。
- ⑦ふろ住水抜き栓②・ふろ戻水抜き栓③・ふろポンプ水抜き栓⑧・ふろ回路水抜き栓⑬(⑬は135-R310～R340・R710～R740のみ)を左に回してはすしてください。
- ⑧中和器水抜き栓⑯を開けてください。(135-R010～R016・R020～R026のみ)
- ⑨ガス栓①を開けてください。



・以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまで給湯栓や水抜き栓は開けたままにしておいてください。
・ふろの水抜きを行った後は、浴槽に水を流し込まないでください。

■暖房側の水抜き

※暖房側の《水抜き》は不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く(分電盤の専用スイッチを『切』にする)ときのみ行ってください。

不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルで分かります。

- ①ガス栓①が閉めてあることを確認してください。
- ②給水元栓④が閉めてあることを確認してください。
- ③暖房水抜き栓⑩・⑪・⑫・⑬・暖房ポンプ水抜き栓⑭を左に回してはすしてください。
※リモコン表示画面に故障表示が点滅しますが異常ではありません。
- ④電源プラグを抜いてください。(分電盤の専用スイッチを『切』にしてください)

《水抜き》をした機器を、次に使うときは…

1. 機器給湯側に通水してください。

- ①給湯栓⑤をすべて(シャワーなどを含む)閉めてください。
- ②給水水抜き栓⑥・給湯水抜き栓⑦・⑧(⑧は135-R010～R016・R020～R026のみ)を開めてください。
- ③給水元栓④を全開にしてください。
- ④給湯栓⑤を開け通水を確認した後、給湯栓⑤を閉めてください。

2. 機器ふろ側に通水してください。

- ①ふろ住水抜き栓②・ふろ戻水抜き栓③・ふろポンプ水抜き栓⑧・ふろ回路水抜き栓⑬(⑬は135-R310～R340・R710～R740のみ)をすべて閉めてください。
- ②暖房水抜き栓⑩・⑪・⑫・⑬・暖房ポンプ水抜き栓⑭をすべて閉めてください。
- ③中和器水抜き栓⑯を開めてください。(135-R010～R016・R020～R026・R030～R036・R040～R046のみ)
- ④電源プラグをコンセントに差し込んでください。(分電盤の専用スイッチを『入』にしてください)
- ⑤ガス栓①を全開にしてください。
- ⑥リモコンの自動スイッチを押す(『入』にする)と自動的に注水されます。
※表示画面に給湯燃焼表示が点灯し、浴槽の循環アダプターからお湯が出ることを確認してください。
- ⑦もう一度自動スイッチを押す(『切』にする)と、湯はりを中止します。
※通水後初めて暖房・自動・おいだしを使用する場合でリモコンの表示画面に故障表示「543」が点滅する場合は暖房水抜き栓が開まっていることを確認し電源を一旦『切』にした後再度『入』にしてください。



再度使う場合の《通水》は、給湯側から行ってください。

点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず●ガス栓を閉め●電源プラグを抜き●機器が冷めてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

■点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえますか？
 - 機器の外観に異常は見られませんか？また、各部品とも正しくセットされていますか？
 - 機器および配管から水漏れはありませんか？
 - 機器のまわりや排気口・排気筒トップのそばに燃えやすいものはありますか？
 - 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ(金網)を掃除してください。
 - 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルについては販売店にお問い合わせください。
 - ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
- ※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。



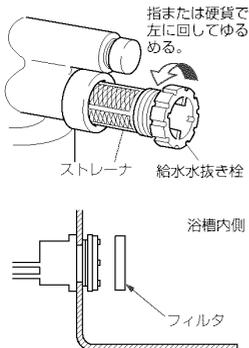
水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

●不凍液の点検と交換(有料)

- 不凍液は1年に1回は濃度や汚れなどの点検を、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへ依頼してください。
- 不凍液の性能が低下していた場合は交換が必要です。交換のめやすは約2年に1回です。
- 不凍液の性能が低下したまま使い続けると、凍結・破損・腐食の原因になります。

■お手入れ方法は

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)を含ませた柔らかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。台所・増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。
- 給水水抜き栓先端のストレーナにゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。
- 必ず給水元栓を閉めてから行ってください。
- 機器の給気口(フロントカバーの穴)がほこりやゴミで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因となります。給気口のほこりやゴミを十分に除去してご使用ください。
- フィルタのお手入れは
フィルタをはずし、こまめに掃除してください。
フィルタは手ではずさず。
掃除後は必ずフィルタをもと通りに取り付けて使用してください。
フィルタを取りはずしたまま使用すると、機器の故障の原因となります。



長期間使用しない場合は

長期間使用しない場合は次のことを行ってください。

1 ガス栓を閉めます。



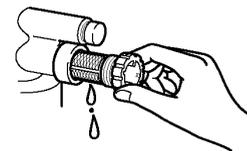
機器の下部

2 給水元栓を閉めます。

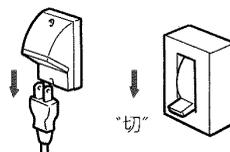


機器の下部

3 機器の水抜きをします。(66~68ページ参照)



4 電源プラグを抜きます。(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)



機器付近の壁・分電盤

警告

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電の恐れがあります。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

「温度」に関する内容

こんなとき	点検項目	参照ページ
給湯栓を開いてもお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ 断水していませんか？ 給湯栓は十分に開いていますか？ ガスメータ（マイコンメータ）がガスをしゃ断していませんか？ LPガスの場合、ガスがなくなっていますか？ 水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていますか？（69ページ） 凍結していませんか？ 運転スイッチは「切」になっていませんか？	
給湯栓を開いてもすぐお湯にならない	機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。	
低温のお湯が出ない	ガス栓・給水栓が全開になっていますか？ 給湯温度設定は適切ですか？（29・30ページまたは57・58ページ） お湯の量を絞っていませんか？ 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。 夏期などの水温が高いときには、設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが、異常ではありません。	
高温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ 給湯温度設定は適切ですか？（29・30ページまたは57・58ページ） 冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度（高温）のお湯が出ない場合があります。 給湯栓を少し閉めてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。 混合水栓をご使用の場合、水が回り込んでお湯がぬるくなる場合があります。 自動運転の湯はり中やたし湯運転中に台所などでお湯を使うと、リモコンの表示はそのままでふる設定温度のお湯が出ます。また、湯はり・たし湯運転終了後も一旦お湯の使用をやめるまでは、やけど防止のためふる設定温度のお湯がでます。	
給湯栓を絞ると水になった	この機器は通水量が毎分2リットル以下になったときには消火します。 給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯が出ます。	
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンの優先ランプは点灯していますか？（30ページまたは58ページ）	
ふる設定温度どおりに沸き上がらない	お湯はり中にふる温度を低く設定しなされた場合、実際の沸き上がりの温度は設定温度より高くなる場合があります。	
暖房運転中、放熱器が止まったり温度が下がったりする	おいだき中や終了後しばらくの間は、暖房能力が低下することがあります。 放熱器の運転動作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。	
ゆらぎのシャワーができない ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎながら出ない	夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワーの効果を得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させるためです。また、配管が長い場合は湯量が少なくなることもあります。	
湯温が変動して安定しない	ゆらぎのシャワーになっていませんか？（31・32ページまたは59・60ページ） 運転スイッチを「切」にしてスムーズに連水することを確かめた後給湯栓を閉め、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障（水量制御装置）ですので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。	

「湯はり・湯量」に関する内容

こんなとき	理由	参照ページ
給湯栓から出るお湯の量が変わる	お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があります。水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変わるものがあります。	
湯はりの量が設定した湯量にならない	浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていますか？（69ページ） 湯はり中に台所などでお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少なくなります。 湯はり量の設定は適切ですか。（21・22ページまたは51ページ） 浴槽の残り湯がある状態で湯はり運転をすると、その分だけ水位が高くなります。 おふるの排水栓がしっかりと閉めてありますか。 おふるの自動運転が完了しないうちに自動スイッチを何度も「切」にしたり「入」にしたりを繰り返すと、お湯があふれることがあります。	
オーバーフロー口からお湯が少しの間出ることがある	断水の後や機器の水抜きをした後に再度ご使用の場合、少しの間お湯が出る場合がありますが異常ではありません。ただし、連続して出続ける場合は、機器の故障が考えられますので、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。	

「音」に関する内容

こんなとき	理由	参照ページ
出湯停止後しばらくの間ファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、出湯停止後もしばらく回転しています。	
浴槽の循環アダプターから「ポコ、ポコ」と空気の出る音がある	おいだき配管などにたまった空気が出る音で、異常ではありません。	
ポンプの回転音（ウーン）がする	おいだき終了後、お湯をませるためにポンプがしばらく回ることがあります。 おふるの自動沸かしの予約時、予約時刻の1～2時間前に、残り湯チェックのためポンプの運転をします。 気温が下がると、凍結予防のため、ポンプで浴槽の水を循環させます。 長期間使用しない場合に、床暖房回路内にたまった空気を抜き、次回使用するときには支障がないようにするためにポンプが自動的に回ります。（1カ月ごと）	

故障かな？と思ったら

「リモコン」に関する内容

こんなとき	理由	参照ページ
運転ランプが点灯しない	<p>停電していませんか？</p> <p>電源プラグが差し込まれていますか？</p> <p>機器内の漏電安全装置が作動していませんか。一旦分電盤の専用スイッチを「切」にしてから再度「入」にするか、電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから再操作してください。</p>	
リモコンの時刻表示が「-:-」または「  -:-」になっている	<p>停電後、再通電すると台所リモコンの表示画面の時刻が「-:-」または「-:-」になります。再度設定しなおしてください。(15ページまたは46ページ)</p>	
停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	<p>停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。</p>	
リモコンの画面表示がいつの間にか消えている【138-R310・138-R315】	<p>セーブモードの設定にしてある場合、給湯を使用してから約25分たつと表示画面が消えます。(16ページ)</p> <p>再使用したりいずれかのスイッチを押すと、表示画面が再び点灯します。</p>	
スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない【138-R310・138-R315】	<p>表示の節電(セーブモード)がはたらいているときにスイッチを押すと、いったん表示節電画面から給湯温度表示画面に戻り、もう1度押すとそのスイッチの動作をします。(16ページ)</p> <p>運転スイッチの「入」・「切」は、運転スイッチのランプ(緑)の点灯・消灯を確認してください。</p>	

その他

こんなとき	理由	参照ページ
故障表示が点滅する	<p>運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。(75ページ)</p>	
使用中に消火した	<p>ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？</p> <p>断水していませんか？</p> <p>給湯栓は十分に開いていますか？</p> <p>ガスメーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していませんか？</p> <p>LPガスの場合、ガスがなくなっていないですか？</p>	
排気口・排気筒トップから白い湯気が出る	<p>冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が白い湯気に見えますが、故障ではありません。特に高効率タイプの機器ではこの現象が多く起こります。また、お湯を使っていなくても、暖房回路の凍結予防時には白い湯気が出ます。</p>	
お湯が白く濁って見える	<p>これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違ってまったく無害なものです。</p>	
自動運転の湯はり完了まで通常より時間がかかる	<p>おふろの自動運転中にお湯を使った場合、お湯はりに使うお湯の一部を給湯で使うため、お湯はりに時間がかかります。</p> <p>また、夏期など給水温度が高い場合は、設定湯量(水位)まで水はり後おいだき運転を行うことがあるため、沸き上げるのに時間がかかることがあります。</p>	
おいだきができない おいだき中に消火した	<p>浴槽の循環アダプター上部より5cm以上お湯または、水が入っていますか？</p> <p>浴槽の循環アダプターのフィルターにゴミや毛髪が詰まっていますませんか？(69ページ)</p>	
浴槽の循環アダプターからお湯が出たり止まったりする	<p>自動スイッチを押すと、残り湯の量を確認するためにポンプが動き、しばらくは循環アダプターからお湯が出たり止まったりします。</p>	
おふろを使用していないのに浴槽の循環アダプターからお湯がでる	<p>浴槽のお湯(水)を排水したあと、「セルフクリーニング機能」がはたらくと、循環アダプターからお湯が出ます。</p>	
おいだきの「セルフクリーニング機能」がはたらかない	<p>次の場合は「セルフクリーニング」ははたらきません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運転スイッチ「切」の場合 ・ふろ自動スイッチ「入」の場合 ・残り湯が循環アダプター上部より下にある場合 ・おいだき運転で水からおふろを沸かし上げたあと ・洗濯注湯ユニットの使用または使用したあと <p>(注湯のモードによっては、はたらく場合もあります)</p>	
逃し弁(66・67ページの図中のZ)からお湯(水)が少しの間出ることがある	<p>機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきによって逃し弁から水滴が落ちることがあります。</p>	
水が青く見える 浴槽や洗面台が青く変色した	<p>給水配管が新しい場合や水質によっては、微量の銅イオンがお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青く着色することがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤などで洗い・すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。</p>	

※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスへご連絡ください。

故障かな？と思ったら

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下図のような故障表示が点滅します。
故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

1 ガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認します。

全開にする

ガス栓 給水元栓
機器の下部

2 お湯を使っている場合は、給湯栓を閉めます。

全閉にする

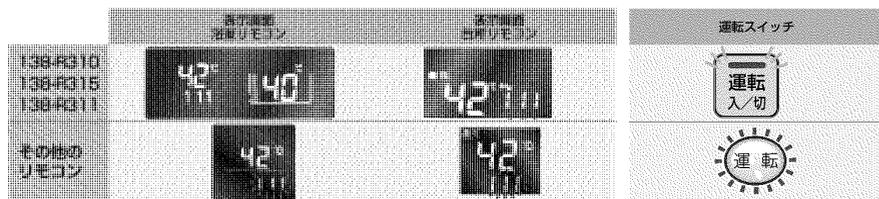
3 運転スイッチを「切」にして、再び「入」にします。

再び使用してみてください。

4

再び使用してみてください。

●上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。



故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態	故障表示	使用状態
032	自動おいたき たし湯 暖房	163	自動おいたき 暖房	321	給湯自動(おいたき) たし湯	523	自動おいたき 暖房	721	給湯自動(おいたき) たし湯		
101	給湯自動	173	給湯・暖房 自動おいたき たし湯 ぬる湯	322	自動おいたき	543	給湯・暖房 自動おいたき たし湯 ぬる湯	723	(給湯・たし湯) 自動おいたき 暖房		
103	自動おいたき 暖房	190	給湯・暖房 自動おいたき たし湯 ぬる湯	323	自動おいたき	611	給湯自動 おいたき たし湯 暖房	901	給湯自動		
111	給湯自動 たし湯	252	自動	331	給湯自動 たし湯	613	給湯自動 おいたき たし湯 暖房	991	給湯自動		
113	自動おいたき 暖房	290	給湯・自動 おいたき たし湯 暖房	432	自動	632	自動おいたき	920	給湯・自動 おいたき たし湯 暖房		
121	給湯自動 たし湯	310	給湯・暖房 自動おいたき たし湯 ぬる湯	433	給湯・暖房 自動おいたき たし湯 ぬる湯	643	自動おいたき 暖房	930	給湯・自動 おいたき たし湯 暖房		
123	自動おいたき 暖房	312	自動おいたき	502	自動たし湯 ぬる湯	661	給湯自動 たし湯	903	自動おいたき 暖房		
140	給湯自動 おいたき たし湯	313	自動おいたき 暖房	521	給湯自動 おいたき たし湯	710	給湯自動 おいたき たし湯	993	自動おいたき 暖房		
161	給湯自動(おいたき) たし湯										

101・103を表示しているときは、お湯や暖房を使うことはできませんが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態となります。また、920を表示している場合についても、しばらくの間はお湯や暖房を使用できますが、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

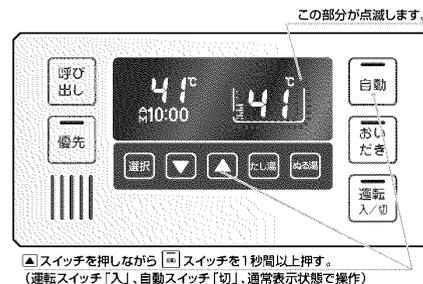
機器移設の再設定

全自動タイプをお使いのお客様で増・改築などで浴槽を買い替えた場合や機器の設置場所を移動した場合は、新しい浴槽サイズなどを機器に記憶させる必要があります。下記手順に従って記憶内容の消去および自動運転の試運転を行ってください。

1. 現在記憶している記憶内容を消去してください。

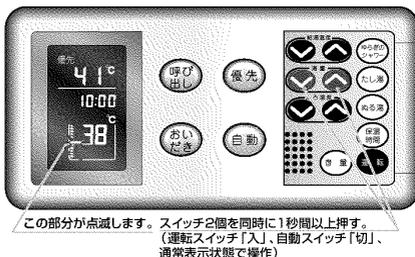
(138-R310・138-R315の浴室リモコンの場合)

浴室リモコンの運転スイッチを「入」にして表示画面を点灯させてから下図の▲スイッチを押ししながら、□スイッチを1秒以上押し続けてください。記憶内容が消去され、下図のように浴槽のマークが点滅します。



(その他のリモコンの場合)

浴室リモコンの運転スイッチを「入」にして表示画面を点灯させてから下図の2つのスイッチ▲▼を同時に1秒以上押し続けてください。記憶内容が消去され、下図のように水位表示の一部が点滅します。



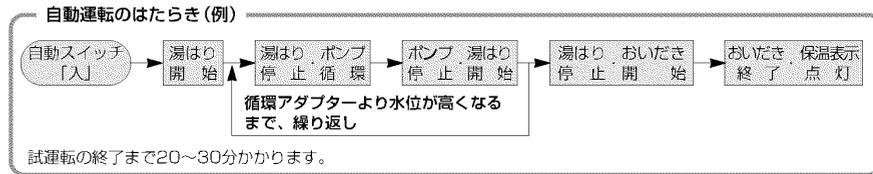
2. 浴槽の残り湯をすべて排水してください。

浴槽にお湯が残った状態で以下の操作を行うと、その後湯はり時間が長くなったり、低い水位設定時に機器が作動しないなどの不具合が生じることがあります。

3. 排水栓をしっかりと閉めてください。

4. 自動スイッチを押す(「入」にする)と自動湯はり開始されます。

運転中に浴槽には、給湯栓からお湯を入れられません。
運転中何回か停止しますが異常ではありません。



5. 試運転が完了し、浴槽サイズと水位とを記憶しました。

主な仕様・能力表

品名	135-R010	135-R014	135-R012	135-R015	135-R016
	135-R020	135-R024	135-R022	135-R025	135-R026
	135-R030	135-R034	135-R032	135-R035	135-R036
	135-R040	135-R044	135-R042	135-R045	135-R046
型名	RUFH-K2400SAW2-6	RUFH-K2400SAA2-6	RUFH-K2400SAT2-6	RUFH-K2400SAB2-6	RUFH-K2400SAU2-6
	RUFH-K2400SAW2-1	RUFH-K2400SAA2-1	RUFH-K2400SAT2-1	RUFH-K2400SAB2-1	RUFH-K2400SAU2-1
	RUFH-K2400AW2-6	RUFH-K2400AA2-6	RUFH-K2400AT2-6	RUFH-K2400AB2-6	RUFH-K2400AU2-6
	RUFH-K2400AW2-1	RUFH-K2400AA2-1	RUFH-K2400AT2-1	RUFH-K2400AB2-1	RUFH-K2400AU2-1
	RUFH-K2400AW(SAW)	RUFH-K2400AA(SAA)	RUFH-K2400AT(SAT)	RUFH-K2400AB(SAB)	RUFH-K2400AU(SAU)
設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置 屋外壁掛設置またはPS(屋内)アルコーブ設置 側方排気型 前方排気型 後方排気型 上方排気型				
外形寸法(m m)	幅480×奥行250×高さ750				
質量(kg)	50				
給湯	温度設定可変型(約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)				
湯台	温度設定可変型(約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)				
調節	温度設定可変型(約37℃～約48℃)				
節電	2 温度型(約80℃および約60℃)				
点火方式	AC100V 連続放電式(ダイレクト点火)				
接ガ	12A/13 A : 20A(R3/4), LPG : 15 A(R1/2)				
給水	20A(R3/4)				
暖房(往戻)	135-R010～R016・135-R030～R036の低温往: QFジョイント用継手、左記以外: QF16ジョイント用継手				
ふる(往戻)	QF16ジョイント用継手				
排水	15A(R1/2)				
電源	AC100V				
リモコン側	DC24V以下				
気関係	消費電力	リモコンセット 138-R300 シリーズ接続時 3.8W(リモコンセット 138-R310 シリーズ接続時 3.5W(運転 SW 切))			
	待機時	280/300			
	W 同時使用	170			
	(50/60Hz) 凍結予防ヒータ	VCT(2心)2.0m/VCTまたは VCTF(2心)			
電源ケーブル					
リモコンケーブル					
安全装置	流水検知装置(水量センサ)	空焚安全装置(水位電極)			
	送風検知装置(回転数検知方式)	凍結予防装置(電気ヒータ+ふるポンプ運転+暖房燃焼運転)			
	炎検知装置(フレームロッド方式)	漏電安全装置(漏電遮断器)			
	過熱防止安全装置(バイリミットスイッチ・温度ヒューズ)	誘導雷保護装置(サーミアブソーバ)			
	過圧防止安全装置(スプリング式)	暖房ポンプ回転検知装置 中和器詰まり検知装置			

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	1 時間当たりのガス使用量: kW () 内は kcal/h			出湯能力(能力最大): L/min	
	同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	60.6(52,100)	44.2(38,000)	16.4(14,100)	24.0
	12A	56.5(48,600)	41.2(35,400)	15.3(13,200)	22.3
LPガス用		60.6kW(4.35kg/h)	44.2kW(3.16kg/h)	16.4kW(1.17kg/h)	24.0

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	135-R310	135-R320	135-R330	135-R340
型名	RUFH-VD2401AW2-3	RUFH-VD2401AW2-1	RUFH-VD2401SAW2-3	RUFH-VD2401SAW2-1
型式名	RUFH-VD2401AW(SAW)			
設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置			
外形寸法(m m)	幅470×奥行240×高さ600			
質量(kg)	37			
給湯	温度設定可変型(約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)			
湯台	温度設定可変型(約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)			
調節	温度設定可変型(約37℃～約48℃)			
節電	2 温度型(約80℃および約60℃)			
点火方式	AC100V 連続放電式(ダイレクト点火)			
接ガ	13A・12Aは20A(R3/4), LPGは15A(R1/2)			
給水	20A(R3/4)			
暖房(往戻)	135-R310・R330の低温往: QFジョイント用継手、左記以外: QF16ジョイント用継手			
ふる(往戻)	QF16ジョイント用継手			
排水				
電源	AC100V			
リモコン側	DC24V以下			
気関係	消費電力	リモコンセット 138-R300 シリーズ接続時 3.8W(リモコンセット 138-R310 シリーズ接続時 3.5W(運転 SW 切))		
	W 同時使用	240/260		
	(50/60Hz) 凍結予防ヒータ	152		
	電源ケーブル	VCT(2心)2.0m/VCTまたは VCTF(2心)		
リモコンケーブル				
安全装置	流水検知装置(水量センサ)	空焚安全装置(水位電極)		
	送風検知装置(回転数検知方式)	凍結予防装置(電気ヒータ+ふるポンプ運転+暖房燃焼運転)		
	炎検知装置(フレームロッド方式)	漏電安全装置(漏電遮断器)		
	過熱防止安全装置(バイリミットスイッチ・温度ヒューズ)	誘導雷保護装置(サーミアブソーバ)		
	過圧防止安全装置(スプリング式)	暖房ポンプ回転検知装置(回転数検知方式)		

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	1 時間当たりのガス使用量: kW () 内は kcal/h			出湯能力(能力最大): L/min	
	同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇	40℃上昇
都市ガス用	13A	63.4(54,500)	50.0(43,000)	13.4(11,500)	24.0
	12A	59.1(50,800)	46.6(40,100)	12.5(10,700)	22.3
LPガス用		63.4kW(4.53kg/h)	50.0kW(35.7kg/h)	13.4kW(9.6kg/h)	24.0

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

主な仕様・能力表

品名	135-R050	135-R054	135-R052	135-R055	135-R056
	135-R060	135-R064	135-R062	135-R065	135-R066
	135-R070	135-R074	135-R072	135-R075	135-R076
	135-R080	135-R084	135-R082	135-R085	135-R086
型名	RUFH-V2403AW2-6	RUFH-V2403AA2-6	RUFH-V2403AT2-6	RUFH-V2403AB2-6	RUFH-V2403AU2-6
	RUFH-V2403AW2-1	RUFH-V2403AA2-1	RUFH-V2403AT2-1	RUFH-V2403AB2-1	RUFH-V2403AU2-1
	RUFH-V2403SAW2-6	RUFH-V2403SAA2-6	RUFH-V2403SAT2-6	RUFH-V2403SAB2-6	RUFH-V2403SAU2-6
	RUFH-V2403SAW2-1	RUFH-V2403SAA2-1	RUFH-V2403SAT2-1	RUFH-V2403SAB2-1	RUFH-V2403SAU2-1
型式名	RUFH-V2403AW(SAW)	RUFH-V2403AA(SAA)	RUFH-V2403AT(SAT)	RUFH-V2403AB(SAB)	RUFH-V2403AU(SAU)
設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置				
	屋外壁掛設置またはPSI(屋内)アルコープ設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(屋内)設置	パイプシャフト設置またはパイプシャフト(屋内)設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(屋内)設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(屋内)設置
	側方排気型	前方排気型	後方排気型	側方排気型	上方排気型
外形寸法(m)	幅480×奥行250×高さ750				
質量(kg)	40				
給湯	温度設定可変型(約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)				
湯台	温度設定可変型(約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)				
心	温度設定可変型(約37℃～約48℃)				
節	2 温度型(約80℃および約60℃)				
点	AC100V連続放電式(ダイレクト点火)				
接	13A・12Aは20A(R3/4)、LPGは15A(R1/2)				
給	20A(R3/4)				
暖	QF16ジョイント用継手				
電	AC100V				
リ	DC24V以下				
消費電力	リモコン待機時 245/265 W 同時使用 275/295 W				
関係	174				
係	VCT(2心)2.0m/VCTまたはVCTF(2心)				
安全装置	流水検知装置(水量センサ) 送風検知装置(回転数検知方式) 炎検知装置(フレイムロッド方式) 過熱防止安全装置(ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ) 過圧防止安全装置(スプリング式) 空焚安全装置(水位電極) 凍結予防装置(電気ヒータ+ふるポンプ運転+暖房燃焼運転) 漏電安全装置(漏電遮断器) 誘導雷保護装置(サージアブソーバ) 暖房ポンプ回転検知装置(回転数検知方式)				

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	1時間当たりのガス使用量: kW () 内は kcal/h		出湯能力(能力最大): L/min			
	同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇 40℃上昇		
都市ガス用	13A 12A	65.2(56,000) 60.8(52,300)	50.0(43,000) 46.6(40,100)	17.4(15,000) 16.3(14,000)	24.0 22.3	15.0 13.9
LPガス用		65.2kW(4,67kg/h)	50.0kW(3,57kg/h)	17.4kW(1,25kg/h)	24.0	15.0

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

品名	135-R110	135-R114	135-R112	135-R115	135-R116
	135-R120	135-R124	135-R122	135-R125	135-R126
	135-R130	135-R134	135-R132	135-R135	135-R136
	135-R140	135-R144	135-R142	135-R145	135-R146
型名	RUFH-V1613AW2-6	RUFH-V1613AA2-6	RUFH-V1613AT2-6	RUFH-V1613AB2-6	RUFH-V1613AU2-6
	RUFH-V1613AW2-1	RUFH-V1613AA2-1	RUFH-V1613AT2-1	RUFH-V1613AB2-1	RUFH-V1613AU2-1
	RUFH-V1613SAW2-6	RUFH-V1613SAA2-6	RUFH-V1613SAT2-6	RUFH-V1613SAB2-6	RUFH-V1613SAU2-6
	RUFH-V1613SAW2-1	RUFH-V1613SAA2-1	RUFH-V1613SAT2-1	RUFH-V1613SAB2-1	RUFH-V1613SAU2-1
型式名	RUFH-V1613AW(SAW)	RUFH-V1613AA(SAA)	RUFH-V1613AT(SAT)	RUFH-V1613AB(SAB)	RUFH-V1613AU(SAU)
設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置				
	屋外壁掛設置またはPSI(屋内)アルコープ設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(屋内)設置	パイプシャフト設置またはパイプシャフト(屋内)設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(屋内)設置	屋外壁掛設置またはパイプシャフト(屋内)設置
	側方排気型	前方排気型	後方排気型	側方排気型	上方排気型
外形寸法(m)	幅480×奥行250×高さ750				
質量(kg)	38				
給湯	温度設定可変型(約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)				
湯台	温度設定可変型(約35℃・約37℃～約48℃・約50℃・約60℃)				
心	温度設定可変型(約37℃～約48℃)				
節	2 温度型(約80℃および約60℃)				
点	AC100V連続放電式(ダイレクト点火)				
接	13A・12Aは20A(R3/4)、LPGは15A(R1/2)				
給	15A(R1/2)				
暖	QF16ジョイント用継手				
電	AC100V				
リ	DC24V以下				
消費電力	リモコン待機時 240/260 W 同時使用 270/290 W				
関係	158				
係	VCT(2心)2.0m/VCTまたはVCTF(2心)				
安全装置	流水検知装置(水量センサ) 送風検知装置(回転数検知方式) 炎検知装置(フレイムロッド方式) 過熱防止安全装置(ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ) 過圧防止安全装置(スプリング式) 空焚安全装置(水位電極) 凍結予防装置(電気ヒータ+ふるポンプ運転+暖房燃焼運転) 漏電安全装置(漏電遮断器) 誘導雷保護装置(サージアブソーバ) 暖房ポンプ回転検知装置(回転数検知方式)				

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	1時間当たりのガス使用量: kW () 内は kcal/h		出湯能力(能力最大): L/min			
	同時使用時	給湯	暖房	25℃上昇 40℃上昇		
都市ガス用	13A 12A	51.4(44,200) 47.9(41,200)	34.0(29,200) 31.6(27,200)	17.4(15,000) 16.3(14,000)	16.0 15.0	10.0 9.4
LPガス用		51.4kW(3,68kg/h)	34.0kW(2,43kg/h)	17.4kW(1,25kg/h)	16.0	10.0

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

主な仕様・能力表

品名	135-R710	135-R720	135-R730	135-R740
型式名	RUFH-VD1611AW2-3	RUFH-VD1611AW2-1	RUFH-VD1611SAW2-3	RUFH-VD1611SAW2-1
設置方式	屋外壁掛設置またはパイプシャフト設置			
外形寸法 (mm)	幅 470 × 奥行 240 × 高さ 600			
質量 (kg)	37			
給湯	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)			
暖房	温度設定可変型 (約 35℃・約 37℃～約 48℃・約 50℃・約 60℃)			
調節	温度設定可変型 (約 37℃～約 48℃)			
燃焼	2 温度型 (約 60℃ および約 60℃)			
点火方式	AC100V 連続放電式 (ダイレクト点火)			
接続	13A・12Aは20A(R3/4)、LPGは15A(R1/2)			
給湯	15A(R1/2)			
暖房 (往戻)	135-R710・R730の低温往: QF ジョイント用継手、左記以外: QF16 ジョイント用継手			
暖房 (往戻)	QF16 ジョイント用継手			
電源	AC100V			
リモコン	DC24V 以下			
消費電力	リモコンセント 138-R300 シリーズ接続時 3.8W / リモコンセント 138-R310 シリーズ接続時 3.5W (運転 SW 切)			
同時使用	230/250			
凍結予防ヒータ	152			
電源ケーブル	VCT(2心)2.0m / VCT または VCTF(2心)			
安全装置	流水検知装置 (水量センサ) 空焚安全装置 (水位電極) 送風検知装置 (回転数検知方式) 凍結予防装置 (電気ヒータ + 循環ポンプ運転 + 暖房燃焼検知) 炎検知装置 (フレームロッド方式) 漏電安全装置 (漏電遮断器) 過熱防止安全装置 (ハイリミットスイッチ・温度ヒューズ) 誘導雷保護装置 (サージアブソーバ) 過圧防止安全装置 (スプリング式) 暖房ポンプ回転検知装置 (回転数検知方式)			

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

ガス消費量・出湯能力一覧表

使用ガスグループ (13A・12A共通)	1 時間当たりのガス使用量: kW () 内は kcal/h			出湯能力 (能力最大): L/min	
	同時使用時	給湯	暖房	25℃ 上昇	40℃ 上昇
都市ガス用	13A	47.1(40,500)	33.7(29,000)	13.4(11,500)	16.0
	12A	43.9(37,700)	31.4(27,000)	12.5(10,700)	9.4
LPガス用		47.1kW(3,36kg/h)	33.7kW(2,41kg/h)	13.4kW(0,96kg/h)	16.0

*出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。

アフターサービスについて

■アフターサービス(点検・修理など)を依頼される前に

- 71～75ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
確認のうえそれでも不具合のある場合、あるいはご不明の点がある場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて(分電盤の専用スイッチを「切」にして)から、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 1. ご住所・お名前・電話番号・道順(付近の目印など)
 2. 品名…135-R010・R020・R030・R040・R050・R060・R070・R080・R110・R120・R130・R140・R310・R320・R330・R340・R710・R720・R730・R740
(品名は機器のフロントカバーに張ってある銘板の下部に書いてあります)
 3. 現象…できるだけ詳しく
 4. 訪問ご希望日

(N) 135-R010 (U)
大阪ガス株式会社

■転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。
- ガスの種類(ガスグループ)が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認のうえ、転居先のもよりの大阪ガスにご相談ください。
ただし、ガスの種類によっては改造・調整できない場合があります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 設備場所の選定にあたっては運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居・移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

- この機器には保証書が付いています。
- 保証書に記載のように、給湯暖房機の故障について修理いたします。
詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますのでこの取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。
- 自然災害(虫や小動物・雑草などの侵入など)による故障は、保証期間内でも有償修理となりますのでご承知おきください。

■修理用性能部品の保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- この機器の修理用性能部品の保有期間は10年です。その後の修理は、修理用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。ただし、保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

■アフターサービスなどの連絡先

- お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 別添の「大阪ガスのお問い合わせ先」を参照してください。

大阪ガス

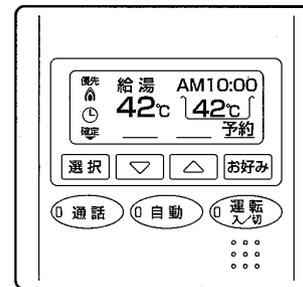
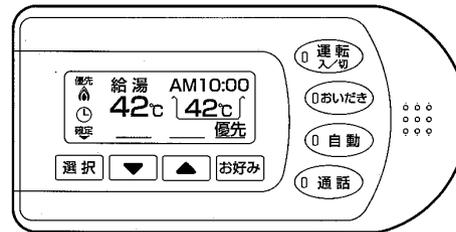
インターホンリモコンセット

138-R303型

138-3009型

(増設リモコン) 138-3017型

取扱説明書



△ 危険

ガスくさいときはガス栓を閉め、窓を全開にしてから（火気に注意して）大阪ガスにご連絡ください。

ご愛用の皆様へ

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくお使いください。
- 熱源機本体の取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 取扱説明書は、いつでもご覧になれる場所に保管してください。
- この製品は国内専用です。

U220-271 x02 (00)
03.08.(02)



安全上のご注意

機器を正しく安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。絵表示の意味は下記の通りです。

表示	意味
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



一般的な禁止



分解禁止

※熱源機本体の取扱説明書の「安全上のご注意」についても合わせてご覧ください。

警告

リモコンの分解は禁止

サービスマン以外の方はリモコンを分解しないでください。事故や故障の原因となります。



お願い

リモコンの設置場所について

室温が55℃を超えるサウナなどへは取り付けないでください。
(5~55℃の範囲で使用してください)
故障の原因となります。



浴室リモコンと台所リモコン・増設リモコンの設置場所が近い場合、通話中にハウリング(キーン等の大きな音がする現象)を起こすことがあります。そのような場合は施工店に連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。

浴室リモコンのみや台所リモコンや増設リモコンのみの単独使用はできません。必ずセットでご使用ください。

スピーカーに耳を近づけて使用しないこと

大きな音が出ることもあり、聴覚障害などを引き起こす恐れがあります。



リモコンの取り扱いについて

リモコンは子供がイタズラしないようにご注意ください。思わぬ事故や故障の原因となります。



浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。マイクやスピーカーの穴に水膜ができ、マイクの感度が落ちたり、スピーカーの音が聞こえにくくなります。また、台所・増設リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因となります。



リモコンのお手入れにベンジンや油脂系の洗剤を使用しないでください。変色や変形することがあります。特に浴槽洗剤・入浴剤などが付着すると、表面にヒビや割れを生じることがありますので、絶対に使用しないでください。



目次

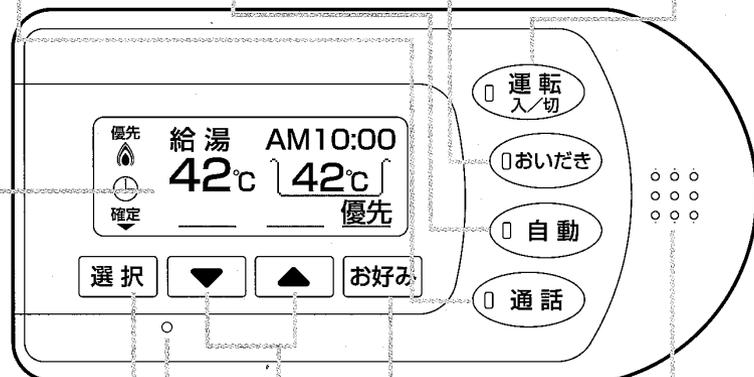
●各部のなまえとはたらき(浴室リモコン)	1
●各部のなまえとはたらき(台所・増設リモコン)	3
●使用方法	
使用方法① 時計の合わせかた	4
使用方法② 自動運転のしかた	5
使用方法③ ふろ温度の調節方法	7
使用方法④ ふろ保温時間の変更方法	8
使用方法⑤ ふろ湯量(水位)の調節方法	9
使用方法⑥ チャイルドロックを設定するには	11
使用方法⑦ おいだきたいときは	12
使用方法⑧ おふろをぬるくするには	13
使用方法⑨ お湯をふやしたいときは	14
使用方法⑩ お好きな時間に湯はりする「予約運転」のしかた	15
使用方法⑪ シャワー・台所・洗面所などの給湯温度の調節	17
使用方法⑫ 給湯保温運転の使いかた(138-3009型のみ)	19
使用方法⑬ 浴室暖房をするには	22
使用方法⑭ 浴室暖房をふろ自動運転と連動するには	23
使用方法⑮ ゆらぎのシャワーの使いかた	25
使用方法⑯ インターホンの使いかた	27
使用方法⑰ 音声や操作音を変更するには	29
使用方法⑱ 呼び出し音量・メロディを変更するには	31
使用方法⑲ 「お好み」設定をするには	33
使用方法⑳ 省電力を設定するには	35
使用方法㉑ 暖房の運転音を下げるには	36
使用方法㉒ セルフクリーン機能を設定するには	37
使用方法㉓ 表示画面のコントラストを変更するには	38
使用方法㉔ 表示画面の明るさを変更するには	39
●故障!とお考えになる前に	40
●点検・お手入れのしかた	44
●アフターサービスについて	44

各部のなまえとはたらき (浴室リモコン)

■浴室リモコン

- 浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。(138-R303・138-3009型に付属)

通話スイッチ 通話ランプ (黄) 台所リモコンと通話するときに使います。通話中は通話ランプ (黄) が点灯します。(27ページ参照)	自動スイッチ 自動ランプ (赤) お風呂に湯はりをするときに押します。湯はり中は自動ランプ (赤) が点灯します。(5ページ参照)	おいだきスイッチ おいだきランプ (赤) お風呂のおいだきをしたいときに押します。おいだき中はおいだきランプ (赤) が点灯します。(12ページ参照)	運転スイッチ 運転ランプ (緑) お湯を使うときやお風呂に湯はりをするときは、「入」(表示画面・運転ランプ点灯)にします。もう一度押すと「切」になります。
---	--	--	--



表示画面 お湯の温度や運転状態、時刻などを表示します。	給湯温度スイッチ(選択スイッチ) 給湯温度を決めるときに使います。また、ふる温度・ふる湯量などの設定をするときに使います。	スピーカー ここから音声が出ます。
選択スイッチ ふる温度・ふる湯量などの設定をするときにまずこのスイッチを押します。	マイク 通話するときに使います。	お好みスイッチ 優先・予約などお好みスイッチに登録されている機能を入/切するときに使います。(33ページ参照)



スピーカー・マイクの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー・マイク部には水がかからないようにご注意ください。

・スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音や音声確かめてください。

■浴室リモコン表示画面のみかた

- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示を確認してください。表示しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。

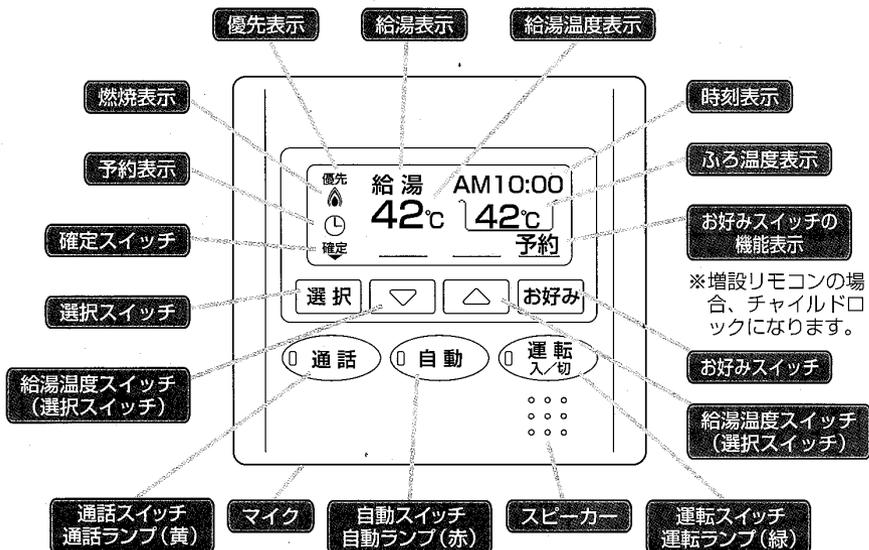
優先表示 この表示が出ている間は給湯温度が変更されません。	給湯表示 お湯の温度を60℃に設定した場合は「高温」と表示します。	給湯温度表示 給湯している温度のめやすを表示します。
燃焼表示 お湯の使用、お風呂のおいだき中または、暖房燃焼中に表示します。	時刻表示 現在時刻や予約時刻を表示します。	ふる温度表示 ふる温度のめやすを表示します。
予約表示 予約運転をしているときに表示します。	選択バー表示 選択画面で設定するときに表示します。給湯温度表示しているときは給湯温度が変更されます。	お好みスイッチの機能表示 お好みスイッチに登録されている機能を表示します。
確定表示 設定を確定するときに表示します。	表示画面 優先 給湯 AM10:00 42°C 42°C 優先 確定	

各部のなまえとはたらき (台所リモコン)

■台所リモコン(138-R303・138-3009型に付属)

■増設リモコン(138-3017型)

- 台所(増設リモコンは洗面所など)に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示を確認してください。表示しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



※スイッチ/表示の内容は基本的に浴室リモコンと同様です。



スピーカー・マイクの穴に水滴が入ると、音声が聴こえにくくなります。スピーカー・マイク部には水がかからないようにご注意ください。

・スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音や音声を確かめてください。

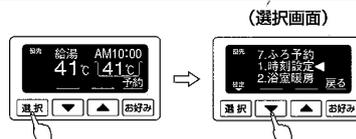
使用方法① 時計の合わせかた

●台所リモコンで操作します。(浴室・増設リモコンにはこの機能がありません)

- 1 **⓪(燃焼)**スイッチを押し、表示画面を表示させます。同時に運転ランプ(緑)が点灯します。



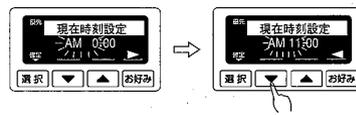
- 2 **選択**スイッチを押しして選択画面にします。次に**▼****▲**スイッチを押し、時刻設定を<マークに合わせます。このとき「時刻が変更できません」とお知らせします。



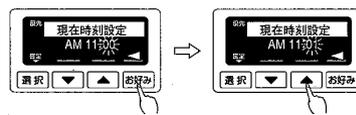
- 3 再度**選択**スイッチを押しします。このとき**確定**表示が点滅してお知らせします。



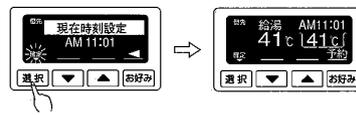
- 4 表示画面が切り替わり、「時」部分が点滅します。**▼****▲**スイッチ*を押しして現在の「時」を合わせます。



- 5 **好み**スイッチを押し、点滅部分を「分」へ移動します。**▼****▲**スイッチ*を押しして「分」を合わせます。
*押し続けると、連続的に数字が変わります。表示させたい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。



- 6 **選択**スイッチを押すと、「設定されました」とお知らせして、操作が完了します。このとき**燃焼**表示が点滅し、「よろしければ選択スイッチを押ししてください」とお知らせします。
※現在時刻設定をすると、他のリモコンにも自動的に表示されます。



・AMとPMを間違えないようにご注意ください。
・電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には---の表示に戻ります。再度時刻を合わせてください。

使用方法② 自動運転のしかた

●浴室リモコン・台所リモコン・増設リモコンのいずれでも操作できます。

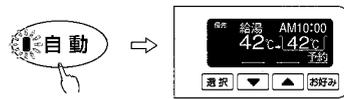
1 浴槽に排水栓とフタをします。



2 (自動)スイッチを押し、表示画面を表示させます。(同時に運転ランプ(緑)が点灯します)



3 (自動)スイッチを押します。
「湯はりします」と音声流れ、自動スイッチのランプが光って浴槽へ湯はりを開始します。
このとき表示画面には、ふろ温度とふろ湯量が約10秒間表示されます。

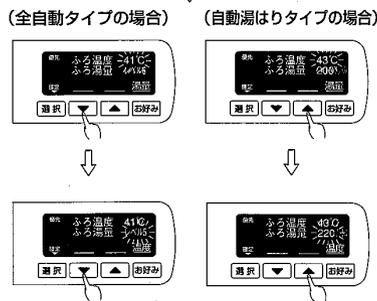


- ふろ温度を変更したいときは、▼▲スイッチで希望の温度に変更します。
- ふろ湯量を変更したいときは、お好みスイッチを押して表示画面を切り替え、▼▲スイッチで希望の湯量に変更します。

※湯はり約5分前にメロディとともに「残り、およそ5分でお風呂が沸きます」と音声流れ、湯はりが完了すると沸き上げメロディとともに「お風呂が沸きました」とお知らせします。

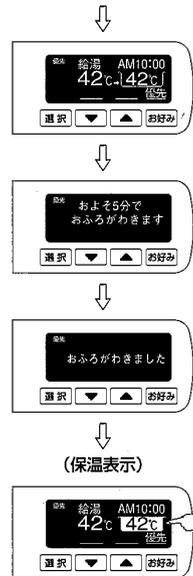
また、表示画面には次ページのような保温の表示が出ます。

※保温の表示が出ている間は、お湯の温度が下がると自動的(注)においだし、全自動タイプはお湯が減ると自動的にたし湯します。この保温時間は8ページの保温時間スイッチで決めます。



(注) ふろ設定温度などによって異なりますが、約10～40分ごとにふろ温度をチェックして、設定温度より低くなっていれば自動的においだきます。

- 保温時間が終了すると保温の表示が消え、(自動)スイッチのランプ(赤)も消えます。保温を途中で止めたいときは、(自動)スイッチを押して(自動)スイッチのランプを消灯させてください。
- ※湯はり運転中に給湯(シャワー)を使用すると湯はりが中断され、給湯栓からはふる設定温度のお湯が出ます。お湯を使い終わると湯はり運転を再開します。(配管条件によって異なります)
- 保温の表示が出ている間にぬるく感じたときは、(おいだし)スイッチ(12ページ参照)を押すか、ふる温度変更画面に切り替えて▲を押してふる設定温度を上げてください。(7ページ参照)



●前日の残り湯を沸かし直す場合、(自動)スイッチを使うと湯量がおろし、お湯があふれることがあります。残り湯の量があるときの沸かし直しは、おいだしスイッチ(12ページ参照)をお使いください。

●残り湯で循環アダプターがかかっている場合、残り湯の分だけ水位が高くなり、お湯があふれる場合があります。(自動湯はりタイプ)

●原形など給水温室が深い場合、水はり後「お風呂が沸きました」とお知らせしてから沸き上げ運転を行うことがあります。

●残り湯で循環アダプターがかかっている場合、水位が多少バラツキます。(自動湯はりタイプ)

●特に残り湯の温度がふる設定温度に近いときは、約18リットルだけ湯はつし、設定した量になりません。(注)残り湯があるときに自動運転した場合は、残り5分前のお知らせはしません。

●自動湯はり中には循環アダプターから泡が出てくる場合があります。また、全自動タイプでは、入浴後「入」スイッチが「入」のときに浴槽の排水栓を抜くとセルフクリーニング運転(37ページ参照)が働きます。

- 湯はり中に給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れたり入浴したりすると、お湯があふれることがあります。自動運転の湯はり中は、他の給湯栓から浴槽にお湯(水)を入れないでください。
- 浴槽の残り湯を排水するときは、自動スイッチ(赤)が消灯していることを確認してから行ってください。
- 自動スイッチの「入」「切」を何度も繰り返さないでください。お湯があふれることがあります。
- 保温中にお湯をもっとふやしたい場合は、たし湯スイッチ(14ページ参照)を押してください。約20リットルの湯をたします。



使用方法③ ふろ温度の調節方法

●浴室リモコン・台所リモコン・増設リモコンのいずれでも操作できます。

1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は、**（運転）**スイッチを押します。



2 **選択**スイッチを押して選択画面を表示させます。次に**（下）****（上）**スイッチを押して、ふろ温度を<マークに合わせます。このとき『ふろ温度が変更できます』とお知らせします。（お買い上げの際は42℃に設定してあります）
●増設リモコンの場合は、2の操作は不要です。



↓
（選択画面）



3 再度**選択**スイッチを押します。このとき**確定**表示が点滅してお知らせします。表示画面が切り替ったら**（下）****（上）**スイッチを押して希望の温度に変更します。



4 再度**選択**スイッチを押すと、『設定されました』とお知らせして設定が完了します。このとき**電燈**表示が点滅し、『よろしければ選択スイッチを押してください』とお知らせします。
●台所（増設）リモコンでふろ温度を変更した場合、浴室リモコンで『ふろ温度が変更されました』とお知らせします。



使用方法④ ふろ保温時間の変更方法

●浴室リモコン・台所リモコン・増設リモコンのいずれでも操作できます。

1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は、**（運転）**スイッチを押します。



2 **選択**スイッチを押して選択画面を表示させます。次に**（下）****（上）**スイッチを押して、各種設定を<マークに合わせます。このとき『設定が変更できます』とお知らせします。
●増設リモコンの場合は、2の操作は不要です。



3 **選択**スイッチを押します。浴室・台所リモコンの場合は、このとき**確定**表示が点滅してお知らせします。
●表示画面が切り替ったら**（下）****（上）**スイッチを押して、ふろ保温時間を<マークに合わせます。このとき『ふろ保温時間を変更できます』とお知らせします。

（浴室・台所リモコン）



（増設リモコン）



4 再度**選択**スイッチを押します。このとき**確定**表示が点滅してお知らせします。表示画面が切り替ったら**（下）****（上）**スイッチを押して希望のふろ保温時間に変更します。（ふろ保温時間は0・1・2・4・6・8時間の中から選択してください）



5 再度**選択**スイッチを押すと、『設定されました』とお知らせして設定が完了します。このとき**電燈**表示が点滅し、『よろしければ選択スイッチを押してください』とお知らせします。



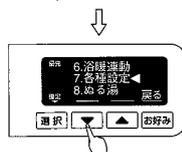
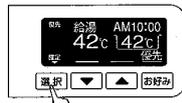
使用方法⑤ ふろ湯量(水位)の調節方法

●浴室リモコン・台所リモコンのどちらでも操作できます。

1 表示画面が点灯していることを確認します。点灯していない場合は(電源)スイッチを押します。

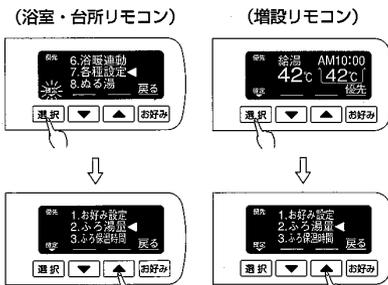


2 [選択]スイッチを押して選択画面を表示させます。次に(下) (上)スイッチを押して、各種設定を◁マークに合わせます。このとき『設定が変更できます』とお知らせします。

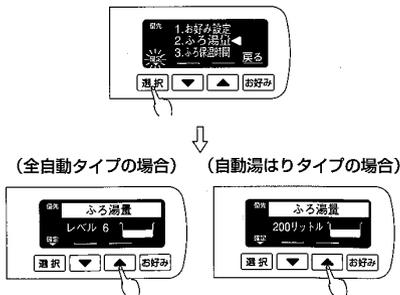


●増設リモコンの場合は、2の操作は不要です。

3 [選択]スイッチを押します。浴室・台所リモコンの場合は、このとき(電源)表示が点滅してお知らせします。表示画面が切り替ったら、(下) (上)スイッチを押して、ふろ湯量を◁マークに合わせます。※このとき『ふろ湯量に変更できます』とお知らせします。

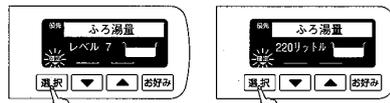


4 再度[選択]スイッチを押します。このとき(電源)表示が点滅してお知らせします。表示画面が切り替ったら、(下) (上)スイッチを押して希望の湯量に変更します。



5 再度[選択]スイッチを押すと、『設定されました』とお知らせして設定が完了します。このとき(電源)表示が点滅し『よろしければ選択スイッチを押してください』とお知らせします。●増設リモコンの場合は、2の操作は不要です。

(全自動タイプの場合) (自動湯はりタイプの場合)



■自動湯はりタイプと全自動タイプでは表示が異なります。それぞれ次のようになっています。

自動湯はりタイプの場合

※自動湯はりタイプでいう湯量とは、浴槽に湯はりするお湯のめやすの量をいいます。※はじめて電源を「入」にしたとき、湯量は約200リットルになっています。このとき水位表示は下から6番目で示されます。

●(上)を押すたびに水位表示は1目盛ずつ上がり、湯量は右表のようにふえていきます。このとき、上がるメロディーでお知らせします。ただし、お子様のイタズラなどを防止するため、400リットルや990リットルに設定するときには、(上)スイッチを1秒以上押し続けなければ設定できないようになります。また、400および990リットルに設定したとき水位表示は表示されません。

●湯量スイッチの(下)を押すたびに水位表示は1目盛ずつ下がり、湯量は上表のようにへっていきます。このとき、下がるメロディーでお知らせします。ただし、80リットルや60リットルに設定するときには(下)スイッチを1秒以上押し続けてください。

▲を押すとふえる
初期設定
▼を押すとへる

湯量 (リットル)	水位表示 (下から)
(990)	表示なし
(400)	表示なし
350	12
300	11
280	10
260	9
240	8
220	7
200	6
180	5
160	4
140	3
120	2
100	1
80	(1)
60	(1)

全自動タイプの場合

※全自動タイプでいう湯量(水位)とは、循環アダプターから何cm上まで湯はりするかというめやすをいいます。リモコンの水位表示との関係は下表の通りですが、浴槽の形状などによりバラつきますので、実際の水位とは異なります。

全自動タイプの水位のめやす		
浴槽	洋バス用設定	和バス用設定
浴槽 循環アダプター	水位表示 A寸法	水位表示 A寸法
	レベル12 29cm	レベル12 43cm
	レベル11 27cm	レベル11 40cm
	レベル10 25cm	レベル10 37cm
	レベル9 23cm	レベル9 34cm
	レベル8 21cm	レベル8 31cm
	レベル7 19cm	レベル7 28cm
	レベル6 17cm(標準)	レベル6 25cm(標準)
	レベル5 15cm	レベル5 22cm
	レベル4 13cm	レベル4 19cm
	レベル3 11cm	レベル3 16cm
	レベル2 9cm	レベル2 13cm
レベル1 7cm	レベル1 10cm	

※浴槽によっては高い水位に設定するとお湯があふれることがあります。
※初期設定(工場出荷時)は、洋バス用設定になっています。
※はじめて電源を「入」にしたとき、水位表示はレベル6になります。
●(上)を押すたびに水位表示は1目盛上がり、上がるメロディーでお知らせします。また、(下)を押すたびに1目盛下がり、下がるメロディーでお知らせします。

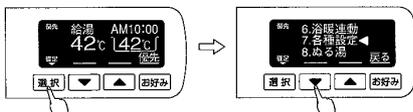
使用方法⑥ チャイルドロックを設定するには

- 各リモコン別々に設定することができます。
- チャイルドロックはお子様スイッチをむやみに操作しないよう、運転「入」状態でスイッチ操作を無効にする機能です。(インターホン機能は使用できます)

1 表示画面が点灯していることを確認します。点灯していない場合は「**運転**」スイッチを押します。



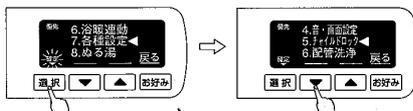
2 「**選択**」スイッチを押して選択画面を表示させます。次に「**▼**」「**▲**」スイッチを押して、各種設定を「**◀**」マークに合わせます。このとき「**設定が変更できます**」とお知らせします。



●増設リモコンの場合は、2の操作は不要です。

3 「**選択**」スイッチを押します。浴室・台所リモコンの場合は、このとき「**電圧**」表示が点滅してお知らせします。

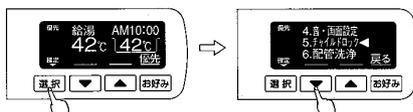
(浴室・台所リモコン)



表示画面が切り替わったら「**▼**」「**▲**」スイッチを押して、チャイルドロックを「**◀**」マークに合わせます。

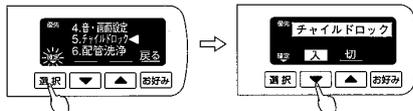
※このとき「**チャイルドロックの設定ができます**」とお知らせします。

(増設リモコン)



4 再度「**選択**」スイッチを押します。このとき「**電圧**」表示が点滅してお知らせします。

●画面が切り替ったら「**▼**」スイッチを押して「**入**」にします。



5 再度「**選択**」スイッチを押すと、「**設定されました**」とお知らせして設定が完了します。

このとき「**電圧**」表示が点滅し、「**よろしければ選択スイッチを押してください**」とお知らせします。

●チャイルドロックを解除するときは「**お好み**」スイッチを約2秒間押します。

※チャイルドロックは給湯温度が60℃のときには解除されません。「**入**」にできません)

※チャイルドロックをしていないリモコンで「**運転**」スイッチを「**切**」にしたときはチャイルドロックが解除されます。



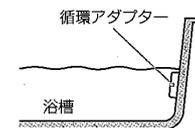
使用方法⑦ おいだきしたいときは

- 浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

1 表示画面が点灯していることを確認します。点灯していない場合は「**運転**」スイッチを押します。



2 浴槽に、循環アダプターの上までお湯(水)が入っていることを確認します。



3 「**おいだき**」スイッチを押します。

※「**おいだきします**」とお知らせするとともにおいだきスイッチのランプが光っておいだき(約6分間)を開始します。

●途中で止めたいときは、もう一度「**おいだき**」スイッチを押しておいだきスイッチのランプを消灯させてください。

●水から沸き上げる場合など、約6分経過しても設定温度にならない場合は、ふる設定温度までおいだきます。



(保温中以外)



(保温中)



おいだき運転時には、循環アダプターから泡が出てくる場合があります。また循環アダプターからはあつのお湯が出てきますので身体などに直接あてないようにしてください。

循環アダプターの上までお湯(水)が入っていないときにおいだきスイッチを押すと…

- ・自動湯はりタイプは浴槽に約6リットル湯はりしますが、おいだきスイッチは消灯しておいだき運転に入りません。
- ・全自動タイプは浴槽に約6リットル湯はりした後自動運転に切り替わり、おいだきスイッチのランプが消灯して自動スイッチのランプが光ります。この後は、5ページの自動運転と同じ動作(湯はり・保温)に入りますので、途中で止めたいときは自動スイッチを押してください。

使用方法⑧ お風呂をぬるくするには

●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は(運転)スイッチを押します。



2 [選択]スイッチを押して選択画面を表示させます。次に[▼] [▲]スイッチを押して、ぬる湯を<マークに合わせます。このとき、『さし水ができます』とお知らせします。



3 再度[選択]スイッチを押します。
このとき(ぬる湯)表示が点滅し、『よろしければ選択スイッチを押してください』とお知らせします。



※浴槽に約10リットル注水します。

(この機能は浴槽の残り湯の量に関係なく働きます)

※ぬる湯運転中は右図のぬる湯中表示をします。

●途中で止めたいときは[お好み]スイッチを押します。ぬる湯機能が止まり、ぬる湯中表示が消えます。

※ぬる湯運転が終わると、ぬる湯中表示が消えます。



- 給湯(シャワー)使用中は、ぬる湯運転は一時中断されます。
- ぬる湯運転中に給湯(シャワー)使用すると、ぬる湯運転は一時中断されます。このとき給湯栓からは水が出ることもあります。
- ぬる湯運転中、循環アダプターから泡が出る場合があります。

使用方法⑨ お湯をふやしたいときは

●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は(運転)スイッチを押します。



2 [選択]スイッチを押して選択画面を表示させます。次に[▼] [▲]を押して、たし湯を<マークに合わせます。このとき、『たし湯ができます』とお知らせします。



3 再度[選択]スイッチを押します。
このとき(ぬる湯)表示が点滅し、『よろしければ選択スイッチを押してください』とお知らせします。



※浴槽にふる設定温度のお湯約20リットルを湯はりします。

(この機能は浴槽の残り湯の量に関係なく働きます)

※たし湯運転中は右図のたし湯中表示と給湯燃焼表示をします。

●途中で止めたいときは[お好み]スイッチを押します。

たし湯機能が止まり、たし湯中表示と給湯燃焼表示が消えます。

※たし湯運転が終わると、たし湯中表示と給湯燃焼表示が消えます。



- 給湯(シャワー)使用中は、たし湯運転は一時中断されます。
- たし湯運転中に給湯(シャワー)使用すると、たし湯運転は一時中断されます。このとき給湯栓からはふる設定温度のお湯が出ることもあります。
- たし湯運転中、循環アダプターから泡が出る場合があります。

使用方法⑩ お好きな時間に湯はりする「予約運転」のしかた

- 台所リモコンで操作します。(浴室・増設リモコンにはこの機能がありません)
- 必ず現在時刻設定を行ってから操作してください。

1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は(運転)スイッチを押します。



2 選択スイッチを押して選択画面表示させます。次に(下) (上)を押して、ふろ予約を◁マークに合わせます。このとき「ふろ自動の予約ができます」とお知らせします。



3 再度選択スイッチを押します。
このとき「時刻が変更できます」とお知らせします。



4 表示画面が切り替わったら希望の湯はり完了時刻にセットします。セットの方法は、「4ページの時計の合わせ方の4・5」と同じ要領で行います。



5 再度選択スイッチを押します。
このとき(電圧)表示が点滅し「よろしければ選択スイッチを押してください」とお知らせします。
表示画面が切り替わったら(下)スイッチを押して予約を「入」にします。このとき(電圧)を表示します。



6 再度選択スイッチを押すと「予約されました」とお知らせして予約が完了します。
※予約を解除したいときは、左記の手順5で(上)スイッチを押して「切」にし(電圧)表示を消してください。



(予約を解除する場合)



7 浴槽に排水栓とフタをします。
※運転スイッチは「切」にしないでください。予約運転がキャンセルされ(電圧)表示が消えます。毎日同じ時刻におふろ沸かしをする場合は、前ページの4の手順は不要です。



浴槽の排水栓がしっかりと閉められているか確認してください。
フタも忘れずに!



・予約運転の予約時刻は、現在時刻より30分以降に設定してください。30分以内になると、浴槽が大きいときや機器への給水圧が低いときなどに、予約時刻になってもおふろへの湯はりが完了しないことがあります。

8 湯はり完了の約5分前には「残りおよそ5分でおふろが沸きます」とお知らせします。
(注) 残り湯があるときに予約運転をした場合、完了5分前のお知らせはしません。



※湯はりが完了して予約した時刻になるとメロディが鳴り、音声で「おふろが沸きました」とお知らせします。このとき表示画面には、右図のような表示が出て保温運転に入ります。
※4で決めた予約時間は運転スイッチを「切」にしても機器が記憶しています。予約時間を確認したいときは、1～6(4は不要です)の手順で行ってください。

(注) 予約運転の場合は、予約時刻の30分前から湯はり運転を開始します。したがって、給水圧・給水温などの条件によっては湯はり完了時刻が設定時刻に対して多少前後することもあります。異常ではありません。

使用方法⑪ シャワー・台所・洗面所などの給湯温度の調節

●浴室リモコン・台所リモコン・増設リモコンのいずれでも操作できます。

1 表示画面が点灯していることを確認します。点灯していない場合は①(運転)スイッチを押します。運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示(青色)が点灯します。



2 給湯温度の設定をします。



※37℃から60℃まで上記の14段階に設定できます。温度は表示画面に表示されます。

右図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。

- ▲を押すと上がるメロディーと共に「あつく」とお知らせします。
- ▼を押すと下がるメロディーと共に「ぬるく」とお知らせします。

※給湯設定温度を60℃にセットすると「あついお湯が出ます」とお知らせし、表示画面は右図のような高温表示をして注意を促します。

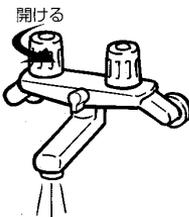
- スイッチを押し続けると45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを1回ずつ押してください。



3 給湯栓を開けばお湯が出ます。

※お湯を使っている間は、表示画面に右図のような燃焼表示をします。

※湯量を絞らずすぎると(毎分約2リットル以下にする)とバーナーの火が消えます。



- ・お買い上げの際には、お湯の温度を42℃に設定してあります。
- ・湯量が給湯能力以上の場合、リモコンの表示よりもぬるいお湯が出ることがありますので、湯量を絞ってお使いください。
- ・給水漏が高い場合は、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出ることがあります。
- ・湯はり中は、リモコンの表示とは異なる温度のお湯が出ることがあります。



警告

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。

※リモコンの運転スイッチが「切」の状態でも水を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

? 運転スイッチが「入」になっているのに給湯温度が調節できないときは?

給湯温度が調節できるのは、表示画面に「優先」の表示が出ているリモコンだけです。これはやけどなどの事故を防ぐため、[優先]表示をしていないリモコンで給湯温度スイッチを押すと、「給湯温度は変更できません」とお知らせします。



60℃時高温表示
「あついお湯が出ます」

- ・優先権を切り替えるには、[運転]スイッチを押して選択画面を表示させます。次に▼▲スイッチを押して優先を<マークに合わせます。このとき給湯温度設定の優先を切り替えます」とお知らせします。
- ・再度[運転]スイッチを1回押すたびに優先権が浴室リモコン→台所および増設リモコン→浴室リモコン...と交互に切り替わります。このとき「優先」表示が点滅し「よろしければ選択スイッチを押してください」とお知らせします。なお、優先権の切り替えは浴室リモコンで行います。



使用方法¹² 給湯保温運転の使いかた(138-3009型のみ)

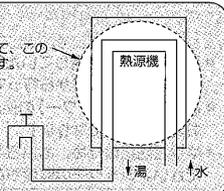
Q.「給湯保温運転」とは何？

A. 機器内の水をあらかじめ加熱することで、お湯が出てくるまでの時間を短くする機能です。(ただし配管の中の水は保温しません) お湯を出していないときでも点火して本体内のお湯を暖めて保温し、給湯栓を開けたとき早めにお湯が出るようにします。

Q. 給湯保温機能を使っても損しないの？

A. 早くお湯が出てくるので、お湯が出るまでに使うガス量も捨てる水の量も少なく、損にはなりません。

ときどき燃焼して、この部分を保温します。

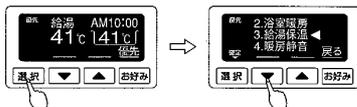


台所リモコンで操作します。(浴室・増設リモコンにはこの機能はありません)

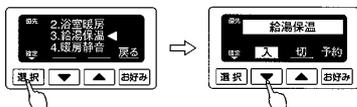
1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は「**運転**」スイッチを押します。



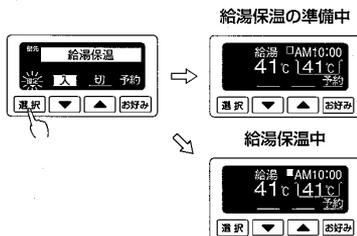
2 **選択** スwitchを押して選択画面を表示させます。
次に「**▼**」「**▲**」Switchを押して、給湯保温を「**▼**」マークに合わせます。
このとき「給湯保温または給湯保温の予約ができます」とお知らせします。



3 再度 **選択** スwitchを押します。このとき **優先** 表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替ったら「**▼**」Switchを押して「**入**」にします。



4 再度 **選択** スwitchを押すと、「給湯保温を開始します」とお知らせします。
このとき **優先** 表示が点滅し、「よろしければ選択Switchを押してください」とお知らせします。

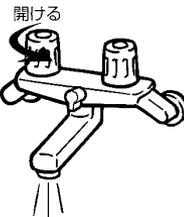


※給湯保温表示が■のときは、給湯保温運転中であることを示し、給湯保温「切」のときに比べてお湯の温度が早く安定します。

※給湯保温表示は、1時間以上お湯を使わなかった場合自動的に□になり、給湯保温燃焼を行わない待機状態となります。

●給湯保温運転を中止したいときは、上記の手順3で「**▲**」Switchを押して「切」にしてください。

5 給湯栓を開けばお湯が出ます。



Q. 給湯保温運転の上手な使い方はありますか？

A. ① 断一階にお湯を使う場合には、予約運転が便利です。寝る前にスイッチを「切」にしても、朝には自動的に給湯保温運転を開始します。給湯保温運転の予約のしかたは次のページをご覧ください。

② 寝る前や外出されるときや長時間お湯を使わないときには、給湯保温スイッチを「切」にしてください。約1時間お湯を使わなければ、給湯保温燃焼を行わない待機状態になりますが、ご使用されない時間帯には給湯保温運転を「切」にした方が無駄が少なくなります。

Q. 給湯保温機能を使っても、最初に水が出るけど？

A. 給湯配管の中の水は保温できないので、その水が出るためです。

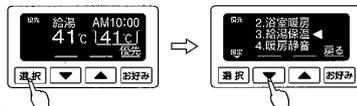
給湯保温運転を予約しておくことができます。

給湯保温スイッチを押さなくても、毎日同じ時刻に給湯保温の運転を行う便利な機能です。
現在時刻を設定しておかないと、給湯保温運転の予約はできません。
時計の合わせかたは4ページをご覧ください。

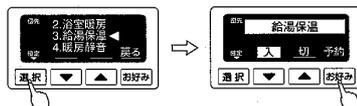
1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は「**運転**」Switchを押します。



2 **選択** スwitchを押して選択画面を表示させます。
次に「**▼**」「**▲**」Switchを押して、給湯保温を「**▼**」マークに合わせます。
このとき「給湯保温または給湯保温の予約ができます」とお知らせします。



3 再度 **選択** スwitchを押します。このとき **優先** 表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替ったら **お好み** Switchを押して予約画面にします。



4 表示画面が切り替わったら希望の予約時刻にセットします。セットの方法は、「4ページの時計の合わせ方の4・5」と同じ要領で行います。



使用方法⑫ 給湯保温運転の使いかた

- 5 再度 [選択] スイッチを押します。
このとき 表示が点滅し「よろしければ選択スイッチを押してください」とお知らせします。
表示画面が切り替ったら [▼] スイッチを押して予約を「入」にします。



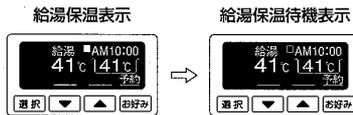
- 6 再度 [選択] スイッチを押すと「予約されました」とお知らせして予約が完了します。
※予約を解除したいときは、上記の手順5で [▲] スイッチを押して「切」にしてください。



(予約を解除する場合)



※あとは5でセットした時刻の1分前になると自動的に給湯保温運転に入り、下記給湯保温表示になります。(その後約1時間以上お湯を使わなかった場合、自動的に給湯保温燃焼を行わない待機状態となり、下記給湯保温待機表示になります)



- 4、5で決めた予約時刻と予約「入」は、運転スイッチを「切」にしても機器が記憶しており、翌日も予約時間になるとそのまま「給湯保温運転」に入ります。ただし、給湯保温「入」で25時間以上給湯を使わないと「人がいない」と判断し、「給湯保温の準備中」になります。
- 予約時刻を確認したいときは、手順1～4の操作をしてください。約20秒間予約時刻を表示してから現在時刻に戻ります。
- 給湯保温設定は、「入」の状態運転スイッチを「切」にすると自動的に「切」になり、再び運転スイッチを「入」にすると自動的に「入」になります。
- 給湯保温の予約は、運転スイッチの「入」「切」に関係なく働きます。(給湯保温の予約を「入」にすると毎日同じ時間に給湯保温を開始します)
- 暖房燃焼時には、給湯保温の性能が十分にでないことがあります。

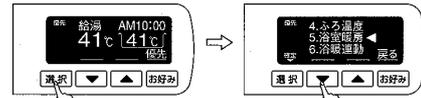
使用方法⑬ 浴室暖房をするには

- 浴室リモコン・台所リモコン・増設リモコンのいずれでも操作できます。
- 浴室暖房運転には、システムに対応した給湯暖房用熱源機と浴室暖房乾燥機が必要です。

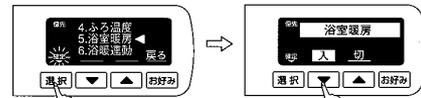
- 1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は (電灯) スイッチを押します。



- 2 [選択] スイッチを押して選択画面を表示させます。次に [▼] [▲] スイッチを押して、浴室暖房を◀マークに合わせます。
このとき「浴室暖房ができます」とお知らせします。



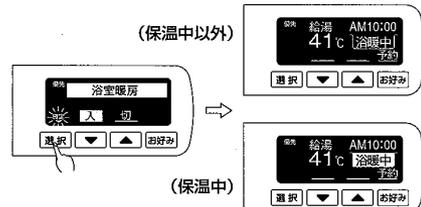
- 3 再度 [選択] スイッチを押します。このとき 表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替ったら [▼] スイッチを押して「入」にします。
※浴室暖房乾燥機がない場合「入」にできません。



- ・運転開始は入浴される約30分前から行ってください。
- ・浴室暖房時間は、浴室の種類や大きさ・気温や湿度によって異なります。浴室暖房乾燥機のリモコンで設定調整してください。

浴室暖房運転とは
冬期の一番冷えるように浴室が冷えているとき、入浴前に予備暖房をしておく、温風によって浴室を暖め、入浴時に感じる肌寒さをやわらげられます。

- 4 浴室暖房スイッチが「入」のときは、台所リモコンには右図の浴暖中表示をします。
※予備暖房運転には、システムに対応した給湯暖房用熱源機と浴室暖房乾燥機が必要です。



■浴室暖房乾燥機の温度調節は？

- ・このリモコンでは浴室暖房乾燥機の暖房運転の「入」「切」のみ行うことができます。温度調節その他の設定は、浴室暖房機のリモコンで行ってください。
- ・このリモコンで浴室暖房乾燥機の暖房運転を「入」にした場合、ワイヤレスタイプの浴室暖房乾燥機のリモコンには何も表示されず「切」のままになっています。温度調節などを行いたい場合は、浴室暖房乾燥機のリモコンの運転スイッチも「入」にしてから行ってください。

■浴室暖房をやめたいときは？

- ・前ページの3の画面を表示させ、 [▲] スイッチを押して「切」にします。
※浴室暖房の「入」「切」はリモコンの (電灯) スイッチの「入」「切」によって変わることはありません。



使用方法⑭ 浴室暖房をふる 自動運転と連動するには

- 浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)
- 連動運転には、システムに対応した給湯暖房用熱源機と浴室暖房乾燥機が必要です。

1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は「**運転**」スイッチを押します。



2 「**選択**」スイッチを押して選択画面を表示させます。次に「**▼**」「**▲**」スイッチを押して、浴暖連動を「**◀**」マークに合わせます。
このとき、「**ふる自動と浴室暖房の連動が設定できます**」とお知らせします。



3 再度「**選択**」スイッチを押します。このとき「**暖房**」表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替ったら「**▼**」スイッチを押して「**入**」にします。



4 再度「**選択**」スイッチを押すと、「**設定されました**」とお知らせして設定が完了します。
このとき「**暖房**」表示が点滅し、「**よろしければ選択スイッチを押してください**」とお知らせします。
浴室リモコンの表示画面に、右図のような「**連動**」表示が点灯します。これで連動運転の準備ができました。
※給湯温度が60℃設定のときには「**連動**」の文字は表示されません。
※浴室暖房をふる自動運転と連動するには、システムに対応した給湯暖房用熱源機と浴室暖房乾燥機が必要です。
※連動スイッチの設定は、リモコンの運転スイッチの「**入**」「**切**」によって変わることはありません。



5 「**自動**」スイッチを押します。
自動スイッチを押すと、音声で「**湯はりします**」とお知らせして自動スイッチのランプが赤く光り、浴槽に湯はりを始めると同時に浴室暖房機も運転を開始します。このとき台所リモコンの表示画面には右図の表示が出ます。
※浴室暖房運転は自動運転終了(自動スイッチのランプ消灯)と同時にまたは浴室暖房機のリモコンで設定された時間が経過するとともに終了します。自動運転の時間は保温時間スイッチで決まります。



お願い 浴室暖房機の暖房時間の変更については、浴室暖房機の取扱説明書をご覧ください。

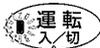
※毎回連動運転を行う場合は、1・5の操作だけで結構です。

お風呂を沸かすときは、浴槽に排水栓とフタをしてから、次ページの5の操作を行ってください。
(次ページの5の操作は台所リモコン・増設リモコンでも行えます)

使用方法¹⁵ ゆらぎのシャワーの使いかた

●浴室リモコンで操作します。(台所・増設リモコンにはこの機能がありません)

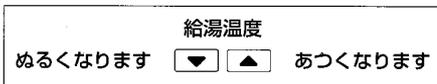
1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は(運転)スイッチを押します。



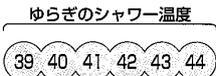
2 [選択] スイッチを押して選択画面を表示させます。次に[▼][▲] スイッチを押して、ゆらぎのシャワーを◀マークに合わせます。このとき「ゆらぎのシャワーができます」とお知らせします。



3 再度[選択] スイッチを押します。このとき(表示)表示が点滅し、「よろしければ選択スイッチを押してください」とお知らせします。表示画面にゆらぎのシャワー中表示が出ます。この表示は約15分で自動的に消えます。



※設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。



台所・増設リモコン表示画面



浴室リモコン表示画面



※給湯設定温度が上記以外のおときにゆらぎのシャワースイッチを押すと、設定温度が37℃・38℃のおときは39℃、45℃以上のときは44℃のゆらぎのシャワーになります。

警告

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、おふる(特にシャワー)の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - ・妊娠中の方
 - ・医者から入浴を禁じられている方
 - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - ・高血圧の方/体力の弱っている方/体調の悪い方

注意

- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
- サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。
なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください。

●ゆらぎのシャワーとは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ゆるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。



●湯あがりの様子が揃っているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯あがりの防止、全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざめ促進にも有効です。

4 シャワー栓を開くとゆらぎのシャワーが楽しめます。このとき表示画面に(表示)表示をします。ゆらぎのシャワーは連続15分使用すると自動的にキャンセルされ、その後は3で設定した温度のお湯が出ます。またシャワー栓を閉めるとゆらぎのシャワーは自動的に終了し表示画面のゆらぎの表示が消えます。
※ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。



使用方法⑬ インターホンの使いかた

- 浴室リモコンと台所リモコンまたは浴室リモコンと増設リモコンで通話できます。ただし、台所リモコンと増設リモコン間での通話はできません。
- 運転スイッチの入/切に関係なく通話できます。

1 リモコンの(通話)スイッチを押します。(通話)スイッチのランプが点灯して表示画面が切り替ります。さらに「メロディ」が流れて相手を呼び出します。



2 呼び出し音(メロディ)が鳴ってからゆっくりマイクに向かって話をしてください。また、電話と同じように、同時に相手の話を聞くことができます。



増設リモコン設置の場合

3 浴室リモコンでは(お好み)スイッチを押すと通話の相手を台所リモコン ↔ 増設リモコンと切り替えることができます。台所リモコンで通話中には増設リモコンの通話スイッチのランプが、また、増設リモコンで通話中には台所リモコンの通話スイッチのランプが点滅します。通話スイッチのランプが点滅しているリモコンで通話するときは(通話)スイッチを押します。通話スイッチのランプが点滅から点灯にかわったら、ゆっくりマイクに向かって話をしてください。



(浴室リモコンのみ)

4 通話は(通話)スイッチを押してから約3分で終了します。途中で止めたいときは(通話)スイッチをもう一度押してランプを消灯させてください。

※(通話)スイッチのランプ消灯後約2秒以内に(通話)スイッチを押した場合、呼び出し音(メロディ)は鳴りませんが通話できる状態(ランプ点灯)になります。

5 通話中でも(音量)スイッチを押すことで音量を下図の3段階に変えることができます。



- ・通話の際は浴室または更衣所(台所)の扉を閉めてください。扉を開けた状態で通話すると、ハウリング(キーンという大きな音)が聴こえることがあります。
- ・シャワーや浴室暖房機をお使いの際は、騒音によってインターホンが聴こえにくくなりますので、一時シャワーなどの使用を中止してください。
- ・台所(増設)リモコンの周囲に換気扇などがあると、騒音で通話が聴こえにくくなりますので、一時換気扇などの使用を中止してください。
- ・通話の際はリモコンから約50cmはなれた距離で話してください。
- ・音量が過剰なため、音が小さいときは、リモコンに近づいて話してください。
- ・お風呂の自動運転やおいだしなどのいる運転中も通話できますが、通話スイッチのランプが点灯中のリモコンでは、この間の音声(お風呂が満ちました)やメロディー・操作確認音は出なくなります。
- ・通話中に運転スイッチなどを操作すると、スイッチを押した音が相手に聞こえることがあります。
- ・通話スイッチ(オレンジ)が点灯している間は、設定の変更はできません。
- ・使用環境によっては、通話音声に雑音が増えたり、通話音声が一時途切れることがありますが、これはリモコンの故障ではありません。

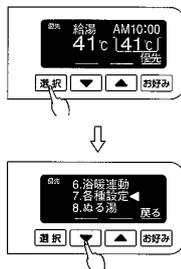
使用方法⑱ 音声や操作音を変更するには

●各リモコン別々に設定することができます。

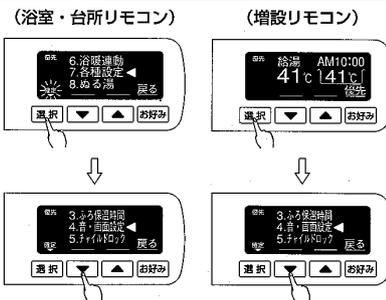
1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は(電源)スイッチを押します。



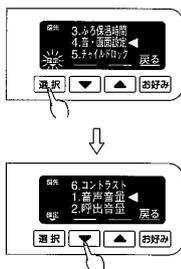
2 [選択]スイッチを押して選択画面を表示させます。次に[▼] [▲]スイッチを押して、各種設定を◀マークに合わせます。このとき『設定が変更できます』とお知らせします。
●増設リモコンの場合は、2の操作は不要です。



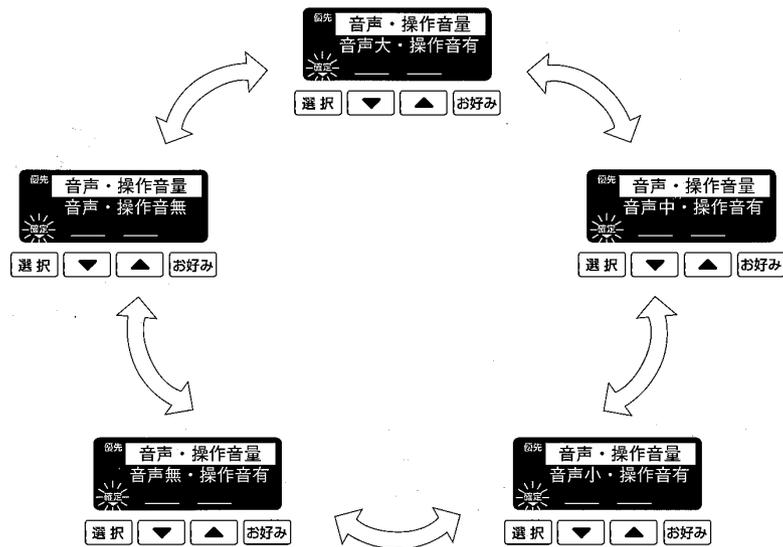
3 [選択]スイッチを押します。
浴室・台所リモコンの場合は、このとき電源表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替わったら[▼] [▲]スイッチを押して音・画面設定を◀マークと合わせます。このとき『設定が変更できます』とお知らせします。



4 再度[選択]スイッチを押します。
このとき電源表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替わったら[▼] [▲]スイッチを押して、音声音量を◀マークと合わせます。
このとき『音量が変更できます』とお知らせします。



5 再度[選択]スイッチを押します。
このとき電源表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替わったら[▼] [▲]スイッチで希望の音量に変更します。



6 再度[選択]スイッチを押すと『設定されました』とお知らせして設定が完了します。
このとき電源表示が点滅し、『よろしければ選択スイッチを押してください』とお知らせします。

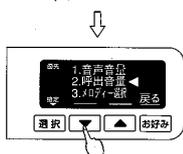
使用方法⑱ 呼び出し音量・メロディを変更するには

●各リモコン別々に設定することができます。

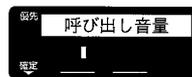
■インターホンの呼び出し音量を変更する場合

1~3 29ページの1~3と同様の操作を行います。
ただし、増設リモコンの場合は、2の操作は不要です。

4 再度[選択]スイッチを押します。
このとき **電燈** 表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替わったら **▼** **▲** スイッチを押して、呼出音量を◀マークに合わせます。
このとき「音量が変更できます」とお知らせします。



5 再度[選択]スイッチを押します。
表示画面が切り替わったら **▼** **▲** スイッチで希望の音量に変更します。
このとき **電燈** 表示が点滅してお知らせします。
※呼び出し音の選択中にメロディと下図の表示で大きさを知らせます。



音量小



標準



音量大



6 再度[選択]スイッチを押すと、「設定されました」とお知らせして設定が完了します。
このとき **電燈** 表示が点滅し、「よろしければ選択スイッチを押してください」とお知らせします。



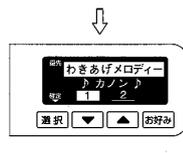
■沸き上げ完了時のメロディーを変更する場合

1~3 29ページの1~3と同様の操作を行います。
ただし、増設リモコンの場合は、2の操作は不要です。

4 再度[選択]スイッチを押します。
このとき **電燈** 表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替わったら **▼** **▲** スイッチを押して、メロディ選択を◀マークに合わせます。
このとき「メロディが変更できます」とお知らせします。



5 再度[選択]スイッチを押します。このとき **電燈** 表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替わったら **▼** **▲** スイッチで沸きあげ完了時のメロディを変更します。
工場出荷時はパッヘルベルの「カノン」に設定されていますが、ショパンの「華麗なる円舞曲」に変更することができます。



6 再度[選択]スイッチを押すと、「設定されました」とお知らせして設定が完了します。
このとき **電燈** 表示が点滅し、「よろしければ選択スイッチを押してください」とお知らせします。



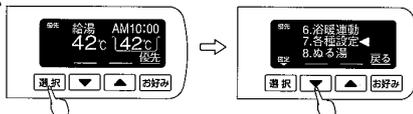
使用方法⑱ 「お好み」設定をするには

- 台所リモコン・浴室リモコン別々に設定することができます。
(増設リモコンではチャイルドロックのみ設定できます)
- お好み設定とはよく使う機能をお好みスイッチに登録でき、「お好み」スイッチを押すだけで登録した機能の入/切ができる便利な機能です。
ここでは「たし湯」(浴室リモコンのみ)を例にとって説明します。

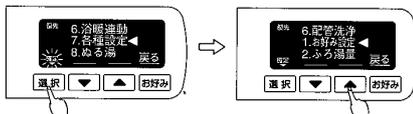
1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は「**運転**」スイッチを押します。



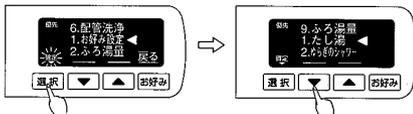
2 「**選択**」スイッチを押して選択画面を表示させます。次に「**▼**」「**▲**」スイッチを押して、各種設定を「**◀**」マークに合わせます。
このとき「**設定が変更できます**」とお知らせします。



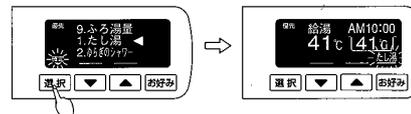
3 再度「**選択**」スイッチを押します。
このとき「**設定が変更できません**」とお知らせします。
●画面が切り替ったら「**▼**」「**▲**」スイッチを押して、お好み設定を「**◀**」マークに合わせます。
このとき「**スイッチの設定が変更できます**」とお知らせします。



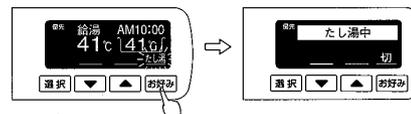
4 再度「**選択**」スイッチを押します。このとき「**設定が変更できません**」とお知らせします。
●画面が切り替ったら「**▼**」「**▲**」スイッチを押して、たし湯を「**◀**」マークに合わせます。



5 再度「**選択**」スイッチを押すと、「**設定されました**」とお知らせして設定が完了します。
このとき「**よろしければ選択スイッチを押してください**」とお知らせします。
※浴室リモコンと台所リモコンでは機能が異なりますのでご注意ください。



6 「**お好み**」スイッチを押すとたし湯を開始します。



お好み設定機能一覧

種類	機能 (赤字は工場出荷時の設定)
浴室リモコン	優先・たし湯・ぬる湯・ゆらぎのシャワー・浴室暖房・浴暖連動・ふる湯量・ふる温度・チャイルドロック
台所リモコン	ふる予約・暖房静音・浴室暖房・チャイルドロック・ふる湯量・ふる温度
増設リモコン	チャイルドロック

※機種によって設定できる機能が異なります。

使用方法⑳ 省電力を設定するには

- 各リモコン別々に設定することができます。
- 省電力とは、リモコンの電力消費を防ぐため、約10分間機器を使用しない状態で続けると自動的にバックライトを暗くする機能です。

1~3 29ページの1~3と同様の操作を行います。
ただし、増設リモコンの場合は、2の操作は不要です。

- 4** 再度**選択**スイッチを押します。
このとき **電圧** 表示が点滅してお知らせします。
- 表示画面が切り替わったら **▼** **▲** スイッチを押して、省電力を **◀**マークに合わせます。このとき「省電力の設定ができます」とお知らせします。



- 5** 再度**選択**スイッチを押します。
このとき **電圧** 表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替わったら **▼** スイッチを押して「入」にします。

- 6** 再度**選択**スイッチを押すと、「設定されました」とお知らせして設定が完了します。
このとき **電圧** 表示が点滅し、「よろしければ**選択**スイッチを押してください」とお知らせします。

- 設定を解除するときは上記手順の5で **▲** を押して「切」にしてください。

※機器を使用しない状態で約10分続けるとバックライトを暗くします。

- 再使用したり **選択** **▼** **▲** **お好み** スイッチを押すと、再びバックライトの明るさを設定の明るさにします。

- **0** **自動** **おいたまま** スイッチを押すと、バックライトの明るさを設定の明るさにするとともに「自動」"おいだき"の動作を開始します。

※給湯設定温度を60℃にすると、省電力の機能は動きません。

使用方法㉑ 暖房の運転音を下げるには

- 台所リモコンで操作します。

- 1** 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は **0** **電圧** スイッチを押します。



- 2** **選択** スイッチを押し、選択画面を表示させます。次に **▼** **▲** スイッチを押して、暖房静音を **◀**マークに合わせます。このとき「静音の設定ができます」とお知らせします。



- 3** 再度**選択**スイッチを押します。このとき **電圧** 表示が点滅してお知らせします。
●画面が切り替わったら **▼** スイッチを押して「入」にします。



- 4** 再度**選択**スイッチを押すと、「設定されました」とお知らせして設定が完了します。
このとき **電圧** 表示が点滅し、「よろしければ**選択**スイッチを押してください」とお知らせします。

- 設定を解除するときは上記手順の3で **▲** スイッチを押して「切」にします。

- 静音設定中は右図の **☾** 表示が出ます。

※通常、暖房開始時は最大能力運転となりますが、「静音」スイッチを「入」にすることで暖房能力を少し低下させて熱源機の運転音を下げることができます。ただし、暖房能力が低下したぶんだけ暖房の立ち上がりは悪くなります。

使用方法⑳ セルフクリーン機能を設定するには

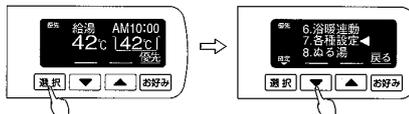
■おいだけ配管の「セルフクリーン機能」とは？(全自動タイプのみ)
リモコンの運転スイッチが「入」のときに自動スイッチを「切」で浴槽の排水栓を抜いてください。残り湯が循環アダプター付近まで減ると、循環アダプターから約5リットルのお湯が出て配管の汚れを洗い流します。ただしこの機能は、自動運転を行った後に自動スイッチが「切」の状態でお湯を排水したときしかはたらきません。
また、運転スイッチを「切」の状態でも残り湯を排水すると「セルフクリーン機能」ははたらきません。
自動スイッチを「切」にしてもしばらくポンプが回っています。浴槽の排水栓を抜くのはポンプ停止後(循環アダプターからお湯が出なくなってから)にしてください。

●どのリモコンでも操作できます。

1 表示画面が点灯していることを確認します。
点灯していない場合は(運転)スイッチを押します。



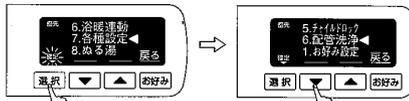
2 [選択]スイッチを押して選択画面を表示させます。次に[▼] [▲]スイッチを押して、各種設定を◀マークに合わせます。
このとき『設定が変更できます』とお知らせします。



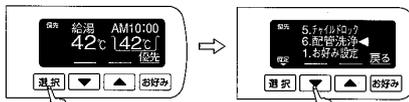
●増設リモコンの場合は、2の操作は不要です。

3 [選択]スイッチを押します。
浴室・台所リモコンの場合は、このとき電圧表示が点滅してお知らせします。
画面が切り替ったら[▼] [▲]スイッチを押して、配管洗浄を◀マークに合わせます。このとき『配管洗浄の設定ができます』とお知らせします。

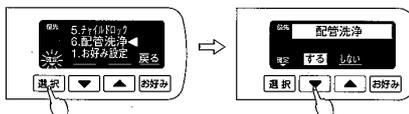
(浴室・台所リモコン)



(増設リモコン)



4 再度[選択]スイッチを押します。このとき電圧表示が点滅してお知らせします。
●画面が切り替わったら[▼]スイッチを押して「する」にします。



5 再度[選択]スイッチを押すと、『設定されました』とお知らせして設定が完了します。
このとき電圧表示が点滅し、『よろしければ選択スイッチを押してください』とお知らせします。
●設定を解除するときには上記手順の4で[▲]スイッチを押して「しない」にします。



使用方法㉓ 表示画面のコントラストを変更するには

●各リモコン別々に設定できます。

1~3 29ページの1~3と同様の操作を行います。
ただし、増設リモコンの場合は、2の操作は不要です。

4 再度[選択]スイッチを押します。
このとき電圧表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替わったら[▼] [▲]スイッチを押して、コントラストを◀マークに合わせます。
※このとき『コントラストが変更できます』とお知らせします。



5 再度[選択]スイッチを押します。このとき電圧表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替ったら[▼] [▲]スイッチを押して希望のコントラストに変更します。コントラストは9段階に設定できます。
表示画面の[]の本数が多いほど高コントラストになります。



標準(工場出荷時)

6 再度[選択]スイッチを押すと、『設定されました』とお知らせして設定が完了します。
このとき電圧表示が点滅し、『よろしければ選択スイッチを押してください』とお知らせします。

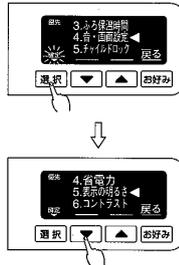


使用方法②④ 表示画面の明るさを変更するには

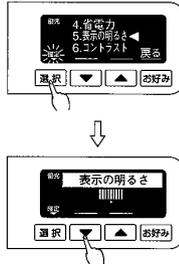
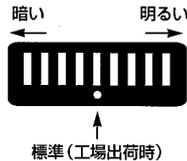
●各リモコン別々に設定することができます。

1~3 29ページの**1~3**と同様の操作を行います。
ただし、増設リモコンの場合は、**2**の操作は不要です。

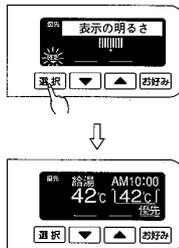
4 再度[選択]スイッチを押します。
このとき 設定表示が点滅してお知らせします。
表示画面が切り替わったら [▼] [▲] スイッチを押して、表示の明るさを◀マークに合わせます。
※このとき『表示の明るさが変更できます』とお知らせします。



5 再度[選択]スイッチを押します。このとき 設定表示が点滅してお知らせします。
●表示画面が切り替わったら [▼] [▲] スイッチを押して希望の明るさに変更します。明るさは9段階に設定できます。
表示画面の [] の本数が多いほど明るくなります。

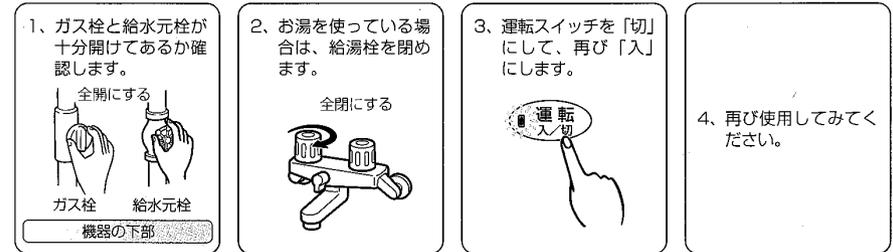


6 再度[選択]スイッチを押すと、『設定されました』とお知らせして設定が完了します。
このとき 設定表示が点滅し、『よろしければ選択スイッチを押してください』とお知らせします。



故障！とお考えになる前に

機器が故障すると表示画面に下図のような故障表示が点滅し、運転スイッチのランプも点滅します。故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。



●上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスまたは下記方法で表示される連絡先に修理を依頼してください。その際は表示されている故障表示をお知らせください。故障表示の詳細については熱源機に添付の取扱説明書をご覧ください。



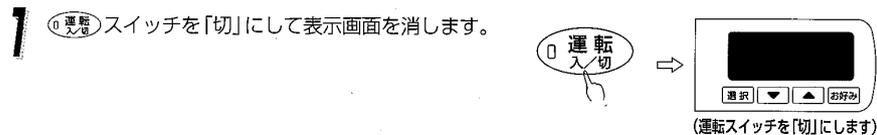
●表示画面に給湯温度などが表示されているときは [運転] スイッチを押してください。
●[お好み] スイッチを押すと登録されている連絡先の電話番号を表示します。続けて [お好み] スイッチを押すと熱源機の製造型式を表示します。



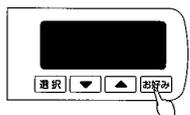
故障！とお考えになる前に

■連絡先および機種コードの表示方法

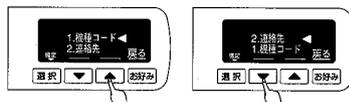
- 連絡先および機種コードは下記方法で表示させることもできます。



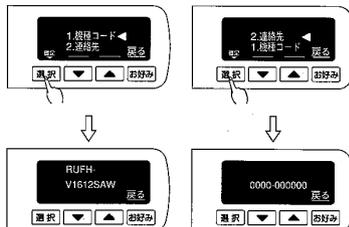
- 2 お好みスイッチを2秒以上押します。



- 3 機種コードまたは連絡先に<マークを合わせます。



- 4 選択スイッチを押します。



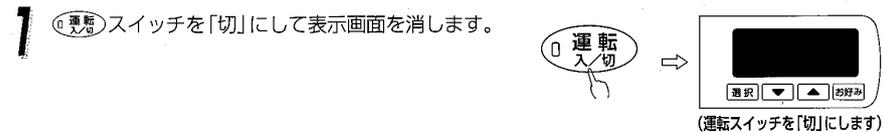
注) 機種コードは製造型式が表示されます。

注) 連絡先は入力されていない場合があります。

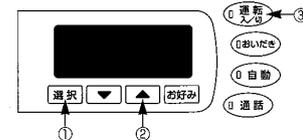
- 5 お好みスイッチを2回押すか(運転スイッチ)を押すと解除できます。また約10分で自動的に解除されます。

■連絡先の登録(変更)方法

- 連絡先は下記方法で登録(変更)することができます。各リモコン別々に設定できます。



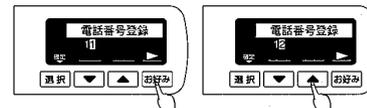
- 2 選択スイッチ・上向きスイッチ・(運転)スイッチの順に3つのスイッチを同時に押します。



- 3 表示画面が「電話番号登録」画面になりますので スwitchで先頭の数字を登録したい番号に変更します。



- 4 お好みスイッチを押して、次の数字が点滅したら、同様に(下向き)・(上向き)スイッチで数字を変更します。これを繰り返してすべての数字を変更します。



- ※登録できる桁数は12桁です。
それぞれの桁に0~9までの数字とー(ハイフン)および空白(無表示)を設定することができます。

- 5 すべての数字を変更したら スwitchを押します。『設定されました』という音声で登録が完了したことをお知らせします。



故障！とお考えになる前に

全自動タイプをお使いのお客様で増・改築などで浴槽を買い替えた場合や機器の設置場所を移動した場合は、新しい浴槽サイズなどを機器に記憶させる必要があります。下記手順に従って記憶内容の消去および自動運転の試運転を行ってください。

1 現在記憶している記憶内容を消去してください。

①運転スイッチが「切」のときに、リモコンの②自動スイッチを押しながら①運転スイッチを2秒以上押し続けてください。



●右図の表示が出れば、記憶内容の消去は完了です。

※電源プラグをコンセントから抜くだけでは、記憶内容の消去はできません。



2 浴槽の残り湯をすべて排水してください。

浴槽にお湯が残った状態で以下の操作を行うと、その後湯はり時間が長くなったり、低い水位設定時に機器が作動しないなどの不具合が生じることがあります。

3 排水栓をしっかりと閉めてください。

4 自動スイッチを押す（「入」にする）と自動湯はり開始されます。

運転中に浴槽には、給湯栓からお湯を入れしないでください。

運転中何回か停止しますが異常ではありません。

自動運転の働き(例)



試運転の終了まで20～30分かかります。

5 試運転が完了し、浴槽サイズと水位を記憶しました。

点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず熱源機の●ガス栓を閉め●電源プラグを抜き●機器が冷めてから行ってください。
- 熱源機のフロントカバーなどは決してはずさないでください。

■点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか？
 - 機器の外観に異常は見られませんか？
 - ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
- ※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

■お手入れ方法は

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、水に濡らしたやわらかな布をかたく絞り、軽く拭き取ってください。洗剤およびシンナー・ベンジンは使わないでください。



リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。機器の故障の原因となります。

アフターサービスについて

- アフターサービス・保証については、熱源機本体に準じます。
- 熱源機本体に保証書が入っています。必ず「販売店名・お買い上げ日」などが記入されていることを確認してください。
- 当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器やリモコンに故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に必ず応ずることを約束いたします。(詳細は保証書をご覧ください)
- 保証書を紛失されると、保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので、大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。